

## は じ め に

岐阜県博物館は昭和51年に開館以来、県民のニーズに応じた、生涯学習社会にふさわしい文化・教育施設として、施設設備や資料の充実を図ってきました。それと同時に、「心の豊かさ」を実感できる企画や学校教育活動にも有効に活用される事業と参加体験を重視した教育普及活動を推進してきました。

さて、当館は昨年度に引き続き、今年度の方針と重点を「顔の見える博物館を目指して」とし、一層県民に親しまれ、楽しんでいただける博物館となるよう、諸事業に取り組んでいます。特に、学校週5日制が定着し、学校、家庭、地域社会が一体となって子どもを見守り育てていく必要性が高まっている今日のような生涯学習社会においては、学校教育と生涯学習の基礎をつくる大切な場である博物館は、学校と十分連携を図りながら、学校教育活動を支援しなければならないと考えます。

当館の諸事業が、児童・生徒から高齢の方までどなたにとっても、歴史、民俗、動物、植物、地学などを学ぶ上での動機付けや参考となり、それが将来への学習に結び付けられたり、パソコン教室や自然観察会などの講座が、豊かな人間性を涵養する場になることを願っています。今後は、「博物館は社会教育施設ではあるが、学校教育の有力な施設」であることを博物館側と学校側が共に認識し、学校教育を支援していくと同時に「高齢化社会に対応した施設」として福祉施設などと連携を深めたいと考えています。

平成16年度の事業を振り返りますと、夏季特別展として「タイムトラベル 石器時代～大昔はどんな暮らしをしていたの?～」を、秋季特別展として「里山ミュージアム～ドングリころころオオタカびゅーん～」を開催しました。夏季の特別展「タイムトラベル 石器時代」では、岐阜県を中心に、石器時代（旧石器時代・縄文時代）の出土資料を展示しました。多くの資料と科学的な分析により得られた情報は、当時の生活の様子とともに、人びとの考え方や価値観を探る手がかりを与えてくれます。数万～数千年も昔の人びとのくらしと、その中にあった苦心や喜びに思いを馳せ、人間生活の原点を見つめ直す機会としました。秋季の特別展「里山ミュージアム」では、当館が位置する岐阜県百年公園という里山に生息する生き物を紹介し、併せて人と自然とのかかわりについて考える展示としました。私たちの生活は科学の発達によりずいぶん便利になりましたが、一方で地球温暖化など深刻な環境問題に直面しています。そんな中で「里山」は、人と自然とがほどよくバランスをとった共生の場として、その重要性が見直されています。里山にくらす生き物を通して、人が環境に及ぼす影響を再認識していただきました。

その他の企画展としては、2回の資料紹介展（「自然の宝庫、飛騨～植物研究者、長瀬・二村・奥原コレクション～」と「村のお医者さんの宝物～後藤家資料より～」）と、岐阜県図書館収蔵資料展示「古地図の世界―道中図―」、(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター主催の発掘速報展「いにしえの美濃と飛騨」、および、日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画「越前、もののふの時代～福井県立歴史博物館所蔵品紹介展～」を開催しました。また県民及び県ゆかりの方々の収集品や生涯学習の成果を展示公開するマイミュージアムギャラリーの展示は年間8回実施し、それぞれの企画展では多くの来館者に楽しんでいただけました。

資料収集については、自然関係では、風間辰夫鳥類コレクションの44点の鳥類標本、イクチオサウルス（魚竜）などのレプリカ、ディスコサウルスカス（中生代両生類）などの実物化石資料などを購入しました。人文関係では、「美濃彫鐔」、「尾州濃州国図」、そして「板垣退助君遭難之図」などを購入しました。

平成17年度の催しものでは、岐阜県の鉄道の変遷を紹介する夏季特別展「線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～」、水と大地との関係から自然の魅力を紹介する秋季特別展「『名水・温泉・名勝』展～水と大地のハーモニー～」、資料紹介展「ようこそ 昆虫の世界へ!」、資料紹介展「美濃ゆかりの赤羽刀」、岐阜県図書館収蔵資料展示「古地図の世界―城下町絵図―」、(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センターによる発掘速報展「いにしえの美濃と飛騨」などの企画展をはじめ、マイミュージアムギャラリーの展示、カルチャー講座、講演会、たのしい博物館、子どもクラブ、特別行事など、すばらしい催しものを数多く企画しています。折しも、平成17年4月1日から高校生以下の入館についてはすべて無料になり、さらに、東海北陸自動車道に続いて東海環状自動車道が開通したこともあり、広く県内の皆様に、より御利用していただきやすくなったと思います。

ここに平成16年度の事業記録と、平成17年度の事業計画の概要を紹介する館報28号を刊行しました。ご高覧いただき、ご指導賜りますようお願いいたします。

平成17年4月

岐阜県博物館長 下 畑 五 夫

# 目 次

はじめに	
I 博物館概要	
○設置目的	3
○基本的性格と方針	3
○沿革	4
○施設・設備	5
II 平成17年度 組織・運営	
○組織	7
○事業計画	7
III 平成16年度のあゆみ	
○職員	10
○日誌抄	11
○岐阜県博物館協議会	11
○実施事業の概要	12
○特別展	
□夏季特別展「タイムトラベル 石器時代」	13
□秋季特別展「里山ミュージアム」	14
○資料紹介展	
□資料紹介展1「自然の宝庫、飛騨」	15
□資料紹介展2「村のお医者さんの宝物」	16
○特別企画	
□日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画 「越前、もののふの時代」	17
○マイミュージアムギャラリー	18
○岐阜県図書館収蔵資料展示	20
○(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター 発掘速報展	21
○調査研究・資料収集活動	
□自然部門	22
□人文部門	24
□マイ・ミュージアム部門	26
○教育普及活動	28
○図書資料寄贈者芳名一覧	37
○利用状況	40
○博物館関係団体	41
IV 利用案内(平成17年度)	43

# I 博物館概要

## 〔設置目的〕

岐阜県の人文、自然両分野にわたる諸資料を収集、保管、調査研究、公開し、併せて、教育普及活動を行うことにより広く県民の学習の場となり、また文化財保護の精神の涵養に役立て、新しい教養と文化の発展に寄与することを目的とする。

## 〔基本的性格と方針〕

### 1 基本的性格

- ・ 岐阜県の人文（考古、歴史、民俗、美術工芸）、自然（動物、植物、地学）等に関する諸資料の収集保管、展示、調査研究及びそれらの活用を図る総合博物館とする。
- ・ 県内外の博物館及び相当施設との活発な交流を図るとともに、本県の中央博物館としての役割を果たす内容と設備を有する施設とする。
- ・ 学校や社会教育機関等との密接な連携を図り、利用者が楽しく学習することができ、未来への研究心と創造性を開発させるような生涯学習機関とする。
- ・ マルチメディアを活用し、「ハイパーハイビジョン風土記」を主とした地域情報や博物館資料などのデジタル化、情報の収集、加工及びインターネットによる情報発信を行い、情報化社会に対応した電子博物館を目指す。
- ・ 資料の収集及び保存並びに展示に関する専門的な調査研究を推進する。

### 2 基本方針

#### (1) 資料収集

県内の人文・自然等に関する資料を収集する。

資料は、実物を中心とするが、必要に応じて厳密な考証に基づく復元模型を含める。

購入の外、寄贈、寄託、借用等により収集する。

#### (2) 展示構成

展示は、常設展示と特別展示とする。

常設展示は、総合展示と課題展示とし、それぞれ人文、自然の2部門に分ける。総合展示は、誰にも親しめるよう平易な展示を心掛け、本県の歴史や社会、文化の概要と、自然環境の概要を理解しやすく展示する。課題展示は、内容において、前者よりやや高度なものとする。

特別展示は、特定の企画とテーマを設けて、展示をする。

展示は、(ア)生涯学習の場として、幅広い年齢層に親しめる展示、(イ)資料の単なる羅列ではなくス

トリー性のある展示、(ウ)各時代の特色やテーマの本質をとらえた展示、(エ)できる限り実物資料の展示をするが、更に、図表、模型等多種類の資料も活用した展示、(オ)資料にできる限り直接触れることのできる展示、(カ)視聴覚機器などを取り入れ、見る人に強く訴える展示、(キ)解説が明確で分かりやすい展示、とする。

展示室の主題と内容は次のとおりである。

#### ○人文展示室1（人文総合展示）

主題「郷土のあゆみ」－先史時代から近代、現代に至るまでの歴史の流れと、各時代の特色を分かりやすく展示する。

#### ○人文展示室2（人文課題展示）

主題「郷土の民俗と美術工芸」－特色ある郷土の民俗と美術工芸を部門別、時代別に展示する。

#### ○自然展示室1（自然総合展示）

主題「郷土の自然とおいたち」－郷土の自然の概要を生態的に分かりやすく展示する。

#### ○自然展示室2（自然課題展示）

主題「郷土のさまざまな自然」－特色ある自然物や事象をテーマ別に系統的に展示する。

#### ○特別展示室（特別展示）

特定の企画とテーマを設けて年に数回展示する。

### (3) 調査研究

- ・ 博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行う。
- ・ 博物館資料の保管及び展示等に関する技術的な研究を行う。

### (4) 教育普及活動

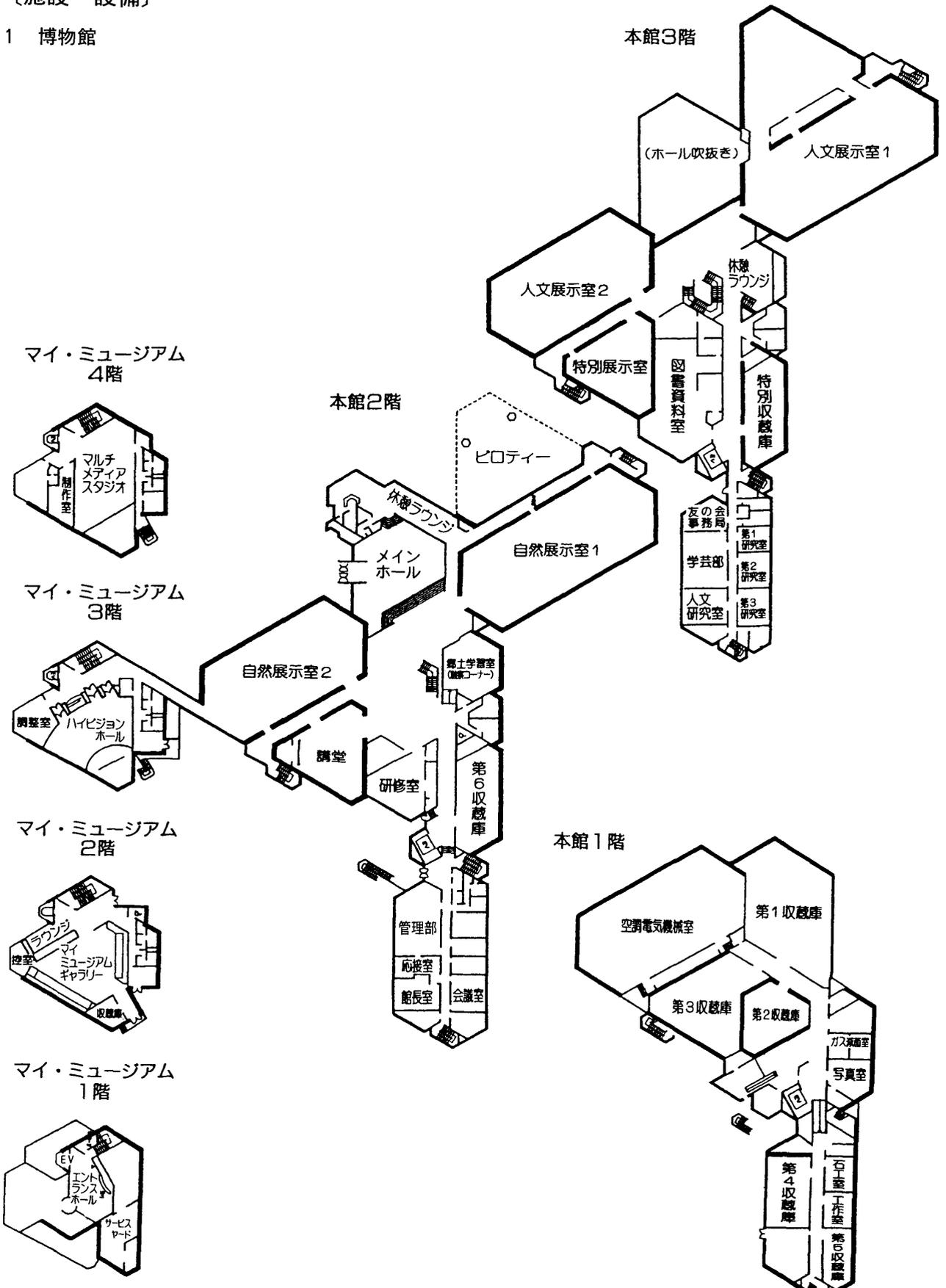
教育普及活動は県民との対話のツール(道具)である。博物館の特性とそれを生かした調査研究の成果を集約し、県民ニーズに即した教育普及活動の展開を図る。

〔沿革〕

		10月	特別展「飛驒の匠」 旧徳山村民家移築復元	7月	開館20周年記念展「恐竜のふるさとユタ」			
昭和46年	3月	岐阜県百年記念事業推進委員会において、博物館の建設を決定	昭和63年	1月	自然展示室Ⅰを改装			
	4月	教育委員会社会教育課に博物館準備担当を配置	4月	特別展示室ショーケース改修	8月	アメリカ合衆国ユタ州ブリガムヤング大学付属地球科学博物館と友好提携調印式挙行		
	6～9月	博物館懇談会を設ける	7月	中部未来博'88記念展「中山道一美濃十六宿一」	10月	飛騨美濃合併120周年記念展「岐阜県の明治維新」		
昭和47年	4月	博物館開設準備室を設置 展示委員会を設ける	10月	特別展「中生代の化石」 入館者120万人を突破	11月	飛騨美濃合併120周年記念「文化講演会」 講師 作家 阿川弘之氏 作家 山田智彦氏		
昭和48年	8月	起上式挙行	平成元年	4月	特別展「濃飛の古墳時代」			
昭和49年	3月	展示実施計画樹立	7月	特別展「ふるさと野鳥」				
	10月	定礎式	8月	16日恐竜足跡化石白川村で発見	平成9年	3月	ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」中山道編ソフト完成	
昭和50年	3月	展示工事着手	10月	特別展「移ろいゆく年中行事」	4月	特別展「花と鳥のリュージュンー江戸の学問と芸術一」		
	7月	本館建築竣工	11月	日本生命財団から図書「岐阜県博物館総合案内」4,000冊の寄贈を受ける	9月	特別展「葉草のふるさと伊吹」		
昭和51年	1月	展示工事完了	平成2年	4月	特別展「輪中と治水」	11月	入館者180万人を突破 棚橋賞受賞「岐阜県博物館「マイ・ミュージアム」一来るべき世紀の新しい博物館を目指して一」財団法人日本博物館協会表彰	
	4月	岐阜県博物館条例公布 岐阜県博物館設置 展示資料等製作完了	7月	特別展「白山の自然」 「恐竜足跡化石レプリカ除幕式グリーンアドベンチャー標識設置（自然観察のこみち）岐阜県博物館協議会に、「新しい時代・県民ニーズに対応できる博物館の在り方について」諮問	平成10年	3月	ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」飛騨街道・郡上街道編ソフト完成 アロサウルス骨格標本展示	
	5月	開館記念式典挙行 一般公開 「巨匠三人展」・「スポーツ栄光展」	10月	特別展「濃飛の伝説」	4月	ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」完成記念事業：風土記フォーラム「マルチメディアで調べる岐阜の魅力」		
	7月	皇太子・同妃殿下行啓	12月	岐阜県博物館協議会から中間答申	7月	特別展「つづつのかぶとむし」		
	8月	特別展「ふるさとの文楽」 入館者10万人を突破	平成3年	3月	岐阜県博物館案内標識を設置	9月	特別展「能面へのいざないー白山山麓から一」	
	10月	入館料徴収開始	4月	特別展「ふるさとの木の文化」	平成11年	7月	特別展「恐竜時代ーモンゴルと手取層群の恐竜たちー」 入館者190万人を突破	
昭和52年	5月	特別展「日本伝統工芸秀作展」 入館者20万人を突破	7月	特別展「ふるさとの哺乳動物」	9月	特別展「恐竜時代」入館者4万人突破		
	7月	特別展「郷土の化石展」	10月	置県120年・岐阜県児島姉妹県盟約20周年記念展「鹿兒島ーその自然と歴史一」	10月	特別展「水とまつりー古代人の祈りー」 特別陳列「円空展ー魂を木に刻んでー」 特別展「海を越えた明治ーヨーロッパが愛した焼き物の美ー」		
	11月	特別展「鉄斎」	11月	入館者140万人を突破	9月	特別展「すばらしき東濃の自然、再発見ー巨大ヒノキが見てきた生き物たちー」		
昭和53年	4月	入館者30万人を突破 特別展「濃飛の甲冑」	平成4年	3月	岐阜県博物館協議会から「新しい時代・県民ニーズに対応する博物館の在り方について」答申	11月	入館者200万人を突破	
	7月	特別展「世界のコガネムシ」	4月	特別展「飛驒のあけぼのー交流する縄文・古代人ー」	平成13年	7月	特別展「あのころいた鳥ーそういえばトキもおったげな一」	
	10月	特別展「能面と装束」	7月	特別展「恐竜王国・恐竜一謎とロマンー」	9月	特別展「七代目田中一郎と国貞、国芳ー芝居、錦絵、中山道一」		
昭和54年	4月	入館者40万人を突破 特別展「濃飛の先史時代」	10月	特別展「近世に輝く濃飛の群像」	11月	ハイビジョン静止画番組「石たちの動物園」（マイミュージアムギャラリー）		
	7月	特別展「世界の貝」	平成5年	3月	入館者150万人を突破	9月	特別展「タイムトラベル石器時代」 ～大昔はどんな暮らしをしていたの？～	
	10月	特別展「濃飛の文人」	4月	特別展「上と炎の芸術」	平成14年	2月	NEDO共同研究事業太陽光発電システム完成	
昭和55年	4月	特別展「宝暦治水と薩摩藩」	7月	特別展「恐竜王国・恐竜一謎とロマンー」	3月	パリアフリー対策事業小型モノレール（スロープカー）完成		
	5月	入館者50万人を突破	10月	特別展「近代に輝く濃飛の群像」	4月	特別展「温泉展ー湯の華からのメッセージ」		
	7月	特別展「化石の世界」	平成6年	1月	20日マイ・ミュージアム棟起工式	5月	入館者210万人を突破	
	10月	特別展「衰虫山人」	3月	大型ほ乳類足跡化石を展示	10月	特別展「中山道街道400年」		
昭和56年	4月	特別展「美濃の絵馬」	4月	特別展「川に生きるー水運と漁業ー」	平成15年	7月	特別展「昭和くらしの歩み」～30年代を中心に～	
	5月	入館者60万人を突破	8月	恐竜の歯等荘川村で発見	9月	特別展「野の幸・山の幸、岐阜」～発見！キノコと山菜、葉草の魅力～		
	7月	特別展「御岳山は生きている」	9月	特別展「美濃山地の自然」	10月	入館者220万人を突破		
	10月	特別展「ふるさとの美濃古陶」	10月	入館者160万人を突破	平成16年	7月	特別展「タイムトラベル石器時代」 ～大昔はどんな暮らしをしていたの？～	
昭和57年	4月	特別展「高賀山の信仰」 入館者70万人を突破	12月	ユタ州訪問（花フェスタ'95展示化石の借用、交流の推進）	9月	特別展「里山ミュージアム」 ～ドングリころころオオタカびゅーん～		
	7月	特別展「ふるさとの植物」	平成7年	3月	マイ・ミュージアム棟工事の完成			
	10月	特別展「東洋の貨幣」	4月	特別展「ひだ・みの紀行」美濃路編ソフト完成	3月	特別展「温泉展ー湯の華からのメッセージ」		
昭和58年	4月	特別展「岐阜県の考古遺物」	7月	特別展「岐阜の淡水魚」	4月	特別展「温泉展ー湯の華からのメッセージ」		
	5月	入館者80万人を突破	10月	花フェスタ'95にユタ州恐竜化石を展示	5月	入館者210万人を突破		
	7月	特別展「長良川」	11月	「ハイパーハイビジョン風土記」イメージミレーションソフトの完成	10月	特別展「中山道街道400年」		
	10月	特別展「郷土の生んだ先覚者」	平成8年	1月	20日マイ・ミュージアム棟起工式	平成15年	7月	特別展「昭和くらしの歩み」～30年代を中心に～
昭和59年	4月	特別展「濃飛の戦国武将」	3月	大型ほ乳類足跡化石を展示	9月	特別展「野の幸・山の幸、岐阜」～発見！キノコと山菜、葉草の魅力～		
	7月	特別展「ふるさとの昆虫」	4月	特別展「川に生きるー水運と漁業ー」	10月	入館者220万人を突破		
	8月	入館者90万人を突破	8月	恐竜の歯等荘川村で発見	平成16年	7月	特別展「タイムトラベル石器時代」 ～大昔はどんな暮らしをしていたの？～	
	10月	学習ビデオスタジオコーナー設置	9月	特別展「美濃山地の自然」	9月	特別展「里山ミュージアム」 ～ドングリころころオオタカびゅーん～		
昭和60年	4月	特別展「濃飛の縄文時代」	10月	入館者160万人を突破				
	7月	特別展「鉾物の世界」	12月	ユタ州訪問（花フェスタ'95展示化石の借用、交流の推進）				
	10月	特別展「美濃の刀剣」 入館者100万人を突破	平成9年	3月	岐阜県博物館協議会から「新しい時代・県民ニーズに対応する博物館の在り方について」答申			
	12月	自然展示室Ⅱを改装	4月	特別展「ひだ・みの紀行」美濃路編ソフト完成				
昭和61年	4月	特別展「徳山の四季とくらし」	7月	特別展「岐阜の淡水魚」				
	7月	特別展「奥飛驒の自然」	10月	花フェスタ'95にユタ州恐竜化石を展示				
	9月	人文展示室Ⅰを改装	11月	「ハイパーハイビジョン風土記」イメージミレーションソフトの完成				
	10月	開館10周年記念式典を挙行 開館10周年記念展「ふるさとの祭り」	平成10年	3月	岐阜県博物館案内標識を設置			
昭和62年	4月	特別展「飛驒の弥生時代」 入館者110万人を突破	4月	特別展「岐阜の淡水魚」				
	7月	特別展「外国から侵入した生きものたち」	7月	マイ・ミュージアム（マルチメディア情報センター）落成式典挙行 一般公開				
			8月	恐竜セミナーGIFU'95開催				
			10月	特別展「美濃・飛驒の古代史発掘ー律令国家の時代ー」				
				入定三百年記念「円空展」（名古屋市と共催）				
				県下第1号として「マルチメディア工房・ぎふ」開設				
				円空シンポジウム「世界における円空」				
			平成8年	5月	入館者170万人を突破			

〔施設・設備〕

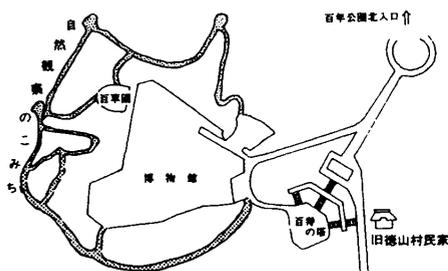
1 博物館



・主要室（名及び面積）

本館	室名	面積(㎡)	マイ・ミュージアム	室名	面積(㎡)	
1階	第1収蔵庫	314.1	1階	エントランスホール	76.0	
	第2収蔵庫	126.0		2階	マイミュージアムギャラリー	202.3
	第3収蔵庫	192.0	収蔵庫		25.3	
	第4収蔵庫	99.4	収蔵庫		18.5	
	2階	第5収蔵庫	55.0	3階	ハイビジョンホール	192.3
自然展示室Ⅰ		583.8	調整室		47.0	
自然展示室Ⅱ		478.8	4階	マルチメディアスタジオ	制作室	
郷土学習室		95.4				応接室
講義室		174.5				
研修室		93.2				
3階	第6収蔵庫	142.8	4階	マルチメディアスタジオ	制作室	
	人文展示室Ⅰ	942.2				応接室
	人文展示室Ⅱ	478.8				
	特別展示室	193.2				
	図書資料室	232.0				
特別収蔵庫	142.8					

2 館外施設



(1) 自然観察のこみち

館内における“郷土の自然”の展示に対応し自然環境の中に生きた展示として、季節とともに移り変わる自然のすがたを観察できるようにしたこみちである。

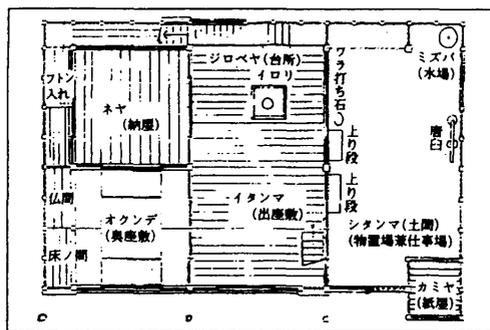
全長約830mで、途中見晴らし台が3ヶ所、万葉集の植物の案内、ツツジの群生地、百草園、マンサクの林などが設けられている。

なお、樹林の特徴などが学習できるようグリーンアドベンチャー常設コースとして、40本の樹木にQ & Aパネルを設置している。

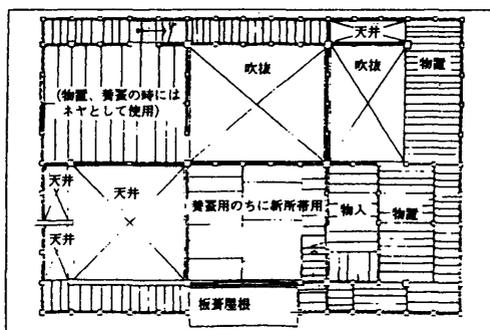
(2) 旧徳山村民家

徳山ダム建設計画に伴い、徳山村は閉村となり藤橋村になったが、徳山の生活を後世に語り継ぐため、当時徳山村戸入在住の宮川澄雄さんから家屋の提供を受け、昭和62年10月7日、移築復元を完了したもので、生活用具なども展示し、無料開放している。なお、平成13年9月、茅葺屋根の一部葺き替えを実施した。

- ・様式 木造かやぶき2階建、南平入り
- ・主材 ブナ・トチ
- ・建面積 120.97㎡
- ・延面積 197.48㎡
- ・間取り 下図参照
- ・建築年代 幕末から明治初年ごろと推定
- ・屋根 入母屋、切り落とし窓つき



▲ 1階間取り図



▲ 2階間取り図

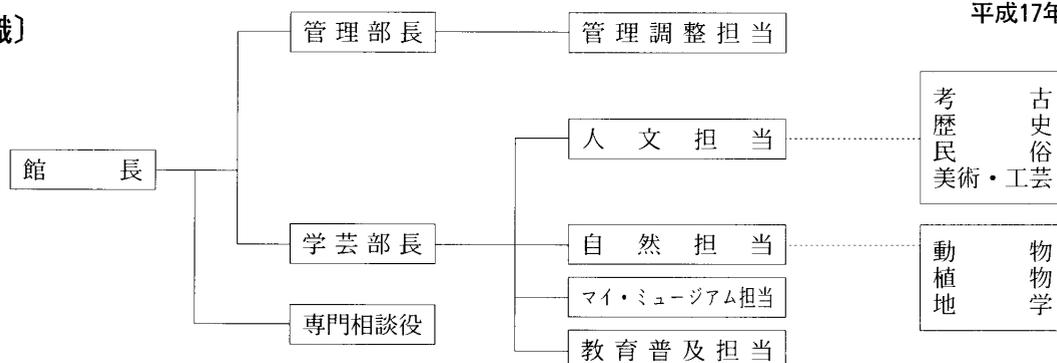


## Ⅱ 平成17年度 組織・運営

### 〔組織〕

平成17年4月現在

#### 1 機構



#### 2 職員

職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名
館長	下畑五夫	【学芸部】 学芸部長	大平高司	(マイ・ミュージアム担当) 課長補佐	若尾泰明
【管理部】 教育委員会事務局課長兼 管理部長 (管理調整担当)	水野善介	(人文担当)		〃	熊崎康文
課長補佐	渡辺茂	課長補佐(民俗)	大澤洋司	(兼)課長補佐 (教育普及担当)	高田幸世
主査	藤吉正樹	〃(歴史)	坂口浩司	課長補佐	柘植卓伸
〃	伊藤武嘉	(兼)学芸主事(考古)	早川克司	〃	西脇恒夫
主事	長屋亜侑巳	主事(美術工芸)	長屋幸二	学芸業務推進職	郷孝夫
管理業務推進職	西村千恵美	(自然担当)	守屋靖	〃	富田幸八
〃	渡邊祐子	課長補佐	池上尚	【専門相談役】	松尾弘之助
〃	春田朋子	課長補佐(植物)	千藤克彦		
〃	河田知香	〃(地学)	古田靖志		
〃	額額ひとみ	主任(動物)	説田健一		
〃	六鹿真紀子	学芸業務推進職(古生物)	脇本晃美		
日日雇用職員	熊澤由香				

### 〔事業計画〕

#### 1 展示活動

展示名	期間	主な展示内容
常設展	通年	県内の自然や人々の暮らしを展示しています。動植物、化石、歴史、美術・工芸などについて、わかりやすく楽しく展示しています。
資料紹介展「ようこそ 昆虫の世界へ！」	17.4.23(土)～ 17.6.26(日)	県内や外国産の昆虫標本を展示し、習性、体の特徴、すみかや食べ物などを通して、昆虫の不思議と人間の世界とのかわりについて紹介します。
夏季特別展 「線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～」	17.7.16(土)～ 17.9.4(日)	明治時代から今まで県内を走ってきた汽車や電車、鉄道に関する資料を展示します。期間中にミニSLや模型電車も走らせます。
秋季特別展 「名水・温泉・名勝」展 ～水と大地のハーモニー～	17.9.17(土)～ 17.11.13(日)	おいしい水や温泉はどうやってできるのか？滝や鍾乳洞など美しい景色はどうやってできるのか？水と大地が関係してつくるすばらしい自然を紹介します。
発掘速報展～いにしえの美濃と飛騨～ 主催：岐阜県教育文化財団文化財保護センター	17.11.15(火)～ 17.12.18(日)	岐阜県教育文化財団文化財保護センターが、平成15・16年度に調査した遺跡の成果を紹介します。私たちの郷土にはどんな遺跡があり、何を語るのかお伝えします。
資料紹介展「美濃ゆかりの赤羽刀」	18.1.4(水)～ 18.2.12(日)	美濃は、古くから有名な刀の産地でした。室町時代から美濃でつくられた刀を展示し、刀剣の歴史を紹介します。
岐阜県図書館収蔵資料展示 古地図の世界 - 城下町絵図 - 主催：岐阜県図書館 岐阜県博物館	18.2.18(土)～ 18.3.21(火祝)	近世の城下町の多くは、行政・経済・文化にわたり中心的な役割を果たしていました。県内をはじめ、全国各地の城下町絵図を展示紹介します。
マイミュージアムギャラリー		県民の収集・保管してきたコレクションを期間を決めて展示する。(次頁下表参照)

## 2 平成17年度の教育普及事業

事業名	期 日	対 象	定員	内 容		
カルチャー講座	5/14	一 般	20名	自然観察会「カワゲラウォッチング」		
	6/18	一 般	20名	もっと知りたいパソコン講座(ワード基礎)		
	7/2	一 般	20名	もっと知りたいパソコン講座(パワーポイントを使ったプレゼンテーション)		
	7/3	一 般	20名	スキャナとパソコンで古い写真をよみがえらせよう		
	8/5	一 般・教 員	30名	自然観察会「川原の石の見分け方」		
	9/3	一 般	20名	もっと知りたいパソコン講座(エクセルでライブラリー管理)		
	9/17	一 般	20名	もっと知りたいパソコン講座(フォトショップエレメンツ)		
	9/23	一 般	20名	陶芸教室 ～茶碗をつくろう～		
	10/2	一 般	130名	岐阜の歴史講座「古文書から読みとく戦国武将の実像と虚像」		
	10/16	一 般	30名	講演「岐阜の古寺を巡る」		
	3/11	一 般	30名	講演「錦絵の魅力」		
	毎月第3水曜日	一 般	なし	里山ウォッチング		
	毎月第3水曜日	一 般	若干	パソコン悩み相談室～パソコンの基本的なトラブル・悩みについてお答えします～		
たのしい博物館	4/17	一 般	20名	自然観察会「ギフチョウを観察しよう」		
	4/30	一 般	30名	まが玉をつくろう		
	5/1	親 子	30名	春の公園を探検しよう		
	5/3	一 般	20名	自然観察会「夏鳥の声を聞こう」	広瀬尚孝さん	
	5/5	一 般	20名	バードカービング教室～木をけずって鳥をつくろう～	井藤 一樹さん・渡部京子さん	
	5/7	親 子	30名	親子で博物館探検		
	5/8	親 子	20組	チョウのりん粉をハガキにうつそう	岐阜・美濃生態系研究会	
	5/22	親 子	40名	昭和のおもちゃをつくろう(日光写真)		
	6/12	一 般	300名	里山オリエンテーリング		
	6/19	一 般	40名	楽しい折り紙教室		岐阜折り紙会
	6/22	一 般	10名	趣味のパソコン(ランチョンマットづくり)		
	6/26	一 般	40名	パンフラワー教室～粘土で花をつくろう～		薔薇工房代表:木村喜美恵さん
	7/6	一 般	10名	趣味のパソコン(絵手紙づくり)		
	7/9	親 子	20名	自然観察会「ビオトープの生物調べ」		
	7/10	親 子	10組	江戸時代のおもちゃをつくってみよう(紙つばめ)		
	7/16	親 子	40名	ナイトウォッチング		
	7/17	親 子	30名	夏の公園を探検しよう		
	8/14	親子(3年生以上)	20組	火おこし器をつくろう		
	8/20	親 子	10組	江戸時代のおもちゃをつくってみよう(紙つばめ)		
	8/28	一 般	30名	まが玉をつくろう		
	9/7	一 般	10名	趣味のパソコン(蔵書管理)		
	9/10	親 子	30名	親子で博物館探検		
	9/18	小 学 生 以 上	20名	だれでもできるウッドバーニングアート		堀江 均さん
	9/24	一 般	30名	まが玉をつくろう		
	9/25	親 子	15組	紙で手作りおもちゃをつくろう(紙ブーメランとミニ凧)		
	10/9	親 子	30名	秋の公園を探検しよう		
	10/10	一 般	20名	竹で一輪挿しやおもちゃをつくろう		竹細工師:石原文雄さん
	10/22	親 子	10組	どんぐりと落ち葉で遊ぼう		中田宇元さん
	11/19	一 般	20名	パソコンで年賀状づくりを楽しもう		
	11/20	一 般	200名	徳山のくらしを体験しよう		宮川澄雄さん
11/23	一 般	40名	リースづくり		二村弘子さん	
11/26	一 般	20名	オリジナルカレンダーをつくろう			
11/30	一 般	20名	パソコンを活用しよう(ランチョンマットと箸袋作成)		井野久子さん	
12/4	一 般	40名	和凧をつくろう(飛行機凧)		竹細工師:石原文雄さん	
12/18	一 般	40名	わら細工～しめ飾りをつくろう～		わら細工師:山口嘉蔵さん	
12/23	一 般	40名	花もちをつくろう		飛騨ファームランド代表:北村隆嗣さん	
1/6	一 般	20名	自然観察会「七草ウォッチング」			
1/29	親 子	30名	冬の公園を探検しよう			

事業名	期 日	対 象	定員	内 容	事 業 名
たのしい博物館	2/5	親 子	40名	昭和のくらしを体験しよう	
	2/8	一 般	20名	パソコンを活用しよう（水彩画を描こう）	井野久子さん
	2/12	一 般	20名	自然観察会「冬鳥を見つけよう」	
	2/18	親 子	30名	親子で博物館探検	
	3/5	親 子	40名	化石のレプリカをつくろう	
	3/8	一 般	20名	パソコンを活用しよう（ワードで春の花を描こう）	井野久子さん
子どもクラブ	7/23	小 学 生	20名	植物標本をつくろう1	
	7/30	小 学 生	20名	植物標本をつくろう2	
	8/3	小 学 生	20名	小鳥の骨の標本をつくろう1	
	8/10	小 学 生	20名	小鳥の骨の標本をつくろう2	
特別行事	4/29	一 般	300名	春のグリーンアドベンチャー	
	5/4	一 般	なし	響け！和太鼓	岐阜聾学校太鼓部
	8/23	小・中 学 生	30名	夏休み採集物鑑定会（動物・植物・化石・鉱物）	
	10/30	中 学 生 以 下	300名	百年公園・博物館を写生しよう	
	11/3	一 般	300名	秋のグリーンアドベンチャー	
	11/13	一 般	130名	秋のコンサート in ミュージアム～秋の音楽を生演奏で～	アンサンブルさくら
	1/7	一 般	400名	七草がゆを食べよう	
企画展関連事業	7/24	幼 児・小 学 生	100名	ペーパークラフトの電車をつくって走らせてみよう	
	7/30	幼 児・小 学 生	なし	ミニSLに乗ってみよう	
	7/31	幼 児・小 学 生	なし	ミニSLに乗ってみよう	
	8/6	小 学 生	60名	模型電車を動かしてみよう	
	8/7	小 学 生	60名	模型電車を動かしてみよう	
	8/21	一 般	130名	特別展講演会「私と岐阜県の鉄道」	鉄道友の会名古屋支部長：渡利正彦さん
	10/8	一 般	30名	自然観察会「岐阜の温泉現地観察会」（半湯温泉にて）	
	10/15	一 般	30名	自然観察会「岐阜の名水現地観察会 養老の滝・菊水泉を訪ねる」	
	10/23	一 般	130名	特別展講演会「温泉評論家の？温泉の話」	温泉評論家：石川理夫さん
	11/6	一 般	130名	特別展講演会・文化講演会「名水へのいざない～安全でおいしい水を求めて～」	山梨温泉文化研究所：深澤喜延さん
	11/27	一 般	130名	発掘速報展講演会「中世の『城』や『村』を考古学から探る」	中央大学教授：前川 要さん
1/22	一 般	30名	講演会「日本刀の魅力」	刀剣研磨師：伊佐地 亨さん	
ギャラリー関連事業	5/1	一 般	130名	講演会「私にもできる国際貢献」	岐阜県ユネスコ協会会長：平井花画さん
	5/29	一 般	20名	押し花のアクセサリーブづくり	山田京子さん
	6/1	一 般	20名	押し花のアクセサリーブづくり	山田京子さん
	7/18	一 般	130名	講演会「川柳と東野大八」	黒野こうきさん
	8/13	一 般	40名	木の動くおもちゃづくり	市原信治さん
	2/19	一 般	20名	豆罐の絵付教室	日比野 准さん
	2/26	一 般	20名	豆罐の絵付教室	日比野 准さん
ボランティア講座	5/15	ボランティア希望者	30名	共通講座	
	5/21	ボランティア希望者	10名	パソコンの基本1	
	6/4	ボランティア希望者	10名	パソコンの基本2	
	6/5	ボランティア希望者	10名	まが玉づくり、縄文土器の施文と土笛づくり	
	7/17	ボランティア希望者	10名	火起こし器づくり、石器づくり、あんぎん編み	
	10/8	ボランティア希望者	10名	Webページの作成	
	11/5	ボランティア希望者	10名	データベース作成の基礎	
	12/10	ボランティア希望者	10名	パソコンの応用	
	1/15	ボランティア希望者	10名	昭和の生活資料の取り扱い	
合計			118事業	4,720名+85組+α(定員なし等)	

### 3 マイミュージアムギャラリーの展示（マイミュージアムギャラリーの展示については出展者の責任で行われます）

展 示 期 間	出 展 者	出 展 内 容
4/1～5/8	岐阜県ユネスコ協会	UNESCO FAIR～絵で伝えよう「わたしの町のたからもの」・世界遺産～
5/14～6/19	村 瀬 俊 子・山 田 京 子	「夢・かがやいて」四季の花々展 ～押し花・手作りブリザーブドフラワー・レジンフラワー～
6/25～7/31	大八文庫／古 藤 邦 夫	川柳の群像～大八文庫による川柳展～
8/6～9/19	市 原 信 治	楽しい木の手づくりおもちゃと郷土の自然・文化の写真展
9/23～10/30	長谷川観石(フィスコ・ワダ)・長谷川美智子	飛騨の自然の絵画と草木染め展 ～飛騨のめぐみに感謝を込めて～
11/5～12/11	勝 又 謙	中国名玉展 ～翡翠・玉類の工芸美術～
12/17～2/5	鶴 飼 文 司	江戸時代の捕り物道具と隠し武器 ～十手・鎖がま・手裏剣などなど～
2/11～3/21	岡田吾郎・上村英彦・山下 繁／日比野 准	油彩の美・岐阜の三人展／愛らしい豆罐・芥子罐

### Ⅲ 平成16年度のあゆみ

#### 〔職員〕

##### 1 職員名簿

職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名
館長	武山 栞 司	【学芸部】		[マ・ミュージアム担当]	
【管理部】		学芸部長	柴田 滋 司	課長補佐	若尾 泰 明
教育委員会事務局参事兼管理部長	松尾 弘之助	[人文担当]		〃	熊崎 康 文
[管理調整担当]		課長補佐	大澤 洋 司	(兼)課長補佐	高田 幸 世
課長補佐	渡辺 茂	課長補佐(民俗)	坂口 浩之	[教育普及担当]	
主査	藤吉 正 樹	〃 (歴史)	早川 克 司	課長補佐	柘植 卓 伸
主任	伏屋 俊 宏	(兼)学芸主事(考古)	長屋 幸 二	〃	西脇 恒 夫
主事	長屋 亜侑巳	臨時学芸員(美術工芸)	鹿谷 亜由美	学芸業務推進職	山本 猛 夫
管理業務推進職	小原 眞紀子	[自然担当]		〃	郷 孝 夫
〃	西村 千恵美	課長補佐	石田 克		
〃	渡邊 祐 子	課長補佐(植物)	千藤 克 彦		
〃	春田 朋 子	〃 (地学)	古田 靖 志		
〃	進藤 真由美	主任(動物)	説田 健 一		
〃	河田 知 香	学芸業務推進職(古生物)	脇本 晃 美		
〃	額 額 ひとみ				

##### 2 異動

転出者	課長補佐	服部 豪	転入者	教育委員会事務局参事兼管理部長	松尾 弘之助
	〃	山田 郁 子		課長補佐	渡辺 茂
	〃	生田 邦 雄		〃	大澤 洋 司
	〃	井上 好 章		〃	千藤 克 彦
	〃	日比野 利 弘		〃	柘植 卓 伸
	(兼)課長補佐	豊田 文 秀		〃	西脇 恒 夫
	学芸主事	江口 健治郎		(兼)課長補佐	高田 幸 世
退職者	教育委員会事務局参事兼管理部長	宗宮 正 道		臨時学芸員	鹿谷 亜由美
	主任	岩佐 伸 一		管理業務推進職	額 額 ひとみ
	学芸業務推進職	小森 豊			
	〃	土屋 一			

##### 3 歴代館長名簿

	在職期間(年度)	氏名		在職期間(年度)	氏名
1	昭和51年	小幡 忠 良	9	平成3年～平成4年	篠田 幸 男
2	昭和52年～昭和54年	松尾 克 美	10	平成5年～平成6年	横山 勢津男
3	昭和55年～昭和56年	大橋 桃之輔	11	平成7年～平成8年	清水 廣 美
4	昭和57年～昭和58年	吉本 幹 彦	12	平成9年～平成10年	高田 晃
5	昭和59年	関谷 美智男	13	平成11年～平成12年	遠藤 祐 伸
6	昭和60年～昭和61年	廣田 照 夫	14	平成13年～平成14年	高橋 宏 之
7	昭和62年～昭和63年	森崎 利 光	15	平成15年～平成16年	武山 栞 司
8	平成元年～平成2年	伊藤 秀 光			

〔日誌抄〕

- 平成16年度
4. 1 「岐阜県博物館報」第27号発行
  - 1 人事異動に伴う辞令交付
  - 1 マイミュージアムギャラリー「刀装具に見る武士の洒落」(～5月5日)
  - 11 企画展関連事業「春の里山ウォッチング」
  - 17 たのしい博物館「パソコンで写真付き名刺をつくろう」
  - 18 企画展関連事業「自然観察会～ギフチョウを観察しよう～」
  - 25 たのしい博物館「親子のための博物館ガイドツアー」
  - 27 資料紹介展「自然の宝庫、飛騨～植物研究者、長瀬・二村・奥原コレクション～」(～6月20日)
  - 29 特別行事「春のグリーンアドベンチャー」
  5. 2 企画展関連事業「自然観察会～キビタキをさがそう～」
  - 2 企画展関連事業「まが下をつくろう」
  - 4 特別行事「響け！和太鼓」
  - 5 たのしい博物館「江戸時代のおもちゃを作ってみよう」
  - 9 子どもクラブ「第1回自然の達人と春の里山で遊ぼう」
  - 11 マイミュージアムギャラリー「丸玉石の不思議～自然の造形・ノジュールに魅せられて～(～6月13日)」
  - 11 岐阜県博物館協会役員委員会・通常総会
  - 15 カルチャー講座「デジカメの基本～春の自然を撮ってみよう～」
  - 16 たのしい博物館「化石のレプリカをつくろう」
  - 23 たのしい博物館「昭和の遊びを体験しよう」(日光写真)
  6. 6 たのしい博物館「化石を見つけよう」
  - 13 特別行事「初夏のグリーンアドベンチャー」
  - 19 カルチャー講座「もっと知りたいパソコン講座～フォトショップエレメント～」
  - 19 マイミュージアムギャラリー「懐かしき明治・大正・昭和のSPレコード展～歌は世につれ 世は歌につれ～(～8月8日)」
  - 20 たのしい博物館「楽しい折り紙教室」
  - 27 たのしい博物館「親子のための博物館ガイドツアー」
  7. 3 子どもクラブ「第1回パソコンで遊ぼう」(デジカメで名刺づくり)
  - 4 たのしい博物館「パンフラー教室～粘土で花をつくろう～」
  - 10 子どもクラブ「第2回パソコンで遊ぼう」(カレンダー・ポストカードづくり)
  - 10 特別展「タイムトラベル石器時代～大昔はどんな暮らしをしていたの？～」(～9月5日)
  - 16 東海地区博物館連絡協議会総会(甲府市)
  - 17 子どもクラブ「第3回パソコンで遊ぼう」(インターネットゲーム、メール)
  - 18 特別行事「夜の博物館と森を探検しよう」
  - 19 キャラリー関連事業講演会「蓄音機はうたう～SPレコードで綴る歌謡史～」
  - 19 企画展関連事業「まが下をつくろう」
  - 24 たのしい博物館「竹で一輪挿しやおもちゃをつくろう」
  - 25 企画展関連事業「体感！石器時代～石器づくりと石むし料理(塚原遺跡にて)～」
  - 25 たのしい博物館「親子化石教室」
  - 31 たのしい博物館「ボードカービング教室～木をけずって鳥をつくろう～」
  8. 1 子どもクラブ「第2回自然の達人と夏の里山で遊ぼう」
  - 7 企画展関連事業「体感！石器時代～石器づくりと石むし料理(塚原遺跡にて)～」
  - 8 企画展関連事業「夏の里山ウォッチング」
  - 8 たのしい博物館「だれでもできるウッドパーニングアート」
  - 12 たのしい博物館「化石のレプリカをつくろう」
  - 13 マイミュージアムギャラリー「播隆上人名号碑拓本と伝統工芸伊勢型紙展」(～9月20日)
  - 14 企画展関連事業「火起こし器をつくろう」
  - 15 たのしい博物館「親子のための博物館ガイドツアー」
  - 21 企画展関連事業特別展講演会「西南日本における後期旧石器時代の様相」
  - 22 企画展関連事業特別展シンポジウム「東海の旧石器時代」
  - 22 カルチャー講座「自然観察会～川原の石の見分け方(岐阜市)～」
  - 28 キャラリー関連事業「伊勢型紙切り絵教室」
  - 29 たのしい博物館「紙で手作りおもちゃを作ろう」(紙ブローマンとミニ風)
  9. 11 カルチャー講座「もっと知りたいパソコン講座～パワーポイントを使ったプレゼンテーション～」
  - 18 特別展「里山ミュージアム～ドングリころころオオタカびゅん～」(～11月14日)
  - 19 カルチャー講座講演「名水と名泉の話」
  - 23 カルチャー講座「陶芸教室～茶碗をつくろう～」
  - 25 マイミュージアムギャラリー「虫たちのコンサート～ホール～竹細工の虫のオーケストラ～」(～10月31日)
  - 26 企画展関連事業「里山オリエンテーリング①」
  10. 3 カルチャー講座「自然観察会～岐阜県の温泉現地観察会(下呂温泉にて)～」
  - 3 カルチャー講座「岐阜の歴史講座～古文書から読みとく明治維新前後の岐阜～」
  - 10 企画展関連事業特別展講演会「文化講演会「里山とはどんな自然か～里山研究からわかってきたことと里山利用の現状」
  - 11 子どもクラブ「第3回自然の達人と秋の里山で遊ぼう」
  - 16 たのしい博物館「初秋の里山で自然のゲームをしよう」
  - 17 たのしい博物館「江戸時代のおもちゃを作ってみよう」(紙つぼめ)
  - 23 カルチャー講座「デジカメの基本～秋の自然を撮ってみよう～」
  - 24 企画展関連事業「里山オリエンテーリング②」
  - 24 キャラリー関連事業「竹のからくり工作」
  - 31 企画展関連事業「秋の里山ウォッチング」
  - 31 特別行事「百年公園・博物館を写生しよう」
  11. 3 特別行事「秋のグリーンアドベンチャー」
  - 6 カルチャー講座講演「絵はがきに見る岐阜の鉄道」
  - 6 マイミュージアムギャラリー「Myハート展～押し花・山の幸染め・ブリザーブドオーストラリアフラワー・グラスアート～」(～12月12日)
  - 7 企画展関連事業特別展講演会「ヒトオトとは何か」
  - 13 キャラリー関連事業「手作りアート作品教室」
  - 14 特別行事「懐かしのハーモニカコンサート」
  - 16 発掘速報展「～いにしへの美濃と飛騨～(～12月19日)」
  - 21 たのしい博物館「徳山のくらしを体験しよう」
  - 23 たのしい博物館「森の植物で造形遊びをしよう」
  - 26 たのしい博物館「パソコンで個性的な年賀状をつくろう」
  - 28 たのしい博物館「リバーシブルのリースづくり!？」
  - 28 たのしい博物館「～クリスマスとお正月～」
  - 28 企画展関連事業発掘速報展記念講演会「発掘で蘇る『古代のまつり』」
  12. 4 たのしい博物館「パソコンでオリジナルカレンダーをつくろう」
  - 5 たのしい博物館「和風をつくろう」
  - 11 たのしい博物館「親子のための博物館ガイドツアー」
  - 12 たのしい博物館「自然観察会～冬鳥をみつけよう①～」
  - 18 マイミュージアムギャラリー「エアラインフォト展～航空機の雄姿を追って～(～1月30日)」
  - 19 たのしい博物館「わら細工～しめ飾りをつくろう～」
  - 23 たのしい博物館「花もちをつくろう」
  - 26 子どもクラブ「第4回自然の達人と冬の里山で遊ぼう」
  1. 4 資料紹介展「村のお医者さんの宝物～後藤家資料より～(～2月13日)」
  - 6 たのしい博物館「自然観察会～七草ウォッチング～」
  - 7 特別行事「七草がゆを食べよう」
  - 9 企画展関連事業資料紹介展「村のお医者さんの宝物」展示解説
  - 12 たのしい博物館「パソコンを活用しよう～絵入りカード作成など①～」
  - 15 カルチャー講座「もっと知りたいパソコン講座～エクセルでライブラリー管理～」
  - 16 企画展関連事業講演「村のお医者さんの宝物」
  - 23 たのしい博物館「自然観察会～冬鳥を見つけよう②～」
  - 30 企画展関連事業資料紹介展「村のお医者さんの宝物」展示解説
  2. 5 マイミュージアムギャラリー「郷土玩具のぬくもり～こめられた先人の願い～(～3月21日)」
  - 6 たのしい博物館「昔のくらしを体験しよう」
  - 9 たのしい博物館「パソコンを活用しよう～絵入りカード作成など②～」
  - 13 たのしい博物館「親子のための博物館ガイドツアー」
  - 19 日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画「ふくい、いまむかしモノ語り～福井県立歴史博物館所蔵品紹介～」(～3月21日)
  - 27 企画展関連事業「ふくい、いまむかしモノ語り」展示解説
  3. 5 カルチャー講座「もっと知りたいパソコン講座～ワード基礎～」
  - 9 たのしい博物館「パソコンを活用しよう～絵入りカード作成など③～」
  - 11 常任理事会
  - 13 企画展関連事業 講演「二人の信長」

〔博物館協議会〕

当協議会は、博物館の運営に関し、館長の諮問に応じ、また意見を述べる機関として、岐阜県博物館条例(昭和51年)第2条及び第3条の規定に基づいて設置され、委員は次のとおりである。

氏名	勤務先	現職名
金森昭夫	(株)中日新聞岐阜支社	(株)中日新聞社岐阜支社長
川瀬尚信	岐阜放送(株)	岐阜放送(株)営業局長
酒井和行	NHK岐阜放送局	NHK岐阜放送局長
篠田薫	学校法人篠田学園	かぐや第一幼稚園長
玉井博祐	(有)玉井屋本舗	(有)玉井屋本舗代表社員
早川万年	岐阜大学	岐阜大学教育学部教授
平井花画	(有)花画ジャポニカ	岐阜県ユネスコ協会
福田莞爾	福田刃物工業(株)	岐阜県博物館友の会長
◎堀幹夫	岐阜女子大学	岐阜女子大学学長
松永清彦	岐阜県議会	教育警察委員会委員長
山口みね子	各務原中央小学校	岐阜県小中学校長会会員
若山栄		岐阜県小中PTA連合会母親部会長

◎会長 (平成16年10月1日現在 五十音別)  
任期は平成16年9月24日～平成18年9月23日

(開催状況)  
月日 平成16年11月12日  
場所 岐阜県博物館 講堂  
議題 ・博物館運営の現況と課題について  
一 県民に親しまれ、楽しめる博物館の運営について

## 〔実施事業の概要〕

県民のニーズに応じた、生涯学習社会にふさわしい文化・教育施設として、心の豊かさを実感できるとともに県民に親しまれ楽しめる「顔の見える博物館」を目指して、平成16年度には、特別展と資料紹介展をそれぞれ2本、共催展などを3本開催した。その外にも、8本のマイミュージアムギャラリーの展覧会と90本余のたのしい博物館事業を実施するなど、多くの事業を展開した。そうした中、企画展会場や常設展会場などで積極的に展示解説を行い、来館者とのふれあいに努めた。また、調査研究、資料の収集、デジタルアーカイブ事業についても積極的に推進した。

### 1 調査研究事業

人文分野では、石器時代の暮らし、岐阜県の鉄道、錦絵などのテーマに基づいて調査研究をすすめた。自然分野では、里山に生息する動植物の分布と生態、名水・温泉・名勝、森林、化石収集などのテーマを設定し調査研究をすすめた。

### 2 展示活動

特別展では、人文分野において、これまでの科学的な調査研究をもとに、石器時代の暮らしの様子にかかわる資料を紹介した。入館者は、様々な道具、石器づくりの苦労などに興味関心が高く、石器づくりの体験コーナーは子供達に大変好評であった。自然分野においては、里山に生息する様々な動植物を剥製や標本で展示紹介するとともに、里山に関わる歴史的な資料もあわせて展示した。また、里山である百年公園の長期にわたる調査研究の成果を発表した。

資料紹介展については、自然分野において、飛騨の植

物をテーマにして展示した。3人の植物研究者の残された、標本やスライドにより、飛騨の自然のすばらしさを紹介した。

人文分野においては、寄贈資料の展示を行い、お医者さんの宝物として後藤家の様々な資料を紹介した。医学に関わるもの、政治に関わるものなど多くの資料を展示することにより、多くの方々に興味をもってご覧いただくことができた。

また、他施設との共催展示として岐阜県図書館の収蔵資料紹介展のほか、例年行っている発掘速報展を開催した。岐阜県は、滋賀、三重、福井との四県で構成する日本まんなか共和国博物館交流事業を実施しており、今年はその特別企画として、福井県立歴史博物館の資料を紹介した。屏風絵、刀剣など、簡単に見ることのできない資料ばかりを展示した。

### 3 資料収集活動

人文分野では、錦絵など当県ゆかりの品を購入した。また、昭和の時代の民具など多くの資料を寄贈いただいた。

自然分野では、化石、鳥類の標本などを購入した。また、瀧の模型や動物剥製標本の委託製作を実施した。また、県内動植物の採集、標本の寄贈を受けた。

### 4 教育普及活動

「たのしい博物館」や「特別行事」などの催しものを、体験活動や講座などで構成し90本余実施した。特に、小・中学校生徒の博物館活用や、子供会などでの利用に対して、「博物館の活用事例集」を用いたり「ビンゴゲーム」を実施したりして、博物館での学習活動の活性化と質的な充実に努めた。また、様々な事業の広報活動を積極的に実施した。

展 示 名	期 間	展 示 内 容	入館者数
常 設 展	年間	・人文展示室1の考古や歴史、人文展示室2の美術工芸や民俗の展示替えを行った。関ヶ原合戦のVTRや紙漉人形、考古展示装置を更新し、わかりやすく操作がしやすしいものに改善をした。また、埋蔵文化財を紹介する(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センターの展示コーナーを、半期毎にテーマを変えて展示した。 ・自然展示室2の生物の系統コーナーの「ウナギ」「イワナ」の液浸標本を本剥製に差し替え、近代農業コーナーを可変展示型に切り替え、効果的な展示ができるようにした。 また、自然展示室1のオートスライドをTVにかえ、ハイパーハイビジョン風上記の映像を上映できるようにした。	
資料紹介展 「自然の宝庫、飛騨 ～植物研究者、長瀬・二村・奥原コレクション～」	4/27～6/20	飛騨地方は緑豊かな自然に恵まれ、「自然の宝庫」と呼ぶにふさわしいところであり、植物研究者、長瀬秀雄さん、二村延夫さん、奥原豊一さんの故郷である。本展では、二人の残された植物標本やスライドなどの資料に加えて、飛騨を代表する動物の剥製や、山菜の複製を展示し、飛騨の自然のすばらしさを紹介した。	11,180
夏季特別展 「タイムトラベル 石器時代 ～大昔はどんな暮らしをしていたの?～」	7/10～9/5	考古学の問題意識が物質文化から社会生活の諸相へと転換して久しいが、そうした研究成果・研究の現状を子供にもわかりやすく提示し、文化財への認識を深める場とした。最新の科学的分析をもとに石器時代の暮らしについて、「道具の移り変わりと環境」、「石器づくりの苦労と工夫」、「くらしの様子」、「石器研究法」などのコーナー展示などにより紹介した。	10,040
秋季特別展 「里山ミュージアム ～ドングリころころオオカキびゅん～」	9/18～11/14	近年、日本人の原風景とも言える「里山」とよばれる農村風景が見直されるようになった。岐阜県博物館は百年公園といわれる里山の中にある。里山と人の関わりの変化にも着目しながら、百年公園に生息する様々な動物や植物を紹介した。 また、日本に3体しかないニホンオオカミの剥製の展示や様々な鳥の鳴き声が聞けるコーナーなどを設けた。	18,813
岐阜県図書館収蔵資料展示 「古地図の世界～道中図～」 共催：岐阜県図書館	10/2～11/3	今年、日本各地を旅した俳人松尾芭蕉(1644～1694)の生誕360年目であり、それを記念して道中図を展示し、江戸時代の人々の地理観や旅行観などを紹介した。	11,755
発掘速報展 「いにしへの美濃と飛騨」 主催：(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター	11/16～12/19	埋蔵文化財の保護活動の一環として、出土遺物を県民に公開するための展覧会である。今回は、平成14・15年度に発掘調査を行った藤橋村の塚山遺跡の石器や縄文土器、飛騨市古川町の太江遺跡の土師器や須恵器など12遺跡から多くの資料を展示した。	4,292
資料紹介展 「村のお医者さんの宝物 ～後藤家資料より～」	H16 H17 1/4～2/13	関市下有知に旧宅のあった後藤家は、江戸時代以来、代々医業を家業としてきた。平成12年に同家から当館に寄贈された資料の中から、江戸時代の医学や薬学に関する書籍、各種調度類、明治時代の雑誌、国や地方の政治に関する資料など様々な資料を展示紹介した。	4,158
日本まんなか共和国博物館交流 事業特別企画 「越前、ものふの時代 ～福井県立歴史博物館所蔵品紹介展～」	H17 2/19～3/21	「日本まんなか共和国」の交流の一環として、福井県立歴史博物館の所蔵品の中から、越前の大名朝倉氏や織田信長が豪商橋屋に宛てた文書、姉川合戦を描いた屏風絵、江戸時代に活躍した、康継・届徹の刀剣や、記内・明珍作の金工作品などを展示紹介した。	3,731
マイミュージアムギャラリー	H16 H17 4/1～3/21	刀装具に見る武士の洒落(4/1～5/5) 丸玉石の不思議～自然の造形・ジュエルに魅せられて～(5/11～6/13) 懐かしき明治・大正・昭和のSPレコード展～歌は世につれ 世は歌につれ～(6/19～8/8) 播隆上人名碑拓本と伝統上芸伊勢型紙展(8/13～9/20) 虫たちのコンサートホール～竹細工の虫のオーケストラ～(9/25～10/31) Myハート展～押し花・山の幸染め・ブリザード・オオトク7777・ガラスアート～(11/6～12/12) エアラインフォト展～航空機の雄姿を追って～(12/18～1/30) 郷土玩具のめくもり～こめられた先人の願い～(2/5～3/21)	

## 〔特別展〕

### —夏季特別展—

#### 1 展覧会名称

「タイムトラベル石器時代

～大昔はどんなくらしをしていたの?～」

#### 2 開催期間

平成16年7月10日(土)～9月5日(日)

#### 3 趣旨

考古学の問題意識が物質文化から社会や生活の諸相へと転換して久しいが、そうした研究成果・研究の現状をわかりやすく提示し、文化財への認識を深める場とすることを目的とした。

#### 4 展示内容

##### (1) 道具の移りかわりと環境

郡上市熊石洞のナウマンゾウや飛騨市宮ノ前遺跡の昆虫化石などから復元される環境の変遷と石器の移りかわりをリンクさせた。やや専門的な資料が並ぶので、石器の使い方などを復元模型や図で示すなどした。

##### (2) 石器づくりの苦勞と工夫

千葉市六通神社南遺跡出土の下呂石製尖頭器と下呂石製尖頭器を製作していた下呂市大林遺跡の資料などを並べて展示した。また、当地域などで発達した斜位並行剥離技術による造形的にも美しい石槍をまとめて並べた。

##### (3) くらしの様子～衣・食・住と彼らの思い～

イノシシ・シカ・クマ・サル・ウナギ・フグ、これら縄文人が食べていた動物の剥製を南濃町の貝塚出土の骨とともに展示した。「衣」については土偶に基づき縄文人の髪型を復元し、装身具の色などから装いへのこだわりを示した。「住」については東白川村陰地遺跡の堅穴住居跡の写真を実物大に拡大して住居の広さや構造を体感させた。

「虫歯になったらどうする?」「死んだ人の顔に土器を被せたのはどうして?」「縄文人が食べなかった動物」縄文人の虫歯や顔に土器を被せて埋葬したお墓、イヌの埋葬などにスポットをあて、彼らの悩みや思いについて見つけてみた。現代と石器時代の暮らしは大きく異なっているが、思いはどうなのだろうか。

##### (4) 村の景観～徳山の自然と人々のくらし～

旧徳山村戸入村平遺跡で出土した複雑な装飾の縄文土器の数々を1点1点じっくりと鑑賞できるよう陳列した。

徳山で生まれ育った増山たづ子さんは、まもなくダムに沈む故郷を写真におさめている。我々には変哲のない木が彼女には「ともだちの木」であった。美しい土器を残した徳山の縄文人たちもさまざまな思いで周りの景観を見ていたのであろう。増山さんが撮った写真パネルを土器を並べた背景の壁に掲示した。

##### (5) 石器研究法

旧石器時代と縄文時代の木材加工痕の違いや石器製作

工程の読みとりなど、石器研究のさまざまなアプローチを例示した。

##### (6) 体験コーナー

「縄文時代の星空」縄文時代の星座の中には現在とは形が異なるものもあった。暗室の中、ブラックライトで現在と縄文時代の星座を浮かびあがらせた。

「触察ボックス」木の実を磨り潰した磨石は普通の川原石のようにも見えるが、触るとツルツルした触感がある。中が見えない箱（蓋を開けると中が見える）に磨石と川原石を入れ、どちらが石器かをあてさせた。

「石器づくり」下呂石を割り、石のナイフを作った。作ったナイフには名前を書き、埋蔵文化財や考古学に対する理解を深められるよう留意した。他にも石器石材の触察、あんぎん編み体験などのメニューを設けた。

この展覧会は子どもにも分かりやすい展示を心がけた。説明は極力簡易化し、見どころや見方を高山市西田遺跡の土偶をモデルにしたキャラクターを用いて提示した。

また、事前の出張授業や学校対応では児童たちに石器



石器づくりのひとつ ▲ 石器の切れ味を試してみよう ▼

時代をイメージした絵を描かせるなどテーマに対する関心や認識も調査した。展示者の思いが前面に出た展覧会であったが、ターゲットを明確に設定した企画では対象層のニーズを有効に調査する方法や調査成果の活用方法などを積極的に検討しても良かったかと思う。



#### 5 関連事業

- ・「まが玉をつくろう」7月19日(月・祝)
- ・「体感!石器時代～石器づくりと石むし料理～」(共催:関市教育委員会)7月25日(日)・8月7日(土)
- ・「火おこし器をつくろう」8月14日(土)
- ・特別展講演会「西南日本における後期旧石器時代の様相」愛知学院大学教授 白石浩之氏 8月21日(土)
- ・特別展シンポジウム「東海の旧石器時代」8月22日(日)
- ・タイムスリップ探検隊(遺跡での発掘体験)(共催:《財》岐阜県教育文化財団文化財保護センター)坂祝町東野遺跡 7月23日(金)・高山市赤保木遺跡 7月28日(水)

## —秋季特別展—

### 「里山ミュージアム～ドングリころころ オオタカびゅーん～」

平成16年9月18日（土）～11月14日（日）

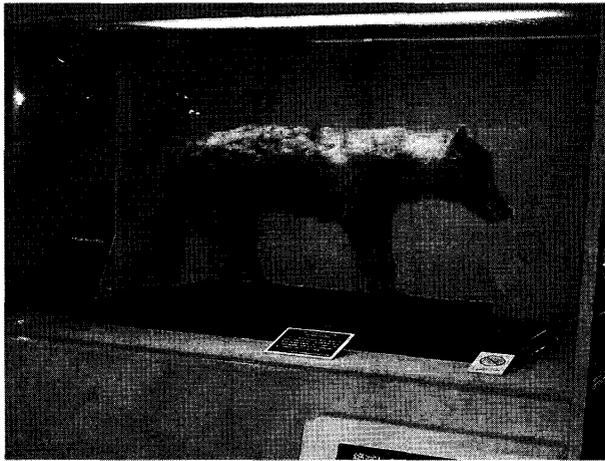
私たちの生活は前世紀の科学の発展でずいぶん便利になった。しかし、その一方で地球温暖化など多様かつ極めて深刻な環境問題にも直面している。また、人間の価値観も変わりつつあり、物の豊かさから心の豊かさを求める人が増えてきた。このような社会状況の中、自然と共に生活してきた日本人の原風景とも言える「里山」が見直されるようになった。

岐阜県博物館は百年公園という里山の中にある。本展覧会では、その自然を生かした展示・催しものを企画し、アカマツ林や雑木林を中心とした「里山」に生息する生き物を紹介した。これらによって身近な自然環境と、その人的影響を再認識・再発見し、自然との共生の重要性を考える機会とした。

展示は以下の8つのコーナーで構成した。

#### ①里山てくてく

導入展示でニホンオオカミの本剥製を展示し、「里山」の定義について、さまざまな研究者の考えを紹介した。



ニホンオオカミの本剥製  
(東京大学大学院農学生命科学研究科蔵)

#### ②ドングリころころ

里山林の主要な樹種であるアカマツとドングリに関わる生きものを中心に紹介した。

#### ③ギフチョウもぞもぞ

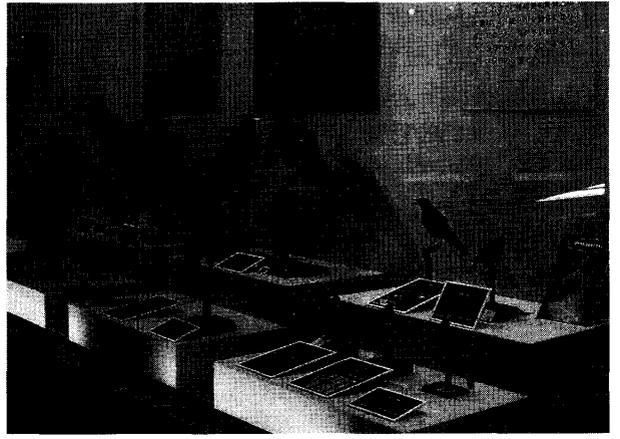
ギフチョウの生態と百年公園のチョウ類相の変遷を紹介した。

#### ④オオタカびゅーん

オオタカを中心に百年公園で衝突死した鳥類を剥製で紹介した。

#### ⑤タヌキばんぼこ

赤外線センサーカメラで撮影することができた百年公園の哺乳類を剥製などで展示し、アライグマなど外来種の問題についても紹介した。



百年公園の鳥類

#### ⑥メダカすいすい

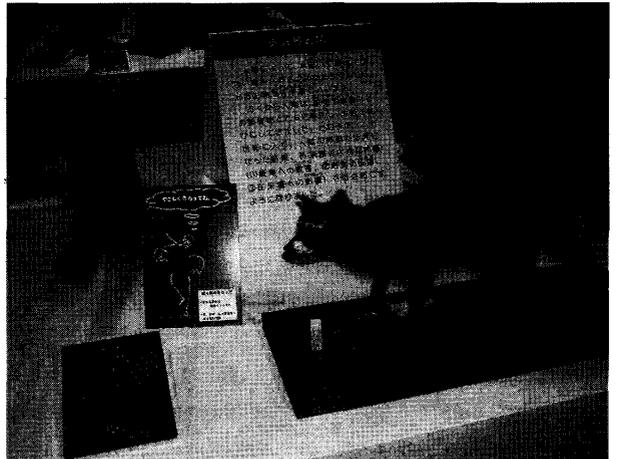
田んぼや用水路に生息する絶滅の危機にある希少な水生生物を紹介した。

#### ⑦わいわい里山

里山と人とのかかわりの変遷を文書や古地図で紹介し、県内で里山の維持管理運営等で活動されている方々の取り組みをいくつか紹介した。

#### ⑧体験コーナー

大型ほ乳類本剥製やドングリなど堅果の触察展示、鳥の鳴き声、ドングリゴマなどの体験コーナーを会場に設置した。



哺乳類本剥製の触察展示

#### 関連事業紹介

##### ○里山オリエンテーリング

I 9月26日（日） II 10月24日（日）

##### ○特別展講演会・文化講演会

「里山とはどんな自然かー里山研究からわかってきたことと里山利用の現状ー」

10月10日（日）

講師：田端英雄さん（森林文化アカデミー）

##### ○秋の里山ウォッチング 10月31日（日）

##### ○特別展講演会「ビオトープとは何か」

11月7日（日）

講師：長谷川明子さん（一級ビオトープ計画管理士）

## 〔資料紹介展〕

### —資料紹介展 1—

#### 1 展覧会名称

「自然の宝庫、飛騨

～植物研究者、長瀬・二村・奥原コレクション～

#### 2 開催期間

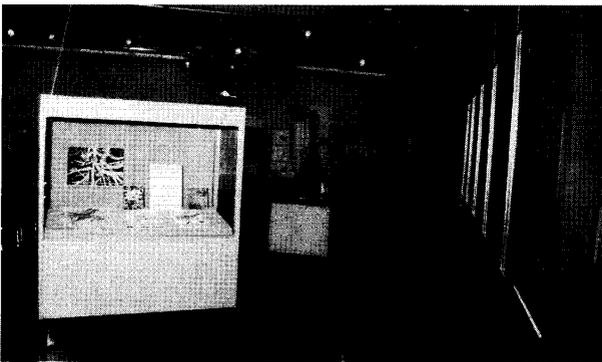
平成16年4月27日（火）～6月20日（日）

#### 3 趣旨

飛騨地方は、3000mを超える山々を有し、緑豊かな森林と清流の渓谷に恵まれている。また飛騨は、ブナを中心とした夏緑（落葉）広葉樹林帯の真ただ中で、高山植物の輝く高山帯、針葉樹の宝庫の亜高山帯もある。春は芽吹き、夏は深緑、秋は紅葉、冬は落葉と四季のはっきりした豊かな自然に恵まれている。さらには雪を好む植物や寒冷な気候を好む植物も数多く見られ、まさに‘自然の宝庫’と呼ぶにふさわしいところである。

飛騨には、そのような素晴らしい自然と深く対話された植物研究者、長瀬秀雄さん、二村延夫さん、奥原豊一さんがいた。この三人の研究者は、精力的に地道な調査・研究を行い、数多くの貴重な資料を残した。

以上のことから、当館が所蔵する三人の研究者の植物標本・スライド資料を通してその植物の形態や生態、分布を紹介し、飛騨の自然のすばらしさを再確認・再発見してもらいたいと考えた。同時に来館者の方々に、標本作製することの大切さ、資料等の貴重さに対する理解を深めてもらおうとした。



展示会場の様子

#### 4 展示内容

下記の5つのコーナーに分けて、約140点の植物標本やレプリカ、動物剥製標本、写真等を展示した。

##### (1) 長瀬秀雄さんの植物標本の世界

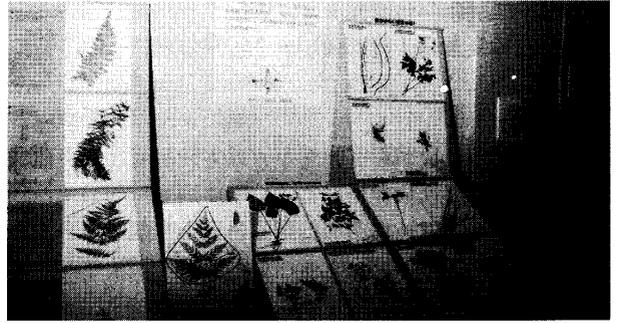
長瀬秀雄さんの行った研究やその業績を、植物標本をもとにして紹介するように展示を行った。

「新種発見と植物論文」「ハギ属ヤハギ節の分布」「カタクリの分布」「ヤマハッカ属の分布」「カヤツリグサ科スゲ属の分布」「ミツバツツジの分布」

##### (2) 二村延夫さんの植物標本の世界

二村延夫さんの研究とその業績を本人の作成した植物標本・植物画やレプリカを中心にして展示した。

「植物図と植物分布図作成」「スミレの分布」「リョウノウアザミの分布」「シダ植物の分布」



二村さんの展示コーナー

##### (3) 奥原豊一さんの植物資料の世界

奥原豊一さんの、撮影した植物写真や刊行物を展示し、氏の活動の一端を紹介した。

- ・奥原資料をのぞこう
- ・植物写真とスライド

##### (4) 飛騨を代表する動物の世界

飛騨にすんでいる哺乳動物を、剥製標本で展示した。また、標本にさわられる体験コーナーを位置づけた。

- ・ニホンカモシカ、ツキノワグマ、ハクビシン、オコジョ、ヤマネなど



哺乳動物コーナー

##### (5) 飛騨の山菜の世界（体験コーナー）

飛騨でとれる山菜をレプリカで展示し、さわって体験できるコーナーを設置した。

- ・ハンゴンソウ、ウワバミソウ、クサソテツ、ギョウジャニンニク、ナルコユリ、ウド、オオバコウモリなど

#### 5 関連事業

4月29日（木：祝）

特別行事「春のグリーンアドベンチャー第1回」

5月9日（日）

子どもクラブ「自然の達人と春の里山で遊ぼう」

6月13日（日）

特別行事「初夏のグリーンアドベンチャー第2回」

## 一 資料紹介展 2 一

### 1 展覧会名称

「村のお医者さんの宝物 ～後藤家資料より～」

### 2 開催期間

平成17年1月4日(火)～2月13日(日)

### 3 趣旨

当館では、県民から寄贈もしくは寄託を受けた文化財の調査研究と展示公開に務めている。

平成12年度に、岐阜市の後藤玄吉氏から関市下有知にあった旧宅の取り壊しにともない、同家に伝来した江戸時代以来の生活道具、医学書、文書類など貴重な資料を多数ご寄贈いただいた。同家は江戸時代前期から350年以上続く医者の家柄で、江戸時代後期には華岡青洲に学んで西洋医学を積極的に取り入れていた。また、江戸時代には下有知村の庄屋を務め、大地主であり、当主は茶道や俳諧などにも通じていた。ぼう大な寄贈資料の中には、同家のあゆみを物語るものが数多くあり、昔の世相や風俗にかかわる興味深い資料も含まれている。

今回は江戸～明治時代の資料を中心に約130点を展示し、代々地域の医療に携わるとともに名士でもあった村のお医者さんの多様な側面を紹介した。



展示風景

### 4 展示内容

全体を大きく3つのコーナーに分け、それぞれにミニコーナーを設けて後藤家寄贈資料の概要を紹介した。

#### (1) くらしと信仰

##### ①江戸時代～明治初期の調度品

江戸時代の箱書のある煙草盆、膳椀、重箱、田楽箱、弁当箱などの塗物や、三輪月底賛・渡辺清画による秋草図袋戸棚襖を展示した。

##### ②趣味と娯楽

江戸時代の碁盤、碁石、謡本のほか、幕末の人気力士不知火光右衛門からの手紙、明治時代に欧米から入って

きたプランセットという男女の相性占いの玩具、大正時代の新聞小説「真珠夫人」の切抜帳などを展示した。

##### ③江戸時代の信仰

西国三十三所の本尊御影、社寺の御札・護符類、祓具(御祓箱)などを展示した。

#### (2) 医学の発達

##### ①中国医学から西洋医学へ(i)

『黄帝明堂灸経』『千金方』など江戸前期～中期の中国医学の書籍と、明治頃の漢方薬の生薬を展示した。

##### ②中国医学から西洋医学へ(ii)

『眼科錦囊』『扶氏經驗遺訓』など江戸後期の西洋医学の書籍と明治時代の顕微鏡を展示し、医学のうつりかわりや新知識導入のようすを紹介した。

##### ③本草学・洋学

『本草綱目』『気海観瀾広義』などを展示した。



プランセット (明治時代の占い玩具)

#### (3) 名士の諸相

##### ①庄屋・戸長

万治3年(1660)作成の土地台帳「万治三年名寄」などを展示した。

##### ②地主

小作基帳、借金証文などを展示した。

##### ③政治とのかかわり

初期議会当時の自由党党報などを展示した。

##### ④企業への出資

明治～大正時代の企業の業績報告書などを展示した。

##### ⑤いろいろな雑誌

明治時代の各種雑誌30種類を展示した。

#### (4) その他

江戸～明治時代の墨書のある箱のふたや一升枧を、手にとって観察できるようにした。

### 5 関連事業

・1月9日(日)・30日(日) 展示解説

・1月16日(日)

講演「村のお医者さんの宝物」 当館職員

## 〔特別企画〕

### ー日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画ー

#### 1 展覧会名称

「越前、もののふの時代  
～福井県立歴史博物館所蔵品紹介展～」

#### 2 開催期間

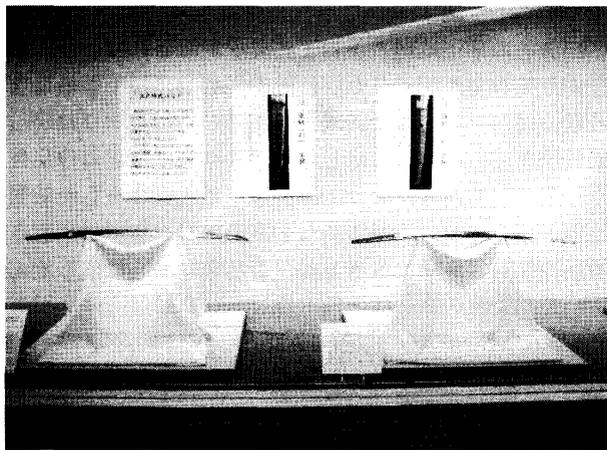
平成17年2月19日(土)～3月21日(月・振休)

#### 3 趣旨

当館は、「日本まんなか共和国」の文化面における交流の一環として、三重、滋賀、福井各県の博物館と交流を進めている。本年度は、福井県立歴史博物館の所蔵品の中から、もののふ(武士)が活躍した時代の越前の歴史や文化の一端を紹介する特別企画を開催した。

戦国時代、越前は朝倉氏の領国であった。朝倉義景は、美濃を足がかりに天下をねらう織田信長と敵対し、天正元年(1573)の朝倉氏滅亡まで両者の激しい戦いが続いた。江戸時代、越前には福井藩30万石が置かれ、越前出身の刀工康継、帛徹作の刀剣、甲冑師明珍吉久、鐺師記内の金工品などすぐれた作品が生み出された。

本展では、朝倉義景や織田信長の出した文書、織田方の徳川軍と朝倉軍の戦闘場面を描いた姉川合戦図屏風、江戸時代の刀剣や金工品など約40点を展示した。



展示風景

#### 4 展示内容

全体を大きく2つのコーナーに分け、それぞれにミニコーナーを設けて越前の歴史や文化に関わる資料を紹介した。

##### (1) 越前の刀剣と金工品

###### ①南北朝～室町時代の刀工

越前の古刀期の刀工として、刀剣づくりの先進的地域である山城の来派の流れをくむ千代鶴国安の子守弘、同じく来派の友重、大和の当麻派の信長の作による刀剣を展示した。

###### ②美濃ゆかりの刀工

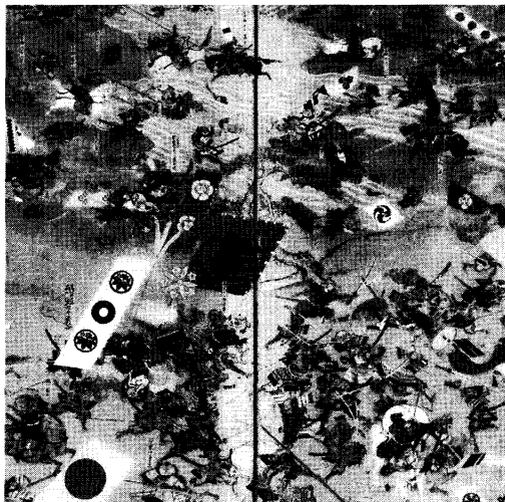
戦国時代に越前へ移住した美濃関の流れをくむ刀工として、江戸時代初期～前期の兼植、包則の作による刀剣を展示した。

###### ③江戸時代の刀工

江戸時代に江戸で活躍した越前出身の刀工康継、帛徹の作による刀剣を展示した。また刀剣関連資料として、鯖江藩主間部家伝来の太刀拵を展示した。

###### ④甲冑師・鐺師の活躍

江戸時代、越前で代々甲冑師・鐺師として活躍した明珍吉久作の自在鯉や鐺、同じく代々鐺師として活躍した記内作の鐺などを展示した。



姉川合戦図屏風(部分、江戸時代)

##### (2) 越前朝倉氏と織田信長

###### ①越前の覇者・朝倉氏

戦国大名として5代約100年にわたり越前を支配した朝倉氏の初代孝景、5代義景の文書を展示した。

###### ②朝倉義景の商業政策

越前の豪商橋屋が朝倉義景から受けた商売上の免許状や安堵状を展示した。

###### ③姉川の戦い

元亀元年(1570)、浅井・朝倉の連合軍と織田・徳川の連合軍が近江姉川で激突した姉川の戦いを描いた屏風絵や絵図を展示した。

###### ④信長の商業政策

越前の豪商橋屋が、朝倉義景滅亡後、越前に進出した織田信長から受けた商売上の特権を認める朱印状などを展示した。

##### (3) その他

姉川合戦図屏風の中の武将さがしや、信長朱印状の折紙体験ができるシートを配置した。

#### 5 関連事業

・2月27日(日) 展示解説

・3月13日(日)

講演「二人の信長」 当館職員

## 〔マイミュージアムギャラリー〕

### (1) 運営の概要

県民（在住、在勤、ゆかりの人）が収集・所蔵しているコレクションや生涯学習の成果作品を募集し、一定期間、公開展示の場とする。マイミュージアムギャラリー企画運営委員会によって承認された展示計画に従い、順次展示をしていただく。出展者の募集は常時行っている。

### (2) 平成16年度の展示状況

回	展示期間	出展内容	出展者
1	4月1日(木) ～ 5月5日(祝)	刀装具に見る武士の洒落	刀装研究会 ／加納誠一
2	5月11日(火) ～ 6月13日(日)	丸玉石の不思議 ～自然の造形・ノジュールに魅せられて～	山本象成
3	6月19日(土) ～ 8月8日(日)	懐かしき明治・大正・昭和のSPレコード展 ～歌は世につれ世は歌につれ～	山田賢二
4	8月13日(金) ～ 9月20日(祝)	播隆上人名号碑拓本と伝統工芸伊勢型紙展	平手勘逸 美智恵
5	9月25日(土) ～ 10月31日(日)	虫たちのコンサートホール ～竹細工の虫のオーケストラ～	茂木源次
6	11/6(土) ～ 12/12(日)	Myハート展 ～押し花・山の幸染め・ブリザーブドオーストラリアフラワー・ガラスアート～	芳賀和祐
7	12月18日(土) ～ 1月30日(日)	エアラインフォト展 ～航空機の雄姿を追って～	古田嘉昭
8	2月5日(土) ～ 3月21日(振休)	郷土玩具のぬくもり ～こめられた先人の願い～	山田安男

### (3) 展示記録「マイ・コレクション」の発行

展示リーフレット「マイ・コレクション」を各回の展示ごとに発行した。平成16年度は7年度からの通番で、第71号から第78号まで発行した。

### (4) 出展者による解説・講演・実演等の開催

来館者に対して、出展者による講演会、教室を以下のように開催した。

○第3回「懐かしき明治・大正・昭和のSPレコード展」

### ・講演会

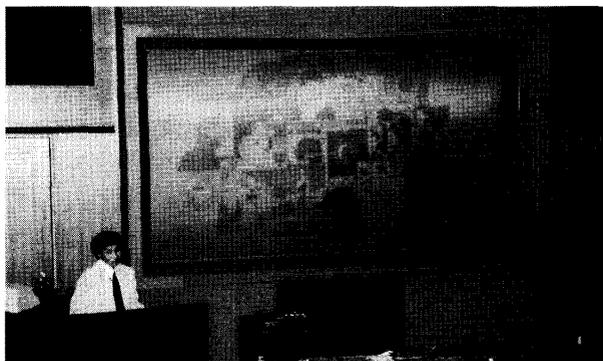
「蓄音機はうたう～SPレコードで綴る歌謡史」

日時 平成15年7月19日(祝)午後13時30分～15時30分

講師 出展者 山田賢二氏

場所 マイ・ミュージアム：ハイビジョンホール

出展者で日本文藝家協会の山田賢二氏の講演会を開催した。当時の世相を彷彿とさせる流行歌を実際に聴いていただきながら、時代を振り返る内容だった。氏の膨大なコレクションの中から、展示資料の一部を含めて全25曲を選曲、氏が所有する電気蓄音機に実際のSPレコードをかけ、来場者に懐かしく温かい音色を聞いていただきながらの講演だった。



○第2回「播隆上人名号碑拓本と伝統工芸伊勢型紙展」

### ・伊勢型紙切り絵教室

講師 出展者 平手勘逸・美智子氏

日時 平成16年8月28日(土) 13時30分～15時30分

場所 本館講堂

出展者の平手勘逸・美智子夫妻を講師として、伊勢型紙切り絵教室を開催した。伝統的工芸品の伊勢型紙は切り絵の材料としても最適であり、その特徴を学びながら短時間で仕上げられる、しおりやミニ色紙などの作品作りに取り組む内容だった。講師の平手氏はこうした教室をやり慣れており、基本的な道具や用具はすべて用意され、大変スムーズに進行した。参加者も熱心に取り組んでいた。



各展示において、出展者自らが積極的に会場内で展示解説を行った。特に、第7回「エアラインフォト展」出展者の古田嘉昭氏は、展示期間の全日来館され、展示内容の見所などの解説をし、来館者との交流も深めていた。

来館者からも、出展者ならではの話が聞けて大変有意

義だったという感想を聞いた。各出展者も、来館者の質問や意見などを聞いて大変勉強になったり、視野も広まったり、同好者も増えたりと好評だった。



#### (5) 博物館同人としての登録

出展者は博物館同人とし、7名に同人登録証を発行した。第4回目の平手氏は平成11年度に続く2回目の展示なので、すでに同人として登録済みである。

#### (6) 平成16年度の展覧申し込み

中国玉類の美術コレクション、故東野大八氏ゆかりの川柳関係資料、世界各国の現代彫刻家の作品コレクション、飛騨の恵みを題材にした油彩、水彩画等の絵画作品と同じく飛騨の恵みを素材とした手紡、手織り作品、江戸時代の変り武器、武具コレクションなど、県内各地から計5件の申し込みがあった。珍しいコレクションやバラエティに富んだ生涯学習の作品の申し込みが増えている。

#### (7) マイミュージアムギャラリー企画運営委員会

○期日 10月25日(月) ○場所 本館会議室

○議題

##### ①これまでの展示の経過と課題について

・これまで同様、内容的に質、量とも老若男女を問わず楽しめるもので、バランスがとれている。特に女性、子どもに喜ばれる展覧申し込みが続いている。

1回目は刀剣の拵えを中心に展示、様々な種類、流派の拵えや刀装具が展示され、武士の当時の洒落感覚がよくわかる展示であった。2回目はノジュール(石灰質団塊)のコレクションで自然に生成された大小の丸玉石(通称)が展示され、珍しい自然の造形美に入場者は目を見張っていた。3回目の明治～昭和のSPレコードは、時代の変遷を物語るものの他、無名のレコード会社のレコードなど、大変珍しく資料性の高いコレクションの展示であった。レコードに関わる楽譜や歌詞カードなどからも当時の風俗を伝えていた。出展者の山田氏自らが蓄音器を鳴らしての講演は盛会であった。4回目の出展者は今年度の展示決定後に大病を患われ、出展できるかどうか心配したが、今回の出展を励みに病気を克服、病院関係者からもその回復力を驚かれた。マスコミもその経緯や内容のすばらしさが盛んに取り上げられた。5回目は、黒竹で制作されたオリジナルの竹細工の虫が楽器をもっていることから秋の雰囲気醸しだし、来場者に大

変好評である。本会議以後、3回の展示を残している。

平成7年度から10年間のギャラリー展示についての概要を報告。

・10年間の様子から、遠方の方からの出展は難しいところもあるが、県の施設ということで、全県内から出展していただけるように、特に博物館同人のネットワークを生かして、地域の情報収集に努められるとよい。

・市町村の支援によって、当館のマイ・ミュージアムが市町村のマイ・ミュージアムへと発展する場となれば良いと思う。

##### ②平成17年度展示計画及び今後の課題について

・コレクションの展示ができるところがマイミュージアムギャラリーの特徴でもあるので、コレクションの展示に重点を置くように考え、PRなども工夫し、コレクションを探す努力をし、検討する必要がある。

・作品の評価はできないので、博物館としての展示内容の方向性を出していく必要がある。受け付ける基準考え公平さをもって、組織的な検討が大切である。

※委員会後、展示内容や募集についての検討を行い、次のように進めていくことが了承された。

・受付済みの作品については、コレクションと組合せるなどして展示を行う。

・今後の申込み時の対応は以下の点を了承していただく。

個人や団体の収集、所蔵コレクションを優先し、作品の場合は独創的でユニークなもの、博物館の活動・展示物に関連のあるものが優先される。また、作品については、関連する資料、解説パネルなどがあると良く、他の出展者との組み合わせや、長期間待機の場合がある。

##### ○委員の構成

	氏名	役 職
委員	糸魚川淳二	名古屋大学名誉教授
〃	岩田 伸 雄	会社会長
〃	加 藤 郁 子	岐阜県地域女性団体協議会長
〃	加 藤 隆 一	岐阜県公民館連合会長
〃	高 橋 宏 之	前岐阜県博物館長
〃	辻 欣 一	岐阜県社会教育委員連絡協議会長
〃	松 田 淳 一	関市教育委員会教育長
〃	松 永 清 彦	岐阜県議会教育警察委員会委員長
〃	松 本 五 三	岐阜県博物館協会副会長
〃	水 野 隆 夫	岐阜県町村会長
〃	森 真	岐阜県市長会代表
〃	吉 田 豊	岐阜県芸術文化会議会長

会長は吉田豊氏、副会長は松本五三氏が継続就任。

## 〔岐阜県図書館収蔵資料展示〕

### 1 展覧会名称

「古地図の世界 一道中図」

### 2 開催期間

平成16年10月2日(土)～11月3日(水)

### 3 主催

岐阜県図書館・岐阜県博物館

### 4 趣旨

岐阜県図書館世界分布図センターでは、平成13年度から古地図の収集を本格的にはじめ、現在その数は寄託分を含めて約1万2千点に及んでいる。

県民の財産であるこれら古地図の利・活用の一環として展示会を実施しているが、貴重な資料も含まれているため、展示する際には退色や劣化などの危惧が少ない会場が望ましい。このため、施設や設備が整った岐阜県博物館を展示会場とし、平成13年度から毎年秋にテーマを決めて古地図展を開催させていただいている。

平成16年は江戸時代の代表的旅人である俳人松尾芭蕉(1644～94)の生誕360年目にあたり、各地で記念の展示や行事が開催された。岐阜県図書館においても、「古地図の世界 一道中図」と題して、江戸時代の「旅」を紹介する古地図展を開催することとした。

### 5 展示内容

#### (1) 展示『道中図』の種類

「道中図」は江戸時代の旅行案内図で、庶民レベルにまで及ぶ国内旅行の盛行を背景に、「旅」の必需品として多くの種類が刊行された。その多くは旅に携帯することを前提にした折本形式で、旅程の他に名所や名物、あるいは宿泊や乗り物の値段などまで記載されたものがある。

展示した道中図は全37点で、これらの中には、芭蕉の足跡とゆかりのあるものも何点か含めた。

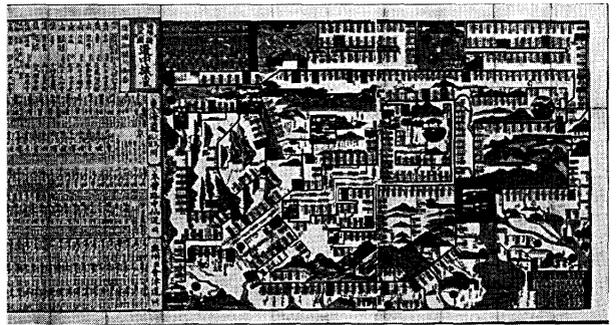
#### (2) 展示道中図

①一般道中図：道路のネットワーク全般を示して一般情報を盛り込んだ道中図



〔改正増補大日本国順路明細記大成(部分)〕

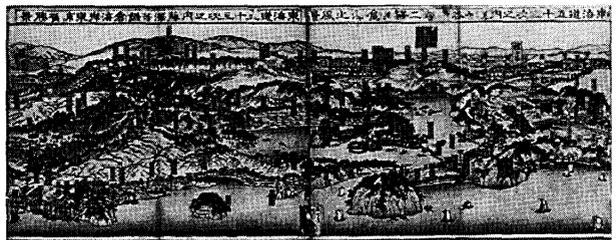
刊年 1850(嘉永3年)／作者 山崎久作(校正増補)／版元 和泉屋市兵衛／寸法 18×799cm／木版刷彩



〔増補諸国道中旅雀(部分)〕

刊年 1830(文政13)年／作者 梁仁左衛門(作)、十返舎貞一翁(校正)／版元 出雲寺和泉椽・升屋五郎兵衛ほか5店／寸法 50×137cm／木版刷彩

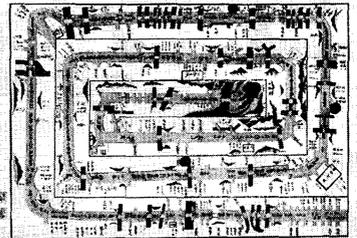
②街道道中図：五街道を中心に特定の街道を表した道中図



〔東海道五十三駅景勝三編(部分)〕

刊年 1860(万延元)年／作者 橋本(五雲亭、玉蘭齋)貞秀／版元 岡田屋嘉七ほか11店／寸法 24×240cm／木版刷彩

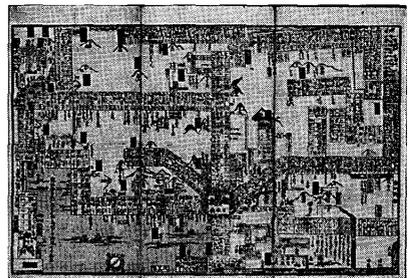
③目的地道中図：特定の社寺・名所・温泉などの目的地への道順を示した道中図



〔日光道中図〕

刊年 江戸時代(作製年不明)／作者・版元 不明／寸法 32×45cm／木版刷彩

④参詣行楽案内図：旅の目的地を紹介した「名所旧跡図」や「温泉図」など



〔諸國一目道中記温泉道志の辺〕

刊年 江戸時代(作製年不明)／作者 不明／版元 弘文靖共／寸法 31×44cm／木版刷彩

〔**岐阜県教育文化財団**  
**文化財保護センター発掘速報展**〕

**1 展覧会名称**

いにしへの美濃と飛騨

**2 開催期間**

平成16年11月16日(火)～12月19日(日)

**3 趣旨**

岐阜県教育文化財団文化財保護センターは、県内各地で埋蔵文化財の発掘調査を実施し、岐阜県の歴史を解明するうえで貴重な資料を提供している。今回は平成14・15年度に調査・整理を行った遺跡を中心に、その成果を紹介した。

**4 展示内容**

壁ケース毎に大きく3つのコーナーを設定し、会場中央に可動ケース3台でトピックス展示コーナーを設けた。

第1のコーナーでは藤橋村の遺跡群、恵那市串原町大平遺跡など、縄文時代を主とする遺跡を紹介した。塚奥山遺跡は昨年度も中期の土器などを展示したが、今回は後期の資料を中心に構成した。大平遺跡では早期・中期・後期の石鏃が並べられ、使用石材がチャート岩→黒曜岩→下呂石と移りかわる様子が明瞭にとらえられた。

奥の壁、第2コーナーでは飛騨地域の遺跡が紹介された。今年は古代の遺跡が多く、古代寺院に関する資料が目をついた。飛騨最古の寺院跡であると考えられている寿楽寺廃寺跡の周辺に広がる太江遺跡では、「寺」と刻まれた土器とともに緑釉陶器や暗文入りの土器などが見られ、中央とのつながりを感じさせた。中野大洞平遺跡・大洞平5号古墳では、飛騨では数少ない弥生時代の資料や古墳時代の馬具が紹介された。

第3コーナーは、アラカルトで美濃地域の諸遺跡を紹介した。大杉西遺跡では弥生時代の磨製石鏃の製作工程、土岐口西山古窯跡では中世陶器生産の苦労がうかがえた。

トピックス展示コーナーには、「祈り」をテーマにピックアップされた資料が並べられた。塚奥山遺跡の巨大な石棒を初めとする石製品。ハレの器として紹介された諸遺跡の赤彩された土器。また、寿楽寺廃寺跡で出土した鷓尾や三彩陶器からは、伽藍や文物の豪壮で華やかな様子がうかがえた。

触察コーナーでは、展示物をモデルに3種類のジグソーパズルを用意し、パズルが完成したら実物を探そうにした。子どもも大人も楽しんで参加していた。

また、特別展示として、高山市赤保木遺跡で見つかった土器覆炉のレプリカを会場前に展示した。

例年通り土・日・祝日には(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター職員が駐在し、午後2時より展示解説を行った。毎回、人山ができるほどに好評であった。

11月28日(日)には、奈良大学教授水野正好氏を招き、ハイビジョンホールにおいて「発掘で甦る『古代のまつり』」と題する講演会を行った。考古資料、調査例にか

かわる豊富なデータを民俗例や文献などに基づいて解釈し、人のくらしと自然とのかかわり、ムラのくらし、男と女の社会的役割とまつりの違い、通過儀礼、魔除け、生命の誕生など太古の人々のさまざまな思いについて講演いただいた。太古のまつりの情景が目につくような、分かりやすく楽しい話であった。随所で現代の暮らしにも話題を振り、現代社会が抱える問題について考える示唆的な話もあった。参加者には、考古学研究の可能性とともに埋蔵文化財の価値を理解いただくことができた。

今年は例年に比べて暖かく、会期も行楽シーズンにかかる時期に設定できた。多くのお客様に見ていただくことができた。



熱く語る水野先生

<おもな展示遺物> (展示順)

- ・ 榎原神向遺跡 (揖斐郡藤橋村榎原)  
縄文土器・環状石斧などの石器・石製品
- ・ いじま遺跡 (揖斐郡藤橋村榎原)  
縄文土器・石器
- ・ 塚奥山遺跡 (揖斐郡藤橋村塚)  
縄文土器・石棒などの石器・石製品 (縄文後期の資料を中心に)
- ・ 大平遺跡 (恵那市串原町下大平)  
縄文土器 (縄文中・後期)・弥生土器 (土器棺墓)  
・ 土師器・石器・石製品
- ・ 太江遺跡 (飛騨市古川町太江)  
土師器・須恵器・瓦・三彩陶器蓋 (寿楽寺廃寺跡)
- ・ 中野大洞平遺跡・中野大洞平5号古墳 (飛騨市古川町中野大洞平)  
弥生土器・須恵器・馬具など
- ・ 西ヶ洞廃寺跡 (飛騨市古川町寺地)  
須恵器・灰釉陶器など
- ・ 大杉西遺跡 (関市大杉)  
縄文土器・弥生土器・磨製石鏃および未成品・砥石など
- ・ 七反田番場山7・10・11号古墳 (岐阜市加野山本)  
土師器・須恵器
- ・ 土岐口西山3・4号古窯跡 (土岐市土岐津町土岐口西山)  
山茶碗・古瀬戸・窯道具など

## 〔調査研究・資料収集活動〕

### －自然部門－

#### 1 調査研究

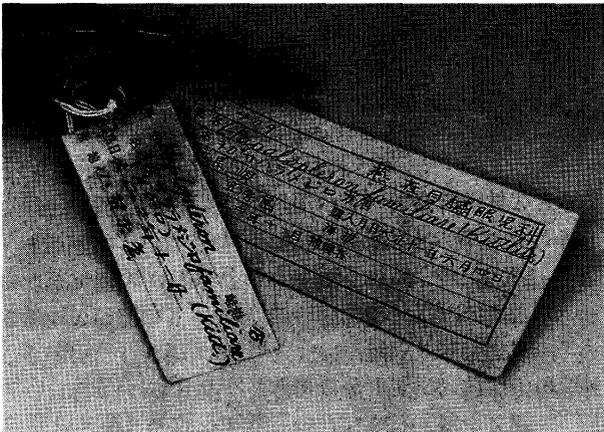
##### <動物分野>

##### (1) チョウ類のルートセンサス

関市小屋名百年公園内で、中島和典氏（博物館サポーター）とチョウ類のルートセンサスを行った。調査期間は4月から10月までとし、月2回、可能な限り快晴で無風の日に調査を実施した。調査ルートは、アカマツ林、コナラを中心とした雑木林、草原など多様な環境が含まれるよう留意し、設定した。今年度の調査では38種408個体のチョウ類が記録された。

##### (2) 柳原コレクション

鳥学会2002年大会で、時田賢一氏（我孫子市鳥の博物館学芸員）と共同で発表した「長與標本店のメグロ標本」について、追加調査を行い、その結果を当館の研究報告に執筆した。



長與標本店のメグロ標本ラベル（当館所蔵）

##### <植物分野>

##### (1) 松枯れ分布調査

関市小屋名百年公園内のアカマツの分布と松枯れの状況、ならびに植生調査を行った。公園内全体を踏査し、アカマツの分布と松枯れの状態を記録した。その結果、松枯れの進行している場所、ほとんど進行していない場所など場所によって松枯れの進行に違いが見られた。そこで、松枯れの要因について明らかにするために、松枯れの進行状態の違う場所をいくつか選んで調査区を設定し、環境の違いについて調査した。

結果の一部は、本年度の特別展「里山ミュージアム」の展示の中で紹介し、詳細を当館の研究報告第26号に「関市百年公園の松枯れ」として発表した。

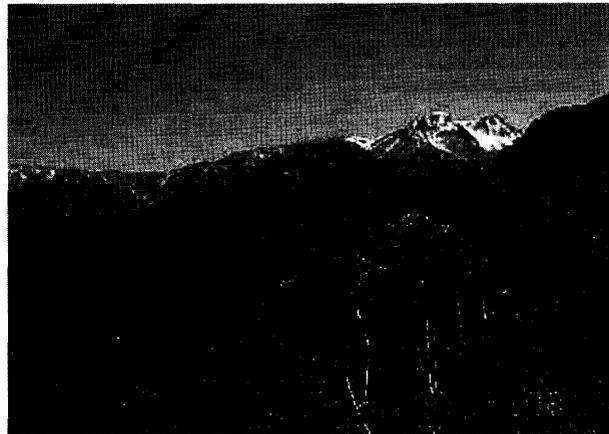
##### (2) 平成18年特別展のための資料調査

平成18年の特別展として、森林のしくみや役割、岐阜県の森林に関する特別展を計画している。

そのための、資料収集調査として、日本三大美林である、青森ヒバ（ヒノキアスナロ）、秋田スギ、木曾ヒノ

キの保護されている良好な状態の森林や、世界遺産に登録された白神山地を調査した。

また、岐阜県内の森林として県の木のイチイ林がある高山市高根日和田の八幡神社社叢林や、ブナの原生林のある白川村大白川等の調査を行った。



白川村大白川のブナ林

##### <地学分野>

##### (1) 平成17年特別展のための資料調査

平成17年の特別展として、水と大地が関わってできる自然に目を向けた「名水・温泉・名勝」展～水と大地のハーモニー～の企画を計画している。

本年度は、日本最大級の甌穴を有する長瀨、日本で数少ない鳴き砂の浜である琴引浜、化石漣痕や海食台で知られる白浜、虫食い状の海食崖で知られる鬼ヶ城、岩石の差別浸食の結果できあがった奇岩からなる橋杭岩など、水によってデザインされた日本有数の景勝地の現地写真を撮影したり、資料収集のための調査を行った。

特に白浜海岸では、環境問題を考える上での重要な資料となるガラス礫（ビーチガラス）の存在の実態を調査するとともに、展示資料用に採集を行った。

また、下呂市小坂町の根尾の滝や、白川村の白水の滝、郡上市の阿弥陀ヶ滝など、県内に所在する主な滝や、川浦溪谷などの溪谷、温泉沈殿物によって形成された石灰華ドーム、名水の産地として知られているさまざまな湧水地などの写真撮影を行うとともに、各場所についての資料収集のための調査を行った。



下呂市小坂町の温泉湧出地に形成された石灰華ドーム

## 2 資料数一覧

(平成17年3月31日現在)

分野	館 蔵					借 用	寄 託	館蔵 借用 寄託	合計
	実 物	複 製	自作等 その他	館蔵数合計	( ) 寄贈内数				
動 物	33,469	16	132	33,617	(18,909)	0	0	33,617	
植 物	24,697	86	190	24,973	(11,117)	0	0	24,973	
岩石鉱物	2,102	5	73	2,180	(545)	18	0	2,198	
化 石	1,998	66	24	2,088	(1,079)	46	28	2,162	
そ の 他	63	22	172	257	(21)	0	0	257	
計	62,329	195	591	63,115	(31,671)	64	28	63,207	

## 3 資料寄贈者芳名一覧

(平成17年3月31日現在)

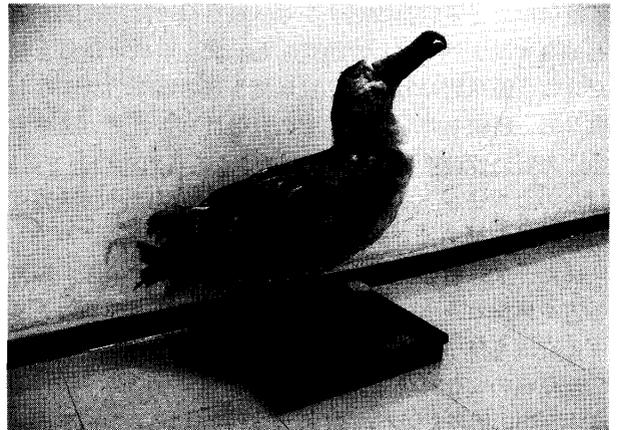
資 料 名	点数	芳 名	資 料 名	点数	芳 名
ハイタカなど	2	中島照雅	西濃の植物標本	28	大塚たえ子
オオサンショウウオ	1	河合一彦	揖斐郡坂内村植物標本	11	大塚桂介
タヌキ(白色型)	1	大野哲也	南濃町羽根谷植物標本	4	大塚たえ成
アホウドリなど	11	本巢松陽高校	県内植物標本	200	村瀬正英
シロハラなど	2	清水克己	県内植物標本	100	須賀文樹
西濃の植物標本	416	藤吉妙子	全 地 鋳	1	大森伴樹
		廣田艶子			
		日比野恵子			
		大塚たえ			

## 4 購入・委託作成資料一覧

資 料 名	点数	購 入 先	資 料 名	点数	購 入 先
動物標本はく製	13	東京内田科学社	化石実物標本	2	ゼネラルサイエンスコーポレーション
動物標本骨格	8	東京内田科学社	化石レプリカ	2	ゼネラルサイエンスコーポレーション
動物標本皮なめし	4	東京内田科学社	滝の模様	4	岩崎総合研究所
風間辰夫鳥類はく製標本	44	風間辰夫			



ディスコサウリスカス(古生代石炭紀の両生類化石)



アホウドリ

## —人文部門—

### 1 調査研究

#### <考古分野>

○展示資料・館蔵資料に係わる調査・研究

館蔵考古資料の図化、発表を継続して行っている。今年度は江口英夫氏が採集した和知村牧野（現美濃加茂市牧野）の石製土掘り具（打製石斧）76点について法量・質量などのデータを取り、2点を図化して『岐阜県博物館調査研究報告』第26号で紹介した。この中で、石製土掘り具の観察・分析、現地近隣で行った石材環境踏査の結果をふまえ、従来あまり検討されることのなかった石製土掘り具の石材獲得・製作について明らかにできた。

また、京都国立博物館難波洋三氏による大垣市十六町出土銅鐸の調査、栗東市教育委員会佐伯英樹氏による大垣市昼飯丸山出土陶棺の調査などが行われた。

○平成16年度夏季特別展「タイムトラベル 石器時代～大昔はどんな暮らしをしていたの？～」に係わる調査研究

今回の特別展は考古学に関心を有する層だけでなく、子どもをも対象に含めた企画であり、石器時代研究の成果をどのようにわかりやすく紹介するかが一番の課題であった。触察ボックスを用いた五感による石器理解など各種体験的メニューの開発を行った。

8月22日には「東海の旧石器時代」と題して旧石器時代における東海の地域性を検討するシンポジウムを行い、当地域における石器時代研究の到達点を確認することができた。

#### <歴史分野>

○平成17年度夏季特別展「線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～」に係わる調査・研究

特別展へ向けての一つのアプローチとして、中津川市在住の尾澤数千代氏・俣氏より多数ご寄贈いただいている絵はがき4千数百枚の中から、岐阜県の鉄道に関するものをピックアップして調査した。大正時代に建設された3代目岐阜駅の写真や、長良橋を通る電車の様々な写真など、鉄道そのものと、その背景に写されている事象や出来事について調べることができた。これについては、11月のカルチャー講座で講演をし、『岐阜県博物館調査研究報告』第26号で紹介した。

また、来館者の興味を高めるため、他館での展示のあり方や体験コーナーの工夫など調査し、鉄道模型のクラブと交流を持つことができた。

○岐阜県の文化に係る調査研究

中津川市尾澤家よりご寄贈いただいている資料の整理・研究を進めている。今年度は、主に幕末から明治にかけての書籍（和本類）を中心に整理を進めた。浮世絵師による挿絵の入った絵本類や地誌に関するものが多く、

今後の展示活動に活かしていきたい。

#### <民俗分野>

○平成16年度資料紹介展「村のお医者さんの宝物～後藤家資料より～」に係わる調査・研究

関市下有知で江戸時代前期から代々医業を家業としていた後藤家の旧宅に伝来し、平成12年に当館に寄贈された江戸時代の医学書、塗物、庄屋・地主関係文書、信仰関係資料、明治時代以降の雑誌類、企業出資関係資料、政治関係資料等に係わる資料整理及び調査・研究を行った。今回は、村医者のからしぶりがイメージできるよう、多数の資料の中から各分野の代表的なものを選定し、その成果をもとに平成16年度資料紹介展「村のお医者さんの宝物～後藤家資料より～」を開催した。

○平成16年度日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画に係わる調査・研究

「越前、もののふの時代～福井県立歴史博物館所蔵品紹介展～」のため、福井県立歴史博物館及び財団法人岐阜県教育文化財団歴史資料館の協力を得て、両館の所蔵資料の調査を行い、開催準備を進めた。今回は、武士が活躍した時代の越前の歴史や文化に係わる資料として、朝倉義景・織田信長の文書、姉川合戦図の屏風絵、刀剣類、鐔等を選定し、越前と美濃との交流にもふれながら紹介展を行った。

#### <美術工芸分野>

○平成18年度特別展にむけて、美濃・飛騨に係わる錦絵の調査・研究

美濃・飛騨に係わる名所、街道、人物、物産、歴史事象、伝説、演劇などの調査を行った。またそれらを題材とした錦絵について、所在の有無や展覧会出品歴などの情報収集を広く行い、出品候補作リストを作成した。その際、各主題ごとに複数点を挙げ、会期中の展示替えに備えると共に、それによるリピーターの創出を期待している。加えて過去県内で行われた錦絵の展覧会は、名所、街道に係わるものが大半を占めているため、今回ではそれ以外の視点を重視した展示を目指すようにしている。

なお、館蔵錦絵作品の調査も併せておこなった。当館では従来から美濃・飛騨関係の錦絵の購入をすすめてきたが、それら館蔵品も活用が見込まれる。さらに今回見出した出品候補作のなかで、入手可能なものは新たに購入し、特別展に備えるとともに館蔵品の充実を図った。これら新収蔵資料については、順次、保存・展示用のマット装丁や、デジタルアーカイブ化を行い、展示に活用する予定である。

催し物や講演会についても、最近の錦絵関係展覧会を中心に調査した。多角的におもしろく錦絵が理解できるものにしていきたい。

## 2 資料数一覧

(平成17年3月31日現在)

分野	実物	複製	自作・他	館蔵計(内寄贈数)	借用	寄託	総計
考古	5,572	164	52	5,788 (5,376)	361	113	6,262
歴史	2,543	34	122	2,699 (2,429)	48	174	2,921
民俗	7,385	1	0	7,386 (5,123)	239	114	7,739
美術工芸	954	17	0	971 ( 503)	95	1,335	2,401
計	16,454	216	174	16,844 (13,431)	743	1,736	19,323

## 3 資料寄贈者芳名一覧 (平成17年3月31日現在)

資料名	点数	芳名
本能寺焼討之図	1	山田良司
三府七十二縣 大日本堺地便覧	1	〃
窮理發蒙	2	〃
福澤諭吉著 学問ノススメ	2	〃
砲術秘伝書	1	〃
萬国全図	1	〃
長村儀三郎関係文書	2	〃
明治12年6月長良村会議原書	1	〃
染付鷺絵コーヒーカップソーサー	6	浅見章
松平家伝来旗指物	1	〃
面影荘子 四	1	尾澤 侷
武勇図会 全 他	3	〃
漢語図解 二編 全	1	〃
世界商売往来 全 他	4	〃
百姓往来画抄	1	〃
新曲古曲 琴曲全集 全 他	2	〃
歌川国貞 花鳥人物画譜	1	〃
英名百雄伝 貳編	1	〃
潜龍堂画譜 草花虫之部 全	1	〃
凶荒図録	1	〃
人道二十四可状集書 全	1	〃
大和為善録 下	1	〃
通語字引 他	2	〃
酒造手引草	1	〃
韻府一隅	2	〃
山陽詩鈔	4	〃
教訓心法 極楽住居天/地	2	〃
川中嶋ノ合戦(附海野平ノ合戦)	1	〃
日清戦闘画報 第五編	1	〃
神事行燈 初編	1	〃
東海木曾 両道中懐宝図鑑	1	〃
元文改正新增年代記	3	〃
季寄註解 改正月令博物筌 他	14	〃
幕末・明治期の和本等	28	〃
合計	96	

## 4 購入資料一覧 (平成17年3月31日現在)

資料名	点数	作者名
勸進大相撲土俵入之図	1	落合芳幾
大多春永 城堀修復の図	1	歌川国芳
関ヶ原東西軍記 市村座	1	守川周重
美濃彫鐔	2	
板垣君遭難之図	1	歌川豊宣
勸進大相撲繁栄顔配之図	1	二代歌川国輝
美濃の国合戦	1	歌川芳虎
牛若丸青墓宿にて強賊張範を討つ	1	歌川芳艶
名誉常磐松	1	二代歌川広重
太平記屋間崎大合戦之図	1	歌川芳虎
小栗判官照手姫再会の図	1	三代歌川豊国
木曾六十九駅 御嶽	1	三代歌川豊国
山海愛度図会 これが着たい	1	歌川国芳
勸進大相撲繁栄之図	1	二代歌川国輝
谷汲山華嚴寺全図	1	
世界一景長良川鶴飼鳥瞰図	1	吉田初三郎
世界一景岐阜長良川鶴飼図	1	〃
名鉄電車名所案内	1	〃
鉄道競争すごろく	1	大阪毎日新聞
岐阜美屋計	1	長瀬寛二
尾州濃州国図	1	
新橋鉄道蒸気車之図	1	四代歌川国政
引札 養老の瀧と酒	1	
日本名山図会	3	谷文晁
北陸東海御巡幸御行列略図	1	
合計	28	

## ーマイ・ミュージアム部門ー

### 1 情報発信及びマルチメディア工房の活用

迅速で大容量の情報を扱うことが出来るようになった新情報ネットワークシステムと制作・編集を行うためのビデオ編集装置が本格的に稼働した。また、「ハイパーハイビジョン風土記『ひだ・みの紀行』」映像コンテンツの使用制限について見直しが行われた。著作権契約が緩和されることにより、映像コンテンツの館内利用に大きな道が開かれた。ビデオ編集装置を中心にマルチメディア工房も活用され、博物館情報が積極的に外部に発信された。

#### ①「ハイパーハイビジョン風土記」映像及び自主制作映像作品のインターネット公開

著作権者との協議を終えた「ハイパーハイビジョン風土記」映像および自主制作映像作品を岐阜県博物館ホームページに公開した。

インターネットで作品を公開するにあたっては、映像の二次利用に対する視聴者への制限を行うため、ビデオ編集装置を用いて、画面端に「岐阜県博物館」「ハイパーハイビジョン風土記」のロゴを入れた。また、リアルプレーヤーで見る事が出来るように画像サイズを縮小し、映像をリアルオーディオファイルに変換する等、映像の編集・加工を行った。

今後も「ハイパーハイビジョン風土記」新規撮影映像素材や、自主制作映像作品の中から順次インターネットで公開していく予定である。

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| ①ころたちの動物園(64.7M) | ②美濃織(7.71M)   |
| ③輪中の成立(10.2M)    | ④南濃みかん(4.62M) |
| ⑤冬鳥の生息地(3.62M)   | ⑥千代保稲荷(7.94M) |

#### 現在公開中の映像作品

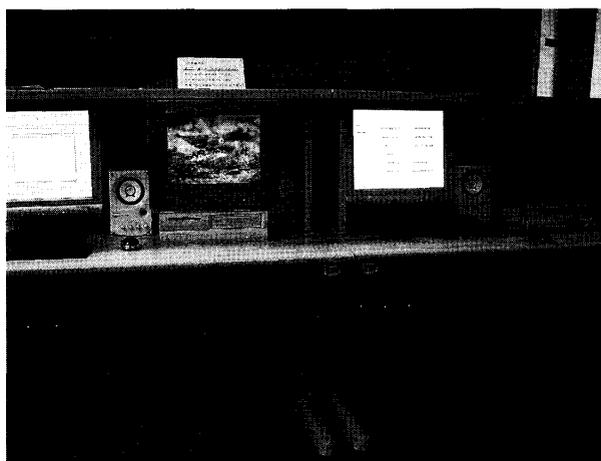
#### ②プラズマディスプレイによる上映

「ハイパーハイビジョン風土記」映像コンテンツをつないだ「里山の自然」「水と大地」「山と森林」などを特別展会場前やマイ・ミュージアム1階エントランスホールで上映した。

#### ③岐阜県博物館ビデオ・オン・デマンド（VOD）システムでの配信

VODシステムは、博物館で収集・制作した映像情報をデータベースとして保管し、マイ・ミュージアム4階VOD端末2台、3階VOD端末1台により自由に視聴することができるシステムである。

これまで博物館で制作した映像情報を「岐阜県博物館の紹介」、「岐阜県博物館の催し」、「岐阜県の自然と美」、「岐阜県の歴史と文化」、「趣味と文化」、「高校生の自主制作作品」、「その他」の7分野計28作品を公開してきたが、今年度新たに「ハイパーハイビジョン風土記」映像334作品を追加公開した。現在までに約6,000件の視聴利用があった。



#### ④人文・自然展示室での上映

人文展示室の遺跡分布および関ヶ原合戦展示、自然展示室のオートスライド展示を改修し、展示に関連する「ハイパーハイビジョン風土記」映像を映像用HDD内蔵ビデオレコーダーに取り込み、リクエストに応じて視聴できるようにした。

#### ⑤郷土資料室での上映

郷土資料室では、映像情報に関わる提示装置がなかったため、新たに「ハイパーハイビジョン風土記」映像をノートパソコンにより視聴できるようにした。

#### ⑥岐阜県博物館ホームページ

平成9年9月に開設された岐阜県博物館ホームページアクセス数は、平成17年2月末現在で21万件を超えた。公開内容は、各種催しの案内を始め、岐阜県博物館所蔵資料案内345件、岐阜県の地域情報案内209件、楽しく遊びながら学習できるクイズ形式の博物館案内、携帯電話への配信、英語による紹介、映像作品の公開等、豊富な内容と充実した制作コンテンツにより年々拡充を図っている。

### 2 所蔵品管理用データベース・公開用データベース

個々の収蔵品をこれまでの台帳やカード管理からデジタルデータに変換して管理するため、所蔵品管理用データベースシステムを独自に開発し運用している。このシステムは、所蔵資料の受け入れ、登録、資料借用・寄託、受け入れ関係住所録作成、申請書類等の書式印刷といった、当館だけに必要な機能が付加され、きめ細かなデータ処理が可能である。

平成14年8月、新規に公開用データベースシステムが構築され、管理用データベースに蓄積された資料データは、順次公開用データベースにアップロードすることにより、当館HPの所蔵資料検索ページでインターネット公開できる。また、収集・制作した映像情報の中で著作権処理を終えた作品も同様に順次蓄積し、インターネット公開することが可能である。

### 3 ハイビジョンホールの活用

ハイビジョンホールでは、博物館制作のマルチメディアソフト「ハイパーハイビジョン風土記」の紹介やハイビジョン映像の定期上映・博物館講座会場としての利用のほか、外部団体の見学や講習会・イベント等も積極的に受け入れ、そのサポートをしながら多様な活用を図った。また、今年度DVD作品の充実に努め、様々なジャンルの作品から博物館で上映するにふさわしい作品を選定し上映するようにした。

- ・ハイパーハイビジョン風土記、環境映像、映画、衛星放送、手作り番組等のハイビジョン番組上映
- ・博物館講座、たのしい博物館活動利用
- ・幼稚園、小学校の課外研修利用
- ・ハーモニカ演奏によるオリジナルコンサート等の音楽会



・その他 親子向け番組上映、各種研修会、講演会  
所蔵するハイビジョンレーザー作品の他にも「ハイパーハイビジョン風土記おすすめ番組」や休日や祝祭日には親子向けに、「日本むかし話」、「世界名作童話」等のアニメーション作品や「里山」、「白神山地」、「四季上高地」、「四季尾瀬」といった自然に関わる質の高い作品に加え、「ディスカバリーチャンネル」等のDVD作品を上映し、来館者に楽しんでいただいた。

また、特別展等の開催期間中は、展示内容に関連する様々な作品を上映し、展示を盛り上げた。

マイ・ミュージアム4階のマルチメディアスタジオでは、20台のレファレンス装置を運用し、常時風土記映像の閲覧ができるよう整備している。今年度も体験学習の一環や、地元の産業や文化を調べる手段として、多くのクラスの児童・生徒に活用いただいた。

### 4 所蔵資料のデジタルアーカイブ化

昨年度に引き続き、所蔵資料のデジタルアーカイブ化を行った。これは、後生に継承する必要のある地域固有の文化遺産、伝統芸能等をデジタル化して保存することにより、地域文化を振興し、地域の情報文化産業の育成を図る目的のもので、以下が、今年度デジタルアーカイブ化したものの一覧である。

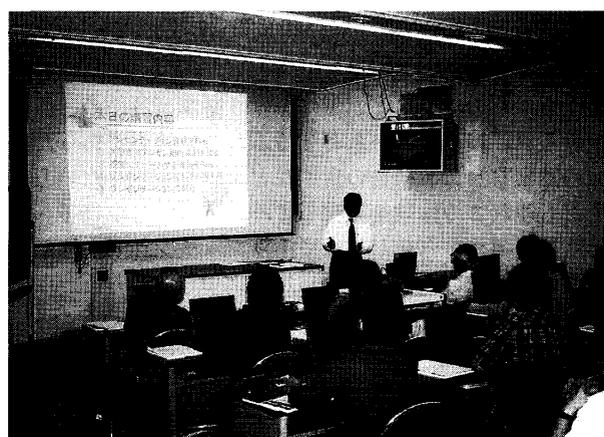
	資料数	カット数	備考
考 古	3	5	静止画像
歴 史	11	22	静止画像
民 俗	4	4	静止画像
美 術 工 芸	2	9	静止画像
動 物	8	8	静止画像
岩石・化石	6	6	静止画像
そ の 他	1	1	静止画像
合 計	35	55	

これらのデジタルアーカイブは、特別展会場等において来館者が自由に閲覧できるようにし、活用を図った。

### 5 各種パソコン講座

今年度も、情報技術の普及啓発を目的として、様々な情報技術に関する講習を行った。従来から行っていた基礎的な学習内容に加え、受講者のアンケート結果に基づいて、新規の内容を開設し、毎回定員を上回る受講希望者の要望に応えるため、定員や講座数を大幅に増加した。

講座内容は、「パソコンで写真付き名刺を作ろう」・「デジカメで春・秋の自然を撮ってみよう」・「オリジナルカレンダー作成」・「個性的な年賀状作り」・「絵手紙作り」・「ランチョンマット作り」といった子供から大人まで楽しめる講座に加え、大人を対象としたカルチャー講座では、「ワード」・「エクセル」・「パワーポイント」・「フォトショップエレメンツ」といった利用度の高いソフトを選定して、多様な講習を開催した。情報技術・パソコンへの関心の高さを反映して、毎回定員を上回る希望があり、各講座は熱気にあふれていた。参加者は高齢者や女性が多く、前向きで積極的な姿勢で取り組み、希望にそった学習機会を提供することができた。



## 〔教育普及活動〕

### 1 概要

小中学校では、学校週5日制や総合的な学習の時間が定着し、学校と社会教育機関としての博物館の連携が一層重要になってきている。また、高齢化社会を迎え、生涯学習の場としての博物館の役割も強く求められている。博物館への来館も、幼稚園・保育園から小・中・高等学校などの学校団体ばかりでなく、子ども会や少年団体をはじめ老人会や福祉施設の団体にいたる幅広い層に利用されている。

そのため、子どもから高齢の方までニーズに対応するプログラムを開発してきた。また、社会見学などを目的とした学校団体に対しては、より体験的な活動内容の充実をめざして工夫してきた。

一方、年間事業の拡充も図ってきた。主な本年度の事業は、特別展（2回）、資料紹介展（2回）、日本まんなか共和国博物館交流事業による特別企画（1回）、（財）岐阜県教育文化財団文化財保護センター主催の特別企画（1回）、岐阜県図書館主催の特別企画（1回）、マイミュージアムギャラリー展示（8回）のほか、特別行事・講演会・講座・自然観察会など年間84回の催しものを実施した。その他、ギャラリー出展者の自主事業（4回）の実施により、総事業数は103回を数えた。

### 2 教育活動

#### (1) 催しもの

催しものは、企画展関連事業（22回）、子どもクラブ（7回）、博物館カルチャー講座（12回）、たのしい博物館（35回）、特別行事（8回）の計84回であった。

今年度の催しものの主な活動概要は次の通りである。全体的に体験的な催しもの事業への参加はどれも大変多かった。特別行事では、「響け！和太鼓」の高校生の熱演には、160名を超える参加があった。また、例年行っている「七草がゆを食べよう」では、伝統的な行事を体験するという意味からも350名近くの参加者がいた。今後もこれらの事業をさらに深めていきたい。

博物館講座では、パソコン関係の講座の人气が高く連続して参加されている方がたくさんいた。また、人文関係の講演では、歴史への興味が高い中高年の方たちの参加が毎回多かった。

たのしい博物館は、家族連れの参加が多い。「火起こし器をつくろう」や「まが玉をつくろう」「化石のレプリカをつくろう」など、製作を伴う事業は多くの参加者がみられ、親子で力を合わせるふれあいの姿があった。

自然観察会は、植物の生態などを詳しく知りたい方と子ども連れでの体験を重視してみえる方に分かれる。今年度は、毎月定例化して「里山ウォッチング」を開催し四季おりおりの百年公園の自然を満喫してもらう。

#### (2) 入館者対応

特別展「タイムトラベル石器時代」・「里山ミュージアム」では、体験コーナーを設置し担当者を中心に積極的に会場に顔を出し、石器作りや、ドングリごまなど体

験や、必要に応じて解説を実施した。学校などの団体へは、下見をしてもらい活動のねらいに合わせてメニューを決定した。当日は、生き生きと活動する姿が見られた。

#### (3) 学校、福祉施設などの活用

昨年度、幼稚園・保育園、学校、福祉施設などの利用は、161団体であり、幼稚園・保育園（13）、小学校（115）、中学校（10）、高校（4）、大学・高専（4）、福祉施設（5）、その他（10）であった。

地域別の利用状況は、下記ようになる。

愛知県	27.5%	岐阜地区	8.0%
関市	26.9%	加茂地区	7.5%
岐阜市	17.5%	その他	12.6%

昨年度の利用は、愛知県内の利用が最も多かった。また、可茂地区の利用が増えてきた。学年別にみると小学校1・2年の利用が半分を占め、百年公園での活動とセットにした利用が多い。

#### (4) 研修会などの活用

研修会などの利用は、学校関係を中心にして、69団体であった。

#### (5) 出前授業・講師派遣などの活用

出前授業の実施回数が21回（小学校14回、中学校3回、高等学校2回、大学2回）で、総合的な学習の時間や理科の時間としての活用が多い。

また、揖斐川町の小学校と遠隔交流学習（テレビ会議システムを活用した博学交流学習）を行った。

ほかに、小中学校の教科研修や校内研修、公民館や各種団体への講師に招聘されたのは25回であった。まさに生涯学習の場として活用されていることが伺われる。

### 3 広報活動

来館者の増加をめざすために、広報活動の充実を図った。特に、以下のことに力を注いだ。

- (1) 新聞・テレビ・ラジオ・雑誌などのマスコミに対して情報提供を積極的に行った。
- (2) 人が多く集まる施設にポスター・チラシの掲載・設置依頼を積極的に行った。
- (3) 児童・生徒に合ったチラシ・案内文書を作成し、関市内及び近隣の学校に配布した。
- (4) 学校関係者・福祉施設など、催しもの内容にあわせて対象を考え、博物館利用案内を働きかけた。
- (5) 関市自治会員用チラシ・案内文書回覧を積極的に行った。

### 4 博物館実習生指導

7月26日(月)から7月30日(金)までの5日間、岐阜大学(9名)・東海女子大学(5名)・岐阜聖徳学園大学(4名)・名城大学(4名)・名古屋芸術大学(3名)・岐阜女子大学(2名)・新潟大学(1名)・金沢大学(1名)・金沢学院大学(1名)・富山大学(1名)・愛知淑徳大学(1名)・桜花学園大学(1名)・滋賀県立大学(1名)の13大学から34名の学生を受け入れ、実習生指導を学芸部職員全員で行った。実習生が、共通講座と6つの選択分野に別れ具体的な実習を通して、充実した実習体験をすることができるよう工夫した。

## 5 資料の貸し出し

分野	機 関 名	資 料 名	貸出開始期日	貸出終了期日	点数	
人	(株)日本アートセンター	月岡芳年「新形三十六怪撰 蘭丸蘇鉄之怪ヲ見ル図」 ポジ	平成16年 3月30日	平成16年 4月30日	1	
	岐阜市立青山中学校	能面制作工程資料及び能面	平成16年 6月10日	平成16年 7月11日	6	
	東あい子	文楽人形お染	平成16年 7月 1日	平成16年 9月19日	1	
	滋賀県立安城考古博物館	歌川国芳「木曾街道六十九次之内」 蕨 他	平成16年 7月 1日	平成16年 9月19日	4	
	岐阜県美術館	刀 銘兼元 他	平成16年 9月 1日	平成16年12月25日	13	
	近江八幡市市史編纂室	御嶽宿伝馬朱印状 他 ポジ	平成16年 9月 7日	平成16年10月 7日	3	
	板橋区立美術館	歌川国芳「木曾街道六十九次之内」 福島 ポジ	平成16年 9月30日	平成16年12月11日	1	
	海津町歴史民俗資料館	土俵空穂	平成16年10月13日	平成16年11月18日	1	
	本巣市教育委員会	紺地白鷺文繡狩衣 ポジ	平成16年12月 8日	平成16年12月22日	1	
	文	(有)リプロ工房	木造不動明王立像(円鏡寺) ポジ	平成17年 1月10日	平成17年 3月31日	1
愛知県美術館		椿橋山「山海奇賞図巻」中巻 ポジ	平成17年 1月12日	平成17年 3月15日	14	
神戸新聞社		近世崎人伝	平成17年 2月15日	平成17年 9月10日	5	
栄東市歴史民俗博物館		昼飯丸山 陶棺 他	平成17年 3月15日	平成17年 5月25日	8	
日本放送出版協会		伝朱雀天皇御繪旨 他 写真	平成17年 3月19日	平成17年 5月25日	2	
飛騨世界生活文化センター		誕生釈迦仏立像	平成17年 3月27日	平成17年 5月20日	1	
日本放送出版協会		惟喬親王掛軸 写真	平成17年 3月30日	平成17年 5月25日	1	
自 然		武儀中学校	哺乳類頭骨標本(肉食 2, 植物食 3)、鳥類頭骨 2	平成16年 4月17日	平成16年 5月 1日	7
		岐阜盲学校	オオカミ・カモシカ・ネコの頭骨	平成16年 4月18日	平成16年 4月25日	3
		武儀中学校	タヌキ骨格、アオサギ・ニホンザル骨	平成16年 4月25日	平成16年 5月 9日	3
	山岡町	哺乳類はく製	平成16年 4月27日	平成16年 5月 7日	5	
	ブラップジャパン	アズマモグラ画像	平成16年 5月 6日	平成16年 6月 6日	1	
	茨城県自然博物館	白川村恐竜足跡化石レプリカ・写真	平成16年 5月22日	平成16年11月27日	2	
	苫小牧市博物館友の会	骨格(爬虫類 2, 鳥類 3, 哺乳類 3)	平成16年 6月 1日	平成16年 6月30日	8	
	青山中学校	頭骨標本(肉食 7, 植物食 7)	平成16年 6月 3日	平成16年 6月10日	14	
	(株)アドキットインフォメーション	シバイヌ・地鶏・ヤマネ・イタセンバラ写真	平成16年 6月15日	平成16年 6月30日	4	
	輪之内町立図書館	昆虫のスライド・写真	平成16年 6月20日	平成16年 7月19日	14	
	長良西小学校	昆虫標本 5箱	平成16年 7月 5日	平成16年 7月19日	5	
	エコミュージアム関ヶ原	昆虫標本 9箱	平成16年 7月15日	平成16年 8月31日	9	
	こども陶器博物館	化石	平成16年 7月17日	平成16年 9月21日	15	
	園部文化博物館	哺乳類はく製	平成16年 7月24日	平成16年 9月 5日	40	
	輪之内町図書館	昆虫標本 2 1箱、展示用標本台 2 1台	平成16年 7月30日	平成16年 8月31日	42	
	エコミュージアム関ヶ原	サンバ等鳥類はく製	平成16年 9月10日	平成16年11月30日	6	
	多治見市土岐川観察館	カルガモのはく製	平成16年 9月25日	平成16年11月 3日	2	
	郡上八幡楽藝館	オオサンショウウオ骨格	平成16年 9月30日	平成16年11月15日	1	
	各務原市教育委員会木曾川研究所	植物写真・スライド	平成16年10月 8日	平成16年10月29日	22	
	木曾川研究所	植物写真・スライド	平成16年10月 8日	平成16年10月29日	22	
	今尾小学校	化石(レプリカ作成用)	平成16年10月25日	平成16年10月31日	10	
	鶴沼第一小学校	化石・レプリカ	平成16年11月12日	平成16年11月16日	28	
	岐阜大学附属中学校	はく製と骨格(魚類・両生類・は虫類・鳥類・ほ乳類)	平成16年11月16日	平成16年11月21日	23	
	美濃加茂市教育センター	化石	平成16年12月 8日	平成16年12月15日	5	
	各務原市歴史民俗資料館	スライド写真	平成16年12月14日	平成17年 1月 7日	97	
	大日本コンサルタント株式会社	百年公園の自然写真データ	平成16年12月20日	平成16年12月 4日	1	
	笠松町歴史民俗資料館	鳥のはく製(郡上地鶏)	平成16年12月21日	平成17年 2月 8日	1	
	可児高校	三葉虫・アンモナイト実物化石、化石シリコン型	平成17年 1月 6日	平成17年 1月16日	30	
	茨城県自然博物館	植物レプリカ	平成17年 3月 1日	平成17年 6月30日	17	
	長森南中学校	双眼鏡	平成17年 3月 3日	平成17年 3月 4日	18	
朝日コンサルタント	ポジフィルム・写真	平成17年 3月 7日	平成17年 3月20日	60		
			合 計	578		

## 6 図書資料

平成16年度末現在の図書資料数は、下記の通りである。

	図書資料数	備 考
人 文 関 係	16,372	含刀剣文庫
自 然 関 係	11,766	含棚橋文庫・熊田文庫
総 計	28,138	

## 7 刊行物の発行

名 称	発行年月日	判、頁	部数	備考
岐阜県博物館だより 第83号	16. 4. 1	A 4 4頁	2,500	友の会増刷(500)
岐阜県博物館だより 第84号	16. 9. 1	A 4 4頁	2,500	友の会増刷(500)
岐阜県博物館報 第27号	16. 4. 1	A 4 40頁	1,000	前・後期各
平成16年度 岐阜県博物館催しもの案内 前期・後期 (A 2判)	16. 4. 1	A 2	2,500	
平成16年度 岐阜県博物館催しもの案内 (A 4判)	16. 4. 1	A 4 47折	50,000	
岐阜県博物館調査研究報告, Vol.26	17. 3. 31	A 4 44頁	700	
<b>【特別展図録】</b>				友の会増刷
タイムトラベル石器時代 ～大昔はどんな暮らしをしていたの?～	16. 7. 10	A 4 35頁	600	(1,000)
里山ミュージアム ～ドングリころころオオタカびゅーん～	16. 9. 18	A 4 118頁	600	(1,500)
<b>【特別展のポスター・リーフレット】</b>				
タイムトラベル石器時代 ～大昔はどんな暮らしをしていたの?～	ポスター	16. 7. 10	B 2	2,800
タイムトラベル石器時代 ～大昔はどんな暮らしをしていたの?～	リーフレット	16. 7. 10	A 4	55,000
里山ミュージアム ～ドングリころころオオタカびゅーん～	ポスター	16. 9. 18	B 2	2,700
里山ミュージアム ～ドングリころころオオタカびゅーん～	リーフレット	16. 9. 18	A 4	90,000
<b>【資料紹介展・特別企画のポスター・リーフレット】</b>				
自然の宝庫、飛騨～植物研究者、長瀬・二村・奥原コレクション～	ポスター	16. 4. 27	B 2	2,400
自然の宝庫、飛騨～植物研究者、長瀬・二村・奥原コレクション～	リーフレット	16. 4. 27	A 4	24,000
村のお医者さんの宝物 ～後藤家資料より～	ポスター	17. 1. 4	B 2	700
村のお医者さんの宝物 ～後藤家資料より～	リーフレット	17. 1. 4	A 4	22,000
越前、もののふの時代～福井県立博物館所蔵品紹介展～	ポスター	17. 2. 19	B 2	2,000
越前、もののふの時代～福井県立博物館所蔵品紹介展～	リーフレット小	17. 2. 19	A 4	20,000
越前、もののふの時代～福井県立博物館所蔵品紹介展～	リーフレット大	17. 2. 19	A 4 4頁	3,000
<b>【マイ・ミュージアム刊行物】</b>				
マイ・コレクション第71号	16. 4. 1	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第72号	16. 5. 11	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第73号	16. 6. 19	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第74号	16. 8. 13	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第75号	16. 9. 25	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第76号	16. 11. 6	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第77号	16. 12. 18	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第78号	17. 2. 5	A 4 4頁	1,000	
マイミュージアムギャラリー	ポスター	16. 4. 1	B 2	1,000
マイミュージアムギャラリー	リーフレット	16. 4. 1	A 4	10,000
マイミュージアムギャラリー	DMハガキ	16. 4. 1	ハガキ	10,000

## 8 幼稚園・学校・福祉施設等の利用状況

※市町村名は入館時による

月・日	園・学校など	学 年	来館人数	利用時間	主 な 活 動 内 容
4/ 1	武芸川町・老人会		3 0	2.5	恐竜解説、人文展示見学、自由見学
4/21	岐阜市・芥見東小	4	1 0 3	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、風土記ビンゴ
4/21	岐阜市・芥見小	5	8 0	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
4/22	関市・関保育園	年長	3 8	1	恐竜解説、郷土学習室見学
4/23	岐阜市・三輪南小	5	1 0 0	1	恐竜解説、班別の自由見学
4/28	甚目寺町(愛知)・南中	2	1 4 5	1.5	グリーンアドベンチャー、恐竜解説、自由見学
4/28	岐阜市・藍川小	5	6 8	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
4/28	七宝町(愛知)・伊福小	3	7 3	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、生き物ビンゴ
4/28	関市・田原小	6	9 1	1.5	石器の授業、人文ビンゴ、恐竜解説
4/30	岐阜市・めぐみ幼稚園	全	4 8	3	恐竜解説、ゲーム、ビデオ
4/30	稲沢市(愛知)・大塚小	3	6 2	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
5/ 7	関市・金竜小	3	1 0 3	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
5/11	関市・倉知小	1・2	1 2 8	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
5/11	岐阜市・日野恵光学園		1 3	1	自由見学
5/13	関市・桜ヶ丘小	2	7 7	2	恐竜解説、館内オリ、恐竜ビデオ
5/13	美濃市・ふたば幼稚園	年少	4 0	3	恐竜解説、自由見学、ビデオ鑑賞

月・日	園・学校など	学 年	来館人数	利用時間	主 な 活 動 内 容
5/14	関市・金竜小	4	124	2.5	グリーンアドベンチャー
5/14	江南市(愛知)・西部中	1	109	2	班別の自由見学
5/18	一宮市(愛知)一宮東養護	全	70	3	恐竜ビデオ、自然展示ビンゴ、自由見学
5/18	尾西市(愛知)・起小	4	102	1	恐竜解説、自由見学
5/19	関市・金竜小	2	113	1	恐竜解説、資料紹介展見学、自然展示ビンゴ
5/20	尾西市(愛知)・小信中島小	2	98	2	恐竜解説、恐竜ビデオ、自由見学
5/25	稲沢市(愛知)・千代田小	3・4	96	1	恐竜解説、自由見学
5/26	尾西市(愛知)・大徳小	3	99	1.5	恐竜解説、班別の自由見学(ビンゴ)
5/27	関市・下有知中	2	76	2	長良川の生物と地質の授業、関連ビデオ
5/28	瑞穂市・穂積北中	2	107	2	自然展示・人文展示・風土記各解説と見学
5/28	関市・瀬尻小	3	80	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
6/1	尾西市(愛知)・三条小	2	145	2.5	恐竜解説、生き物ビンゴ、自由見学
6/1	関市・下有知小	2	72	3.5	資料紹介展見学、館内オリ、恐竜ビデオ
6/1	関市・瀬尻小	2	81	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ
6/3	岐阜市・黒野小	4	133	1	自由見学
6/10	関市・倉知小	3	54	3	恐竜解説、グリーンアドベンチャー、自然ビンゴ
6/18	名古屋教育文化センター	幼児	32	3	恐竜解説、恐竜ビデオ、自然ビンゴ、自由見学
6/19	聖マリア女学院高等学校	2	112	1	恐竜解説、人文展示解説
6/23	関市・富岡小	6	21	5	総合学習(班別課題別 自然コース・人文コース)
7/8	山県市・乾小	全	55	1.5	動物植物の授業、自然展示ビンゴ
7/10	岐阜8団ビーバー隊	1・2	15	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
7/13	関市・金竜小	4	124	2	生き物ビンゴ、理科授業「木の観察」
7/16	名古屋(愛知)・名城幼稚園	年長	43	2	恐竜解説、自由見学
7/27	岐阜市・日置江インリーダー	5・6	31	2	恐竜解説、特別展見学、自然人文ビンゴ、風土記
7/22	関高等学校	1	52	1	インターンシップ「学芸員の仕事自然・人文」
8/4	中部学院大学		45	1	恐竜解説、自由見学
8/4	岐阜市・かぐや第三幼稚園	年長	78	5	社会施設見学実習
8/6	岐阜市・かぐや第一幼稚園	年長	70	1	恐竜解説、特別展見学、自由見学
8/10	七宝町(愛知)・子供会(公民館)		20	4	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
8/20	関市・ケアハウス さくら		9	1	特別展見学、自由見学
9/28	郡上市・北濃小	5	17	0.5	自由見学
10/1	江南市(愛知)・布袋小	1	130	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/5	岐阜工業高等専門学校	3	41	1	管理部門建物見学
10/5~7	関市・小金田中	2	5	6	職場体験(人文・自然・MM分野各1日)
10/7	一宮市(愛知)・貴船小	2	132	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/7	七宗町・神淵小	2	31	1.5	自然展示ビンゴ、特別展見学
10/7	大野町・北小	1	40	1	恐竜解説、特別展見学
10/7	岐南町・北小	3	87	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/8	一宮市(愛知)・千秋南小	6	44	2	恐竜解説、特別展見学、人文ビンゴ
10/8	江南市(愛知)・古知野東小	3	150	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/8	稲沢市(愛知)・稲沢東小	1	139	3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学
10/8	金山町・金山小	1・2	35	2.5	恐竜解説、自然ビンゴ、特別展見学、恐竜ビデオ
10/8	関市・安桜小	3	102	4	恐竜解説、自然人文ビンゴ、特別 MM 展見学、
10/8	関市・小金田中	1	43	1	班別の自由見学
10/13	岐阜市・長森西小	2	79	3.5	秋みつけ、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/14	木曾川町(愛知)・黒田小	2	94	1	恐竜解説、自由見学
10/14	西春町(愛知)・鴨田小	3	48	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/14	一宮市(愛知)・丹陽南小	3	47	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、
10/15	江南市(愛知)・古知野南小	1	147	1.5	恐竜解説、自由見学
10/15	師勝町(愛知)・西小	2	116	1	生き物ビンゴゲーム、自由見学
10/15	山県市・梅原小	1・2	35	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
10/15	関市・田原小	2	75	2	恐竜解説、生き物ビンゴ、自然ビンゴ、特展見学
10/15	関市・旭ヶ丘小	3	67	5	恐竜解説、観察のこみちF、剥製の動物授業、自然ビンゴ
10/17	岐阜市視聴覚障害者福祉協会		20	1	接触コーナー解説
10/17	犬山市(愛知)・前原子子供会		20	1	特別展見学、自由見学
10/19	江南市(愛知)・門弟山小	2	78	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ

月・日	園・学校など	学 年	来館人数	利用時間	主 な 活 動 内 容
10/19	瑞穂市・中小学校	1・2	63	1	特別展見学、秋見つけ
10/20	関市・富岡小	2	6	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜ビデオ
10/20	岐阜市・藍川中	2	5	3	職場体験（人文 MM）台風のため途中帰校
10/21	犬山市（愛知）・東小	1	99	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、
10/21	一宮市（愛知）・千秋小	3	80	1	恐竜解説、生き物ビンゴゲーム
10/22	一宮市（愛知）・葉栗小	3	105	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/22	犬山市（愛知）・西小	2	104	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/22	犬山市（愛知）・北小	2	89	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、メインホールビンゴ
10/22	下呂市・下呂小	1・2	36	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/22	安八町・結小	6	43	1.5	化石の授業
10/22	垂井町・表佐小	1	32	1	恐竜解説、生き物ビンゴゲーム、特別展見学
10/22	関市・田原小	3	82	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/22	関市・旭ヶ丘小	2	72	1.5	生き物ビンゴ
10/22	関市・富野小	1・2	26	2.5	生き物ビンゴ、特別展見学
10/22	一宮市（愛知）・南部老人福祉センター		8	1.5	自由見学
10/22	安桜保育園	年少～長	63	1.5	自由見学
10/22	グループホーム大洞岐協苑		9	3	自由見学
10/26	岩倉市（愛知）・南小	3	93	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/26	郡上市・吉田小	1	22	4	生き物ビンゴ、恐竜解説、自然ビンゴ、特別展見学
10/26	大垣市・江東小	4	112	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/26	山県市・富岡小	2	62	1	恐竜解説、特別展見学、自然展示ビンゴ
10/26	各務原市・蘇原第一小	1	73	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/26	岐阜市・合渡小	2	127	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/27	平和町（愛知）・六輪小	1・2	115	1	恐竜解説、特別展見学
10/27	美濃市・美濃小	1	72	2.5	恐竜解説、生き物ビンゴ、自然ビンゴ、特展見学
10/27	岐阜市・方県小	3	32	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/27	関市・下有知小	1	77	2	生き物ビンゴ、恐竜解説、自然ビンゴ、特展見学
10/28	一宮市（愛知）・西成小	1・2	136	1	恐竜解説、班別自然展示室見学
10/28	一宮市（愛知）・浅井中小	1・2	142	1.5	恐竜解説、自然ビンゴ、特別展見学、MM 展見学
10/28	岩倉市（愛知）・曾野小	1	120	1	恐竜解説、自然展示室見学
10/28	扶桑町（愛知）・山名小	3	39	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/28	美濃加茂市・山手小	3	62	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/28	加茂郡特殊教育設置学校部会	全	50	2	自由見学
10/28	関市・旭ヶ丘小	1	64	4	恐竜解説、特展見学、自然ビンゴ、生き物ビンゴ
10/28	関市・安桜小	2	80	3.5	秋見つけ、恐竜解説、自然ビンゴ、特別展見学
10/29	可児市・土田小	1	44	4	恐竜解説、自然ビンゴ、特展見学、生き物ビンゴ
10/29	郡上市・八幡小	2	66	1.5	MM 展見学、恐竜解説、自然ビンゴ、特展見学
10/29	美濃市・美濃小	3	90	1.5	恐竜解説、自然ビンゴ、特展見学、MM 展見学
11/ 2	稲沢市（愛知）・高御堂小	3	66	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、
11/ 2	可児市・南帷子小	1	76	2	生き物ビンゴ、恐竜解説、自然ビンゴ、特展見学
11/ 2	関市・田原小	1	75	3.5	野外活動、恐竜解説、自然展示ビンゴ、特展見学
11/ 2	関市・桜ヶ丘小	1	73	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/ 2	関市・下有知小	1	72	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、風土記
11/ 4	岐南町・東小	1	95	3.5	生き物ビンゴ、観察のこみち、森の植物と遊ぼう恐
11/ 5	犬山市（愛知）・栗田小	1	146	1	竜解説、自然展示ビンゴ
11/ 5	一宮市（愛知）・向山小	2	89	0.5	恐竜解説、自由見学
11/ 5	各務原市・稲羽西小	1	97	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/ 5	岐阜市・厚見小	2	114	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/ 5	関市・南ヶ丘小	1～3	65	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/ 5	関市・桜ヶ丘小	3	80	4	グリーンアドベンチャー、自然展示ビンゴ、特別展見学、
11/ 7	NPO 法人岐阜子ども劇場スマイルパーク	4～6	15	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/ 7	可児第1団カブ隊		30	3	ビデオ鑑賞、自由見学
11/ 9	大口町（愛知）・大口南小	1	69	1	恐竜解説、自由見学
11/ 9	各務原市・川島小	2	111	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/10	美濃市・中有知小	2	51	3.5	秋見つけ、特別展見学
11/11	江南市（愛知）・古知野東小	1	141	1.5	恐竜解説、恐竜のビデオ、自然展示ビンゴ

月・日	園・学校など	学 年	来館人数	利用時間	主 な 活 動 内 容
11/11	白川町・白川小	1・2	3 6	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
11/11	板取村・板取小	1・2	2 0	1	恐竜解説、特別展見学
11/12	一宮市(愛知)・萩原小	1	1 0 8	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/12	関市・金竜小	1	1 1 2	1	生き物ビンゴ
11/12	吉城高等学校	1	1 6 0	1	自由見学
11/16	上之保村・上之保小	3	1 7	1	植物の授業
11/17	山県市・伊自良南小	1	1 5	2.5	生き物ビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/18	山県市・富岡小	6	3 6	2	化石の授業
11/18	七宗町・上麻生小	1・2	4 2	3	野外活動
11/24	関市・金竜小	4	1 2 5	2	野外活動(理科授業)
12/ 5	一宮立正校正会子供会	1~6	5 0	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
12/ 9	揖斐川町・小島小	5	2 9	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
1/18	中部学院大学		3 0	1	自然展示見学、資料紹介展
1/23	岐阜ボーイスカウト第17団		4 5	2	自由見学
1/25	関市・下有知中	1	6	1.5	総合的な学習「長良川について」
1/29	岐阜大学	3	2 0	4.5	館内見学、自然分野講義、実習
2/ 2	岐阜市・長良中	2	1	5	職場体験(人文分野)
2/ 4	関市・金竜小	4	1 2 5	1.5	野外活動(理科授業)
2/22	羽島市・福寿小	4	5 6	4	昔のくらし体験、恐竜・自然解説、風土記、人文見学
2/23	七宗町・上麻生小	5	1 8	1	自然展示ビンゴ、風土記、自由見学
2/23	岐阜市・加納小	3	6 0	3	昔のくらし体験、恐竜・自然解説、自然ビンゴ
2/25	関市・虹ヶ丘幼稚園	年長	8 9	3	恐竜解説、恐竜ビデオ、自由見学
3/ 4	関市・金竜小	3	1 0 4	4	里山オリエンテーリング
3/ 8	関市・武儀西小	2	1 1	3	恐竜解説、恐竜ビデオ、自然展示ビンゴ
3/ 8	美濃加茂市・加茂野保育園	年中・長	1 1 1	2.5	恐竜解説、恐竜ビデオ、自由見学
3/10	岐阜市・長森北小	4	6 1	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、人文ビンゴ、風土記
3/10	羽島市・止木保育園	全	2 5	1	恐竜解説、教師引率見学
3/11	岐阜市・芥見小	2	7 2	1	春見つけ
3/11	美濃加茂市・三和保育園	全	1 9	1	恐竜解説、教師引率見学
3/18	美濃加茂市・井深保育園	全	2 8	1.5	恐竜解説、恐竜ビデオ、教師引率見学
3/19	郡上市・大中保育園	年長	1 7	3.5	野外活動
3/24	聖マリア女学院中学校	1	3 5	1	恐竜解説、紹介見学
3/30・31	岐阜高等学校	1	1	6	職場体験(自然分野)
計		161	11,047		

## 9 催しもの開催状況

事業名	期日	対 象	定員	参加	内 容
企 画 展 関 連 事 業	4/11	一 般	20	21	春の里山ウォッチング
	4/18	一 般	20	10	自然観察会〜キフチョウを観察しよう〜
	5/ 2	一 般	20	21	自然観察会〜キビタキをさがそう〜
	5/ 3	一 般	30	35	まが玉をつくろう
	7/19	一 般	30	33	まが玉をつくろう
	7/25	親 子	20	21	体感!石器時代〜石器づくりと石むし料理(塚原遺跡にて)〜
	8/ 7	親 子	20	28	体感!石器時代〜石器づくりと石むし料理(塚原遺跡にて)〜
	8/ 8	一 般	20	18	夏の里山ウォッチング
	8/14	親 子	40	34	火おこし器をつくろう
	8/21	一 般	130	56	講演会「西南日本における後期旧石器時代の様相」
	8/22	一 般	130	56	シンポジウム「東海の旧石器時代」
	9/26	一 般	300	87	里山オリエンテーリング①
	10/10	一 般	130	59	文化講演会「里山とはどんな自然か〜里山研究からわかってきたことと里山利用の現状〜」
	10/24	一 般	300	239	里山オリエンテーリング②
	10/31	一 般	20	14	秋の里山ウォッチング
	11/ 7	一 般	130	78	講演会「ビオトープとは何か」
	11/28	一 般	130	118	記念講演会「発掘で甦る『古代のまつり』」
1/ 9	一 般	20	19	「村のお医者さんの宝物」展示解説	
1/16	一 般	130	43	講演「村のお医者さんの宝物」	
1/30	一 般	20	13	「村のお医者さんの宝物」展示解説	
2/27	一 般	20	25	「越前、もののふの時代」展示解説	
3/13	一 般	130	64	講演「二人の信長」	
子 ど も ク ラ ブ	5/ 9	小 3 ~ 6 年	20	4	第1回自然の達人と春の里山で遊ぼう
	7/ 3	小 3 ~ 4 年	10	3	第1回パソコンで遊ぼう(デジカメで名刺づくり)
	7/10	小 3 ~ 4 年	10	4	第2回パソコンで遊ぼう(カレンダー・ポストカードづくり)
	7/17	小 3 ~ 4 年	10	3	第3回パソコンで遊ぼう(インターネットゲーム、メール)
	8/ 1	小 3 ~ 6 年	20	15	第2回自然の達人と夏の里山で遊ぼう
	10/11	小 3 ~ 6 年	20	23	第3回自然の達人と秋の里山で遊ぼう
12/26	小 3 ~ 6 年	20	6	第4回自然の達人と冬の里山で遊ぼう	

事業名	期日	対 象	定員	参加	内 容
カルチャー 講 座	5/15	一 般	20	21	デジカメの基本～春の自然を撮ってみよう～
	6/19	一 般	20	20	もっと知りたいパソコン講座(フォトショップエレメント)
	8/22	一 般・教 員	30	17	自然観察会～川原の石の見分け方(岐阜市にて)～
	9/11	一 般	20	20	もっと知りたいパソコン講座(パワーポイントを使ったプレゼンテーション)
	9/19	一 般	130	58	講演「名水と名泉の話」
	9/23	一 般	40	14	陶芸教室 ～茶碗をつくろう～
	10/ 3	一 般	30	18	自然観察会～岐阜県の温泉現地観察会(下呂温泉にて)～
	10/ 3	一 般	130	70	岐阜の歴史講座「古文書から読みとく明治維新前夜の岐阜」
	10/23	一 般	20	20	デジカメの基本～秋の自然を撮ってみよう～
	11/ 6	一 般	130	17	講演「絵はがきに見る岐阜の鉄道」
	1/15	一 般	20	20	もっと知りたいパソコン講座(エクセルでライブラリー管理)
	3/ 5	一 般	20	19	もっと知りたいパソコン講座(ワード基礎)
たのしい 博 物 館	4/17	一 般	20	20	パソコンで写真付き名刺をつくろう
	4/25	親 子	30	25	親子のための博物館ガイドツアー
	5/ 5	親 子	10組	18	江戸時代のおもちゃをつくってみよう(紙つばめ)
	5/16	親子(小学生以上)	40	40	化石のレプリカをつくろう
	5/23	親 子	40	27	昭和の遊びを体験しよう(日光写真)
	6/ 6	親子(小学生以上)	30	28	化石を見つけよう
	6/20	一 般	40	42	楽しい折り紙教室
	6/27	親 子	30	22	親子のための博物館ガイドツアー
	7/ 4	一 般	各20	38	パンフラワー教室 午前・午後の部
	7/24	一 般	40	11	竹で一輪挿しやおもちゃをつくろう
	7/25	親子(小学生以上)	30	31	親子化石教室
	7/31	一 般	40	15	バードカービング教室～木をけずって鳥をつくろう～だれでもできる
	8/ 8	小 学 生 以 上	各20	26	ウッドバーニングアート 午前・午後の部
	8/12	親子(小学生以上)	40	39	化石のレプリカをつくろう
	8/15	親 子	30	12	親子のための博物館ガイドツアー
	8/29	親 子	20組	31	紙で手作りおもちゃをつくろう(紙ブーメランとミニ凧)
	10/16	親 子	30	14	初秋の里山で自然のゲームをしよう
	10/17	親 子	10組	25	江戸時代のおもちゃをつくってみよう(紙つばめ)
	11/21	一 般	200	281	徳山のくらしを体験しよう
	11/23	親 子	40	15	森の植物で造形遊びをしよう
	11/27	一 般	20	47	パソコンで個性的な年賀状をつくろう
	11/28	一 般	各20	41	リバーシブルのリースづくり!? (クリスマスとお正月) 午前・午後の部
	12/ 4	一 般	20	18	パソコンでオリジナルカレンダーをつくろう
	12/ 5	一 般	40	18	和凧をつくろう(やっこ凧)
	12/11	親 子	30	28	親子のための博物館ガイドツアー
	12/12	一 般	20	21	自然観察会～冬鳥を見つけよう①～
	12/19	一 般	40	36	わら細工～しめ飾りをつくろう～
	12/23	一 般	40	59	花もちをつくろう
	1/ 6	一 般	20	19	自然観察会～七草ウォッチング～
	1/12	一 般	10	10	パソコンを活用しよう(絵入りカード作成など)
1/23	一 般	20	15	自然観察会～冬鳥を見つけよう②～	
2/ 6	一 般	40	27	昭和のくらしを体験しよう	
2/ 9	一 般	10	10	パソコンを活用しよう(絵入りカード作成など)	
2/13	親 子	30	25	親子のための博物館ガイドツアー	
3/ 9	一 般	10	10	パソコンを活用しよう(絵入りカード作成など)	
ギャラリー 関 連 事 業	7/19	一 般	130	122	講演会「蓄音機はうたう～SPレコードで綴る歌謡史～」
	8/28	親 子	20	19	伊勢型紙切り絵教室
	10/24	一 般	30	20	竹のからくり工作
	11/13	一 般	各20	18	手作りアート作品教室 午前の部・午後の部
特別行事	4/29	一 般	300	222	春のグリーンアドベンチャー
	5/ 4	一 般		163	響け!和太鼓 大垣工業高等学校太鼓部の皆さん
	6/13	一 般	300	312	初夏のグリーンアドベンチャー
	7/18	親子(小学生以上)	40	39	夜の博物館と森を探検しよう(19日の10:00終了)
	～/19				
	10/31	中 学 生 以 下	300	402	百年公園・博物館を写生しよう
	11/ 3	一 般	300	331	秋のグリーンアドベンチャー
	11/14	一 般	130	95	懐かしのハーモニカコンサート
1/ 7	一 般	400	325	七草がゆを食べよう	
合 計		88事業		4,676人	

## 10 出前授業

小中学生対象・授業の一環の場合

期 日	用 務 先	対象児童等	人数	授 業 内 容
平成16年5月10日	合 渡 小 学 校	6年	63	火起こし体験・石器作り体験
平成16年5月18日	相 生 小 学 校	6年	30	自然観察
平成16年5月21日	岐阜大学教育学部	2年	160	授業「教育方法学・技術」
平成16年6月11日	岐阜大学教育学部	2年	160	授業「教育方法学・技術」
平成16年6月29日	蘇原第二小学校	3年	90	授業(総合的な学習)
平成16年7月6日	梅 林 小 学 校	5年	56	総合的な学習・川の自然観察(長良川)
平成16年7月13日	相 生 小 学 校	3年+保護者	34	植物探検(昆虫・植物・草花遊び(草木染め))
平成16年7月23日	鷺 山 小 学 校	3年+保護者	36	植物観察会
平成16年9月15日	岐阜大学付属中学校	3年	32	水生生物の観察
平成16年10月6日	生 津 小 学 校	6年	50	化石採集体験
平成16年10月16日	武 儀 東 小 学 校	4年	25	津保谷の自然
平成16年10月19日	郡上市立大中小学校	6年	26	化石レプリカ教室
平成16年11月4日	関 高 校	1年	160	授業「学芸員の仕事」
平成16年11月4日	関 高 校	1年	160	授業「学芸員の仕事」
平成16年11月8日	則 武 小 学 校	6年	100	化石教室
平成16年11月30日	蘇原第二小学校	3年	90	授業(総合的な学習)
平成16年12月7日	山 之 上 小 学 校	6年	27	化石レプリカ教室
平成17年1月18日	岐阜大学付属中学校	1年	160	岐阜の大地のでき方
平成17年1月27日	武 儀 東 小 学 校	4年	25	津保谷の自然
平成17年2月4日	蘇原第二小学校	3年	90	授業(総合的な学習)
平成17年3月2日	東 白 川 中 学 校	1年	19	授業「東白川の大地のつくりとそのでき方」・化石

## 11 講師派遣

期 日	用 務 先	対 象	人数	講 義 題 名
平成16年5月18日	関 市 周 辺	森林文化アカデミー学生	20	川原の自然観察の仕方
平成16年6月11日	芥 見 小 学 校	岐阜市教育研究会環境部会会員	15	川原の自然観察の仕方
平成16年6月16日	岐 阜 県 図 書 館	一般	80	温泉学入門(温泉のしくみ、温泉の泉質)
平成16年6月23日	岐 阜 県 図 書 館	一般	80	温泉学入門(温泉と療養)
平成16年6月30日	岐 阜 県 図 書 館	一般	100	温泉学入門(科学的にみた温泉水の評価、さまざまな温泉の紹介)
平成16年7月19日	ひだきよみ自然館	飛騨インタープリターアカデミー受講生	23	高山植物について
平成16年7月28日	郡上市総合文化センター	小学生・一般	28	郡上のほ乳類昔と今 ナウマンゾウからハクビシンまで
平成16年7月31日	日本最古の石博物館	小学生・中学生・一般	35	夏休み教室「化石のことを知ろう」
平成16年8月2日	東 白 川 中 学 校	小中教員・村教育委員	25	学校教育と博物館利用
平成16年8月4日	武 儀 西 小 学 校	小学校教員	8	校庭の植物観察指導
平成16年8月8日	長 良 川 河 川 敷	環境教育指導者	10	「川のリーダー」養成スクール
平成16年8月10日	日本最古の石博物館	小学生・一般	16	化石レプリカ教室
平成16年8月10日	郡 上 市 白 鳥 町	小学生	20	ライフアカデミー「子どもしとり探検」「生き物自然教室」
平成16年8月18日	大 垣 市	小学校理科教員	40	小理研夏季ゼミナール
平成16年8月18日	大 垣 市	小学校理科教員	40	小理研夏季ゼミナール
平成16年8月23日	関 市 富 野 小 学 校	小中学校教員	20	川の観察の仕方(実習)
平成16年10月2日	各 務 原 市	一般	40	濃尾平野の旧石器時代
平成16年10月11日	南 濃 町	一般	15	植物観察・鑑定
平成16年10月17日	中 津 川 市 神 坂	一般	50	植物観察会
平成16年10月23日	中 部 学 院 大 学	一般	200	恐竜の実物化石にさわろう
平成16年10月23日	関 市	一般	60	まが玉をつくろう
平成16年11月10日	相 生 小 学 校	小学校教員	200	岐阜県小学校理科研究大会
平成16年11月25日	八 百 津 町	教育長・教育委員・社会教育主事・公民館関係者	200	今必要とされる現代温泉学
平成17年1月19日	長良川環境監視センター	環境教育指導者	10	水生生物勉強会
平成17年2月6日	サイエンスワールド	一般	15	温泉の科学

## 12 新聞掲載の概要

春季資料紹介展	朝日2、岐阜1、中日1
夏季特別展	朝日（社告1、記事2） 岐阜（社告1、記事6、連載9）
秋季特別展	中日（社告1、記事7、連載5）、中濃1
冬季資料紹介展	朝日1、岐阜1、
特別企画	岐阜1
マイミュージアムギャラリー	丸玉石（朝日1、岐阜1、中日1、中濃1） SPレコード（朝日1、岐阜1、中日2、中濃1） 播隆上人（朝日2、岐阜1、中日1、中濃1） 虫たちのコンサートホール（朝日1、中濃1） Myハート展（朝日1、岐阜1、中日1、中濃1） エアラインフォト展（朝日1、岐阜2、中日1、毎日1） 郷土玩具のぬくもり（朝日1、岐阜1、中日1、）
催しものほか	講演会紹介（岐阜1、中日1） 出前講義紹介（岐阜1、中日1） 学芸員研究紹介（岐阜3） 小金田中職場体験紹介（中日1） 古地図展（中日1） 科学作品展・社会科作品展（岐阜1、中日1、読売2）

新聞社名は 50音順

# [図書資料寄贈者芳名一覧]

(平成16年3月1日～平成17年2月28日) (順序不同)

## [博物館関係]

国立歴史民俗博物館	埼玉県立歴史資料館	平塚市博物館	愛知県陶磁資料館
東京国立博物館	埼玉県立さきたま資料館	山口蓬春記念館	豊田市郷土資料館
国立科学博物館	戸田市立郷土博物館	秦野市立桜土手古墳展示館	豊田市美術館
科学技術館	鉢形城博物館	横須賀市自然人文博物館	豊橋市美術館
国立科学博物館附属自然教育園	さいたま川の博物館	相模原市立博物館	豊橋市自然史博物館
京都国立博物館	入間市博物館	山梨県立科学館	豊橋市地下資源館
国立民族学博物館	埼玉県立自然史博物館	山梨県立博物館	豊橋市二川宿本陣資料館
奈良国立文化研究所飛鳥資料館	千葉県立中央博物館	松本市立博物館	岡崎市郷土館
北海道開拓の村	我孫子市鳥の博物館	長野市立博物館	岡崎市美術館
北海道開拓記念館	市立市川考古博物館	長野県立歴史館	安城市歴史博物館
北海道立北方民族博物館	市立市川自然博物館	真田宝物館	知立市歴史民俗資料館
小樽市博物館	千葉県加曾利貝塚博物館	飯田市美術館	蟹江町歴史民俗資料館
釧路市立博物館	千葉県立現代産業科学館	大町山岳博物館	常滑市民俗資料館
苫小牧市博物館	千葉県立上総博物館	市立岡谷蚕糸博物館	桜ヶ丘ミュージアム
斜里町立知床博物館	千葉県立総南博物館	一茶記念館	尾西市歴史民俗資料館
市立函館博物館	千葉県立安房博物館	信濃町立野尻湖ナウマンゾウ博物館	碧南市青少年海の科学館
旭川市立博物館	千葉県立房総のむら	信州新町化石博物館	トヨタ博物館
札幌市豊平川さけ科学館	千葉県立関宿城博物館	柏崎市立博物館	大口町歴史民俗資料館
根室市博物館開設準備室	千葉県立郷土博物館	長岡市立科学博物館	産業技術記念館
上士幌町ひがし大雪博物館	千葉県立房総風土記の丘	新潟県立歴史博物館	三重県立博物館
浦幌町立博物館	千葉県美術館	富山県中央植物園	四日市市立博物館
中川町郷土資料館	伊能忠敬記念館	富山県立山博物館	藤原岳自然科学館
三笠市立博物館	板橋区立美術館	富山市郷土博物館	桑名市博物館
穂別町立博物館	憲政記念館	富山市科学文化センター	鳥羽水族館
利尻町立博物館	足立区立郷土博物館	魚津水族館	斎宮歴史博物館
青森県立郷土館	板橋区立郷土資料館	立山カルデラ砂防博物館	大津市歴史博物館
八戸市博物館	太田区立郷土博物館	小松市立博物館	滋賀県立琵琶湖博物館
みちのく北方漁船博物館	紙の博物館	石川県立歴史博物館	滋賀県立近代美術館
岩手県立博物館	たばこと塩の博物館	石川県立美術館	草津宿街道交流館
北上市立鬼の館	東京都江戸東京博物館	鴨池観察館	彦根城博物館
岩手県立農業科学博物館	宮内庁書陵部	のと海洋ふれあいセンター	滋賀県立安土城考古博物館
仙台市博物館	宮内庁三の丸尚蔵館	松任市立中川一政記念美術館	滋賀県立陶芸の森
仙台市科学館	町田市立博物館	福井県立恐竜博物館	伊吹山文化資料館
仙台市富沢遺跡保存館	世田谷区立郷土資料館	福井市立若狭歴史民俗資料館	栗東歴史民俗博物館
斎藤報恩会自然史博物館	福生市郷土資料室	福井県立歴史博物館	細見美術館
仙台市歴史民俗資料館	家具の博物館	福井市自然史博物館	京都府立総合資料館
東北歴史博物館	豊島区立郷土資料館	静岡県立美術館	園部文化博物館
地底の森ミュージアム	北区飛鳥山博物館	登呂博物館	博物館さかのり人形の家
秋田県立博物館	港区立港郷土資料館	久能山東照宮博物館	京都府立丹後郷土資料館
山形県立博物館	サントリー美術館	上原仏教美術振興財団	大阪博物館
致道博物館	江戸東京たてもの園	焼津市歴史民俗資料館	大阪市立科学館
県立うきたむ風土記の丘考古資料館	調布市郷土博物館	沼津市明治史料館	大阪市立自然歴史博物館
福島県立博物館	府中市郷土の森博物館	浜松市博物館	大阪人権博物館
福島県歴史資料館	文京ふるさと歴史館	浜松市楽器博物館	吹田市立博物館
茨城県立歴史館	東京都高尾自然科学博物館	愛知県美術館	大阪府立弥生文化博物館
茨城県自然博物館	パルテノン多摩	愛知芸術文化センター	柏原市立歴史資料館
土浦市立博物館	相撲博物館	徳川美術館	芥川緑地資料館
日上市郷土博物館	昭和館	熱田神宮宝物館	大阪市立美術館
栃木県立博物館	府中市美術館	名古屋博物館	大阪府立近つ飛鳥博物館
小山市立博物館	神奈川県立歴史博物館	名古屋科学館	大阪府立狭山池博物館
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	神奈川県立金沢文庫	鳳来寺山自然科学博物館	大阪市立住まいのミュージアム
栃木県立なす風土記の丘資料館	馬事文化財団馬の博物館	名古屋美術館	神戸市立博物館
群馬県立歴史博物館	横浜市歴史博物館	名古屋市見晴台考古資料館	神戸市立小磯記念美術館
群馬県立自然史博物館	シルク博物館	一宮市博物館	兵庫県立人と自然の博物館
群馬県立近代美術館	川崎市市民ミュージアム	博物館明治村	兵庫県立歴史博物館
富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館	川崎市立日本民家園	リトルワールド	辰馬考古資料館
さいたま市立浦和博物館	船橋市郷土資料館	瀬戸市歴史民俗資料館	日本玩具博物館
	神奈川県立生命の星・地球博物館	日本モンキーセンター	姫路市立水族館

龍野市立歴史文化資料館	御所浦白亜紀資料館	日本科学技術振興財団	三郷村教育委員会
明石市文化博物館	御船町恐竜博物館	科学技術振興事業団	福井県教育委員会
明石市立天文科学館	大分県立歴史博物館	科学技術広報財団	岡崎市教育局委員会
大谷記念美術館	大分県立先哲史料館	河川環境管理財団	豊橋市教育局委員会
尼崎市立歴史博物館	宮崎県総合博物館	宇宙開発事業団	常滑市教育局委員会
大和文華館	みやざき歴史文化館	愛知県県史編さん室	江南市教育局委員会
二上山博物館	鹿児島県立博物館	名古屋植物防疫所	小牧市教育局委員会
県立橿原考古学研究所附属博物館	鹿児島市立美術館	名古屋城管理事務所	大山市教育局委員会
橿原市千塚資料館	鹿児島県歴史資料センター黎明館	国土交通省中部地方建設局	春日井市教育局委員会
奈良県立民俗博物館	沖縄県立博物館	中部森林管理局名古屋分局	津市教育局委員会
奈良県立万葉文化館	名護博物館	木曾川下流工事事務所	四日市市教育局委員会
奈良県立美術館	那覇市立壺屋焼物博物館	土木研究所自然共生研究センター	亀山市教育委員会
和歌山県立博物館	岐阜県歴史資料館	近江八幡市史編纂委員会	日野町教育委員会
和歌山県立自然博物館	岐阜県美術館	岐阜県農業技術研究所	多度町教育委員会
鳥取県立博物館	岐阜県図書館	岐阜県保健環境研究所	滋賀県教育委員会
鳥取市歴史博物館	岐阜県陶磁資料館	岐阜県県史編集室	京都市教育委員会
足立美術館	岐阜市歴史博物館	岐阜県淡水魚研究所	京田辺町教育委員会
岡山県立美術館	岐阜市科学館	岐阜県広報センター	高槻市教育委員会
岡山県立博物館	笠松町歴史民俗資料館	花の都ぎふ推進センター	大阪市教育委員会
岡山県立吉備路郷土館	大垣市立図書館	岐阜県産業経済振興センター	橿原市教育委員会
オリेंट美術館	各務原市歴史民俗資料館	岐阜県生涯学習センター	尼崎市教育局委員会
津山洋学資料館	内藤記念くすり博物館	岐阜県総合教育センター	西吉野村教育委員会
倉敷市立自然史博物館	森の文化博物館	岐阜市文化センター	能勢町教育委員会
広島市安佐動物公園	河川環境楽園	多治見市史編さん室	姫路市教育局委員会
広島県立美術館	タルイピアセンター	岐阜市教育文化振興事業団	出雲市教育局委員会
広島県立歴史博物館	白鳥町ふれあい創造館	大垣市文化事業団	福岡県教育委員会
広島県立歴史民俗資料館	美濃和紙の里会館	飛騨教育事務所	久留米市教育局委員会
日本はきもの博物館・郷土玩具博物館	海津町歴史民俗資料館	高富町役場	岐阜県教育委員会
豊北町歴史民俗資料館	指斐川町歴史民俗資料館	藤橋村役場	羽島市教育局委員会
下関市立考古博物館	可児郷土歴史館	坂祝町役場	羽島郡四町教育委員会
山口県立山口博物館	みのかも文化の森／市民ミュージアム	可児市役所	各務原市教育局委員会
防府市青少年科学館	こども陶器博物館	平田町役場	糸貫町教育委員会
美祿市歴史民俗資料館	瑞浪市化石博物館	関市役所	大垣市教育局委員会
秋吉台科学博物館	瑞浪市陶磁資料館	土岐市役所	上之保村教育委員会
徳島県立博物館	瑞浪市民図書館	川島町役場	関市教育委員会
徳島市立徳島城博物館	土岐市美濃陶磁歴史館	神岡町役場	武芸川町教育委員会
香川県自然科学館	中山道みたけ館	春日村役場	美濃市教育局委員会
香川県歴史博物館	ミュージアム中仙道	多治見市文化会館	池田町教育委員会
愛媛県立博物館	日本大正村・大正ロマン館	各務原市民会館	可児市教育局委員会
愛媛県総合科学博物館	中山道広重美術館	ソフトピアジャパン	富加町教育委員会
愛媛県歴史文化博物館	中津川市鉱物博物館	美並村役場	七宗町教育委員会
湯築城資料館			多治見市教育局委員会
高知市立自由民権記念館	<b>【博物館協会関係】</b>	<b>【教育委員会関係】</b>	土岐市教育局委員会
高知県立歴史民俗資料館	日本博物館協会	北海道教育庁生涯学習部文化課	恵那市教育局委員会
高知県立牧野植物園	栃木県博物館協会	青森県教育委員会	中津川市教育局委員会
土佐山内家宝物資料館	神奈川県博物館協会	森田村教育委員会	付知町教育委員会
福岡市総合図書館	愛知県博物館協会	日立市教育委員会	下呂町教育委員会
福岡市美術館	京都市内博物館施設連絡協議会	群馬県教育委員会	高山市教育局委員会
福岡市博物館	岐阜県博物館協会	群馬町育委員会	古川町教育委員会
北九州市立歴史博物館	全国科学博物館協議会	千葉県教育委員会	神岡町教育委員会
北九州市立自然史・歴史博物館	岡山県博物館協議会	東京都教育庁	上宝村教育委員会
九州歴史資料館		世田谷区教育委員会	宮村教育委員会
佐賀県立博物館美術館	<b>【役所関係】</b>	目黒区教育委員会	岐阜県校長会協会
佐賀県立名護屋城博物館	青森県環境生活部県史編さん室	福生市教育委員会	岐阜県小中学校長協会
長崎県立美術博物館	日本財団	神奈川県教育委員会	岐阜教育会
熊本県立美術館	文部科学省	厚木市教育委員会	岐阜県PTA連合会
熊本市立熊本博物館	文化庁	藤沢市教育委員会	岐阜県郷土資料研究協議会
八代市立博物館	環境省自然環境局生物多様センター	山梨県教育委員会	岐阜県歴史資料保存協会

岐阜県高等学校文化連盟

[学校関係]

東北芸術工科大学東北文化研究センター  
 東北大学総合芸術博物館・美術史研究室  
 秋田大学工学資源学部付属鉱業博物館  
 山形大学附属博物館  
 筑波大学総合科学博物館・地球科学系図書室  
 図書館情報大学附属図書館  
 跡見学園女子大学花簾記念資料館  
 川村学園女子大学図書館  
 東京大学史料編纂所  
 学習院大学  
 東京農工大学工学部附属繊維博物館  
 実践女子大学美学美術史学科研究室  
 東京大学地震研究所  
 東京都立大学人文学部考古学研究室  
 武蔵野美術大学  
 早稲田大学會津八一記念博物館  
 慶応義塾大学  
 明治大学博物館  
 立教大学社会教育講座  
 国際基督教大学湯浅一郎記念館  
 国学院大学考古学資料館  
 東京農業大学農業資料室  
 日本大学文理学部自然科学研究室  
 日本大学生物資源科学部資料館  
 明治大学刑事博物館  
 東京家政大学博物館  
 神奈川大学日本常民文化研究所  
 新潟大学理学部地質学科教室  
 金沢大学文学部考古学研究室  
 金沢美術工芸大学  
 静岡大学理学部地球学科教室  
 東海大学社会教育センター  
 名古屋大学美学美術史学研究室  
 名古屋大学地球水循環研究センター  
 名古屋経済大学・市邨学園短期大学  
 自然科学・地域社会研究会  
 名古屋経済大学・市邨学園短期大学  
 人文科学研究会・学術研究センター  
 名古屋造形芸術大学附属図書館  
 愛知大学総合郷土研究所  
 愛知大學文學會  
 滋賀県立大学人間文化学部  
 種智院大学密教資料研究所  
 京都工芸繊維大学美術工芸資料館  
 京都大学総合博物館  
 立命館大学文学部国際平和ミュージアム  
 仏教大学総合研究所  
 同志社大学歴史資料館  
 関西大学博物館  
 園田学園女子大学近松研究所  
 近畿大学民俗学研究所  
 天理大学附属天理参考館  
 宮崎大学農学部農業博物館  
 鹿児島大学総合研究博物館  
 岐阜大学教育学部

岐阜市立女子短期大学  
 東海女子大学  
 岐阜聖徳学園大学  
 中部学院大学・中部学院大学短期大学部  
 岐阜経済大学地域経済研究所  
 大垣女子短期大学  
 岐阜医療技術短期大学  
 可見高等学校  
 郡上高等学校

[研究機関・出版社・その他]

東京国立文化財研究所  
 奈良国立文化財研究所  
 アイヌ文化振興・研究推進機構  
 北海道立アイヌ民族文化研究センター  
 北網圏北見文化センター  
 青森県埋蔵文化財調査センター  
 山形県埋蔵文化財センター  
 東北電力  
 福島県文化財センター白河館  
 栃木県埋蔵文化財センター  
 産業技術総合研究所  
 群馬県埋蔵文化財調査事業団  
 理化学研究所  
 千葉県文化財センター  
 東レ科学振興会  
 国立教育政策研究所  
 文化環境研究所  
 株式会社山武  
 発明協会  
 全国過疎地域活性化連盟  
 日本ユネスコ協会連盟  
 日本昆虫協会  
 日本地震学会  
 機械産業記念事業団  
 国画会事務局  
 日本科学協会  
 高幡山金剛寺  
 ポーラ文化研究所  
 板橋区四葉遺跡調査会  
 日野市遺跡調査会  
 自然科学観察研究会  
 日本ナショナルトラスト  
 東京貝類同好会  
 NHKエンジニアリングサービス  
 アジア女性基金  
 地域創造  
 丹青研究所  
 東京都埋蔵文化財センター  
 かながわ考古学財団  
 平岡環境科学研究所  
 玉川文化財研究所  
 山梨文化財研究所  
 静岡県埋蔵文化財研究所  
 長野県埋蔵文化財センター  
 富山県埋蔵文化財調査事務所  
 富山県埋蔵文化財センター  
 富山県恐竜化石調査団

石川県白山自然保護センター  
 福井県自然保護センター  
 松代藩文化施設管理事務所  
 愛知県埋蔵文化財センター  
 東海能楽研究会  
 東海市ホタルの会  
 中部電力株式会社  
 考古学フォーラム  
 津市埋蔵文化財センター  
 三重県埋蔵文化財センター  
 三重動物学会  
 三重自然誌の会  
 四日市市遺跡調査会  
 日本直翅類学会  
 滋賀県埋蔵文化財センター  
 滋賀県琵琶湖研究所  
 日本イヌワシ研究会  
 京都府埋蔵文化財調査研究センター  
 S I M A N O  
 国民融合をめざす部落問題全国会議  
 古代学協会  
 国際日本文化研究センター  
 広島市動植物公園協会  
 岡山県自然保護センター  
 鳥取市文化財団  
 日本生命財団  
 美術年鑑社  
 日本美術出版  
 小学館  
 新人物往来社  
 霊山顕彰会  
 池田文庫  
 奈良文化財研究所  
 ユネスコ・アジア文化センター  
 黒川古文化研究所  
 元興寺文化財研究所  
 鳥取県埋蔵文化財センター  
 厳島神社社務所  
 徳島県埋蔵文化財センター  
 香川県埋蔵文化財調査センター  
 高知県土佐刃物連合協同組合  
 広島市文化財団  
 熊平製作所  
 福岡市埋蔵文化財センター  
 原の辻遺跡調査事務所  
 北九州自然史友の会  
 日本財団海洋船舶部  
 岐阜県博物館友の会  
 岐阜県文化財保護協会  
 岐阜県文化財保護センター  
 岐阜県議会事務局  
 岐阜県生活技術研究所  
 岐阜県産業文化振興事業団  
 サイエンスワールド  
 教育出版文化協会  
 岐阜県考古学会  
 悠斎研究会  
 各務原市埋蔵文化財調査センター

多治見市文化財保護センター  
 日本教育会  
 岐阜県昆虫同好会  
 養老町文化財保護協会  
 大垣市文教協会  
 岐阜県民主同和促進協議会  
 美濃民俗文化の会  
 霊山顕彰会岐阜県支部  
 岐阜県哺乳動物調査研究会  
 飛騨世界生活文化センター  
 日本野鳥の会岐阜県支部  
 岐阜県超古代文化研究会  
 八幡町文化財保護協会  
 いわむら町まちづくり実行委員会  
 日本美術刀剣新聞社  
 岩波書店  
 統群書類従完成会  
 東京美術  
 郡上史談会  
 書道心画院  
 北白川書房  
 西美濃わが街社  
 コスモ石油㈱  
 岐阜新聞社

[個人]

伊 藤 幸 吉  
 伊佐地 勉 可  
 石 田 克  
 岩 佐 伸 一  
 尾 澤 数 十 代  
 古 藤 愛 子  
 齊 藤 秀 夫  
 柴 桂 子  
 柴 田 滋 司  
 説 田 健 一  
 宮 崎 惇  
 村 瀬 一 郎  
 森 幹 子  
 野 部 博 子

## 〔利用状況〕

### 1 入館者数

本年度は、入館者数59,376人で前年に比べて14,483人19.6%の減少となった。これは、夏季特別展「タイムトラベル石器時代」及び秋の特別展「里山ミュージアム」が前年度特別展に比較して入館者が少なかったことと、5・6月の休日に雨が多く一般利用者が伸びなかったことが影響している。

また、開館日数は308日であり、1日平均の入館者数は193人であった。また、一日の入館者が最も多かった日は、10月31日で1,056人を数えた。月別の入館者数は右表のとおりである。団体入館者数をみると1,150人で、入館総数の約1.9%であった。月別では10月が10,521人で一番多く、団体入館者総数の1.78%を占めている。

春季特別展及び秋季特別展期間中に入館者数は下表のとおりである。入館者総数は、28,853人を数え一日平均は、288人であった。

月	小中高生	大学生	一般	計	開館日数	一日平均
4	1,773	268	2,318	4,359	26	168
5	3,408	20	3,297	6,725	26	259
6	1,276	74	2,632	3,982	26	153
7	1,607	193	2,094	3,894	27	144
8	2,302	83	3,459	5,844	26	225
9	1,406	32	3,092	4,530	26	174
10	6,458	35	4,028	10,521	27	390
11	4,330	26	4,151	8,507	25	340
12	538	31	1,469	2,038	24	85
1	717	66	1,894	2,677	24	112
2	895	111	1,740	2,746	24	114
3	1,498	60	1,995	3,553	27	132
計	26,208	999	32,169	59,376	308	193

特別展名	期間	小中高生	大学生	一般	計
タイムトラベル石器時代～大昔はどんなくらしをしていたの？～	7/10～9/5	3,708	266	6,066	10,040
里山ミュージアム～ドングリころころオオタカびゅーん～	9/18～11/14	10,612	68	8,133	18,813
計		14,320	334	14,199	28,853

### 2 施設利用

今年度の講堂及び研修室等の利用者は、次のとおりであった。

#### 〈講堂〉

5/25	岐阜県小学校社会科研究部会	9/14	高等学校特殊教育諸学校初任者研修
5/26	福利厚生課(禁煙セミナー)	9/28	岐阜県商業教育研究会
5/30	里山活用マイスター養成講座	10/16	中濃地域武儀農林商工事務所どんぐり教室
6/8	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会	10/17	岐阜市視覚障害者協会
6/10	東海女子大学	10/17	小屋名の会
6/11	農山村整備局「広葉樹研修」	10/29～10/31	岐阜県児童生徒科学作品展
6/23	福利厚生課(衛生管理者会議)	11/9	岐阜県人権施策推進室
6/26	岐阜県植物誌調査会	11/10	百年公園活性化推進会議
7/22	関高校インターンシップ	11/20	岐阜県植物誌調査会
7/23	可茂地区初任者研修会	11/26	岐阜県環境新工法研究会
7/25	里山活用マイスター養成講座	12/18	岐阜県植物誌調査会
8/3	中部学院大学	1/22	〃
8/7	岐阜県みどりの少年団連盟結成記念大会	2/2	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会
8/21	岐阜県植物誌調査会	2/17	岐阜県小学校社会科研究部会
9/2	岐阜県高等学校長協会常任理事会	2/19	岐阜県植物誌調査会
9/5	青樹吟行句会	3/19	〃

〈研修室〉

4/22	市町村文化行政担当課長会議	8/19	北方町学校教育会理科部会
5/2	岐阜県哺乳動物調査研究会総会	8/27	美濃市教育研究会
5/18	森林文化アカデミー	9/14	高等学校特殊教育諸学校初任者研修
5/19	日輪山茶花俳句会	10/16	岐阜県植物誌調査会
5/23	ホトトギス千鳥会	10/19	岐阜県高等学校長会(美濃地区)
5/25	岐阜県小学校社会科研究部会	10/29~10/31	岐阜県児童生徒科学作品展
5/26	福利厚生課(禁煙セミナー)	11/9	岐阜県人権施策推進室
6/8	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会	11/12	美濃市小学校理科研究部会
6/20	里山活用マイスター養成講座	11/26	百年公園事務所
7/22	関高校インターンシップ	12/5	岐阜聖徳学園短期大学
7/23	可茂地区初任者研修会	2/2	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会
7/24	岐阜県植物誌調査会	2/17	岐阜県小学校社会科研究部会
7/29	可茂教育振興事務所	3/27	岐阜県昆虫分布研究会
8/8	農山村整備局「木に親しむ山の祭り」		

〈ハイビジョンホール〉

4/17	岐阜県警察学校初任科生研修
4/22	市町村文化行政担当課長会議
6/18	名古屋教育センター
6/23	衛生管理者会議
7/23	可茂地区初任者研修
8/7	岐阜県みどりの少年団連盟結成記念大会
9/14	高等学校特殊教育諸学校初任者研修
10/9	岐阜県警察学校初任科生研修
10/29	武儀郡へき地中堅教員研修会
10/30	岐阜県児童生徒科学作品展表彰式

〔博物館関係団体〕

1 岐阜県博物館協会

岐阜県博物館協会は、「会員相互の連絡提携のもとに社会教育の健全な推進と文化の向上に寄与すること」を目的に、昭和41年に設立された。

公開講座(年4回)、機関紙発行(年3回)、会員研修会(年3回)等の諸活動をくり広げ、設立の目的に沿うように努力した。

平成17年3月現在、会員館園は142、個人会員は15名

主な役員は次のとおり。

会長…土野 守、副会長…松本五三、青木允夫、武山杖司、理事長…若宮多門、事務局は岐阜県博物館内にある。

〈主な事業〉

5/7	本協会監査
5/11	岐阜県博物館協会役員会・通常総会
5/26	機関紙委員会
6/29	第58回会員研修会
7/11	第100回公開講座
7/16	東海地区博物館連絡協議会総会
7/31	機関紙「岐阜の博物館」第145号発行
8/28	第101回公開講座
9/9~10	第59回会員研修会
9/26	第102回公開講座
10/3	第103回公開講座
10/8~9	東海三県博物館協会交流研修会
11/30	機関紙「岐阜の博物館」第146号発行
11/30	第60回会員研修会
17/2/24	会員研修委員会
3/11	公開講座委員会
3/11	常任理事会
3/31	機関紙「岐阜の博物館」第147号発行

## 2 岐阜県博物館友の会

16年度的一般会員数は415名、後援会員は11個人・団体。昨年度比で一般会員の方は9名の増、後援会員は4個人・団体の減という会員数であった。新規登録者は結構あって全体の約17%に当たる71名だったが、高齢化が進み、退会者も増えている。16年度の場合、会員の平均年齢は66.3歳となっている。会員の方々には、岐阜県博物館を中心に生涯学習の場としての期待も大きく、個々の旺盛な知的好奇心から余暇の充実をはかり、意欲的な活動をされていて、岐阜県博物館への側面的な協力もいただいている。

平成15年6月に実施が予定されていた秘境チベット・重慶・成都の海外探訪の旅は、会員の期待と要望が大きかったが、SARSの問題が起きて中止になった。その探訪の旅をそのまま内容、行程で実施することになり、16年6月に36名の参加を得て実施することができた。

国内探訪の旅は2回実施し、その概要は、次のとおりである。

第1回(9月24日)は、福井の旅:福井県立恐竜博物館と平泉寺白山神社、一乗谷朝倉氏遺跡の探訪。何年かぶりのことになるが、自然系を取り入れた探訪の旅を実施。恐竜では日本一を誇る博物館であり、中国の浙江自然博物館と姉妹提携に及んだのを記念しての特別展で、展示物には世界中の研究者のあいだで話題になった恐竜の実物標本、門外不出の翼竜や鳥化石などがあり、参加者の目を引くものがあった。平泉寺白山神社は、加賀の白山本宮、美濃長瀧白山神社と並ぶ白山三箇馬場の一つで、源平時代には48社36堂6千坊が峰々谷々に満ちていたというのを想像しながら勝山教育委員会学芸員の解説に聞き入った。6月の福井台風で土砂に埋まった後のことで心配された朝倉氏遺跡だったが、9割方修復されていて見学することができた。参加者56名。

第2回(11月21日)は、滋賀県湖西地区の旅「西教寺・円満院、大津絵美術館・中江藤樹記念館を訪ねて」の探訪。西教寺は聖徳太子が高麗の慧慈、慧聰のために創建されたと伝えられ、その後、慈恵大師良源上人が復興、念仏道場としたお寺。建物・仏像等々ほとんどが国指定重文だが、総檜造りの本堂にあがっている一枚欄間の十六羅漢彫刻には、解説どおりその見事に驚きの声が漏れた。円満院、正式には円満院門跡、門跡とは皇室に深いゆかりを持つ寺格の高い寺で、全国20万余寺中17寺あるその一つで、三井の名庭、重文「宸殿」が散在。併設の大津絵美術館では、江戸時代京都と大津の中間地点の追分けでうまれた大津絵の初期から近世までの貴重な資料を観賞することができた。中江藤樹記念館では、日本陽明学の開祖といわれる江戸時代の儒者藤樹の遍歴、若くして母への孝養と身体を健康を理由に辞職し、故郷で「良知に到る心学」を教え広めた資料展示を見学した。参加者は71名。

夏の特別展「タイムトラベル石器時代～大昔はどんな暮らしをしていたの～」は10,000人を超える入館者があり、図録も期間中に315冊を販売し、年度末までには468冊を売り上げることができた。

秋の特別展「里山ミュージアム～ドングリころころオオタカびゅん～」も大盛況で約19,000人の入館者があり、図録も約185冊を販売する。

文化講演会は、森林文化アカデミーの田端英雄氏による「～里山研究からわかってきたことと里山利用の現状

～」の講演で、近年の里山研究で分かってきた動植物の興味深い話をされた。参加者はハイビジョンホール満席の130名を超えた。

恒例の共催事業である特別行事「七草がゆをたべよう」は、会員のボランティア活動として定着しており、約350名の来館者が無病息災を願い賑わった。

図録の販売は、主に特別展期間中での館内販売と委託販売とからなるが、最近、インターネットのホームページを開いて掲載の図録を知り、全国各地の個人から問い合わせと注文で、毎月、6冊～10冊の注文が入ってきている。

委託による図録販売は、県内で従来の「高山陣屋」、「飛騨・世界生活文化センター」、「木曾三川公園」、「海津町歴史民俗資料館」、「(財団)岐阜県広報センター」の5か所に加えて、16年度新たに、「岐阜県世界淡水魚園水族館(アクア・トトぎふ)」、「下呂発温泉博物館」、「ジェイビーマート(中部学院大学内)」、「百年公園事務所」が加わり9ヶ所になる。県外では東京国立博物館、(財団)歴史民俗博物館(千葉県佐倉市)の2か所で扱ってもらっている。郷土に係わる自然系・人文系・社会系等それぞれの分野の資料が県内は言うに及ばず広く全国にまで出ていって利用購読される意義は大きいものがある。

博物館「友の会」は、博物館の普及活動と密接な関わりを持っているだけに、「友の会」の存在、活動内容について、多く一般の方に知ってもらおうような働きかけをしていくとともに、充実した魅力ある「友の会」の活動を推進していきたい。

平成17年度の主な事業、行事は次の通りである。

- 1 会議  
役員会・総会5月7日(土) 秋季役員会11月6日(日)  
正・副会長会3月15日(水)
- 2 研修事業
  - (1) 探訪の旅  
海外探訪:昆明・大理・麗江・石林(9月)  
第1回国内探訪:京都洛北方面:大徳寺聚光院・大仙院、三千院  
第2回国内探訪:金沢方面:石川県立美術館・武家屋敷(11月)
  - (2) 特別展講演会・文化講演会  
11月6日(日)13:30～16:00  
「名水へのいざない～安全でおいしい水を求めて～」  
山梨温泉文化研究所 深澤喜延さん
- 3 会報発行  
第83号(6月),第84号(10月),第85号(2月),各450部
- 4 資料などの作成
  - (1) 特別展図録「水と大地のハーモニー～名水・温泉・名勝へのいざない～」1000部  
「線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～」1000部
- 5 その他
  - (1) 博物館との共催事業の実施 ( )内は開催数  
1企画展関連事業(5), 2特別行事(3), 3たのしい博物館(14), 4ギャラリー関連事業(5), 5カルチャー講座(4)
  - (2) 「博物館だより」85号,86号 各400部
  - (3) 会員入館料の補助と寄贈  
友の会員入館の入館料補助  
図書資料・備品等の寄贈

## IV 利用案内 (平成17年度)

- 開館時間 4月～10月 9時00分～16時30分 (入館は16時まで)  
11月～3月 9時30分～16時30分

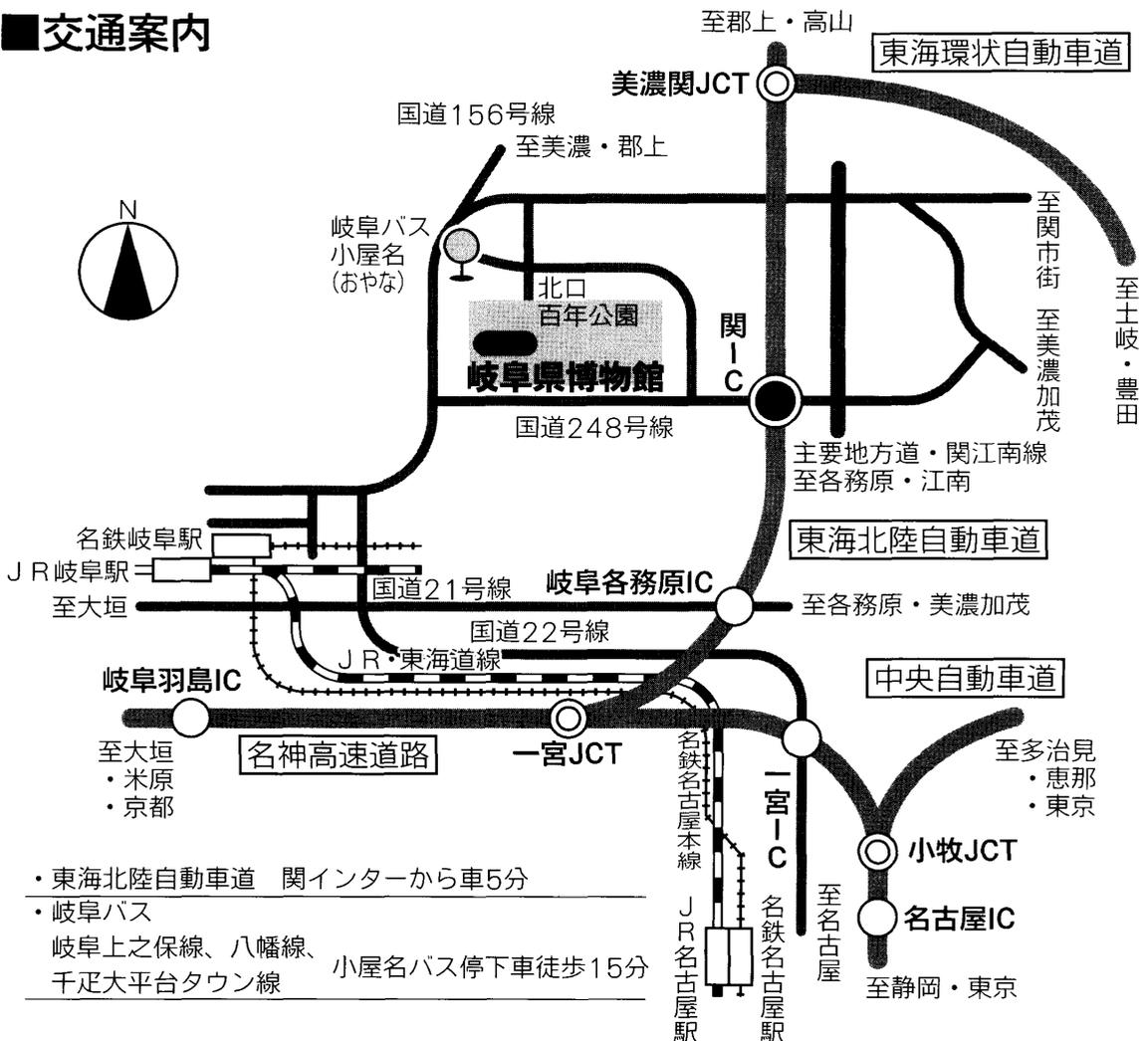
- 入館料

区分	本館		マイ・ミュージアム
	通常	特別展開催中	
一般	320(260)円	600(520)円	無料
大学生	110(50)円	300(200)円	
小中高生	無料	無料	

※岐阜県博物館、岐阜県美術館、岐阜県現代陶芸美術館での高校生以下の入館・観覧料は、4月1日からすべて無料になりました。

- 休館日
  - ・月曜日 (月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌日)
  - ・年末年始 (12月29日～翌年1月3日)
- 駐車場 博物館には駐車場がありませんので、百年公園の駐車場をご利用ください。  
駐車料金…普通(軽)自動車300円、バス820円
- 交通 東海北陸自動車道 関インターから車5分  
岐阜バス 岐北上之保線、八幡線、千疋大平台タウン線 小屋名バス停下車徒歩15分  
自家用車をご利用の場合は、百年公園北口からお入りください。

### 交通案内



- ・東海北陸自動車道 関インターから車5分
- ・岐阜バス  
岐北上之保線、八幡線、千疋大平台タウン線  
小屋名バス停下車徒歩15分